Panasonic

取扱説明書

コードレス電話機

品番 **VE-GD51DL**

VE-GD51D



親　　機：VE-GD51
受話子機：KX-FKD351

子機
KX-FKD502

VE-GD51DLは子機１台付き
VE-GD51D　は子機が付属されていません

Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスはWEB限定のサービスです。

保証書別添付

- ■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ■ **ご使用前に「安全上のご注意」（7 ～ 10ページ）を必ずお読みください。**
- ■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

こんな機能があります

116ページ 別売品は？

110ページ **別売品の子機の増設** 子機を増やすには？

迷惑電話対策

76ページ 非通知の電話に出たくない！

74ページ 特定の相手からの電話に出たくない！

42ページ **通話拒否** 着信中や通話中でも、お断りのメッセージを流して拒否したい！

44ページ **あんしん応答** 相手の声を確認してから電話に出たい！

使いこなしのポイント

26ページ **選んでケータイ** 携帯電話へおトクにかけるには？

46ページ 50ページ 電話帳の登録のしかたは？
● 親機・受話子機・子機別々に150件ずつまで。

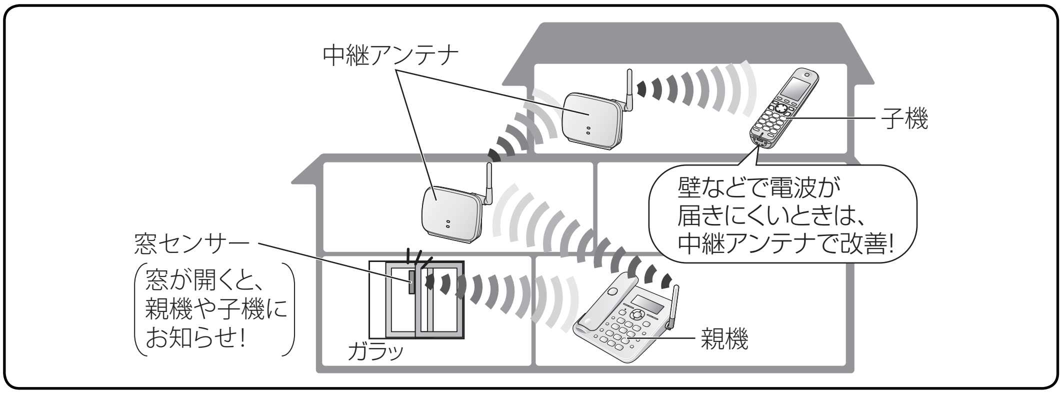
58ページ ワンタッチダイヤルの登録のしかたは？

72ページ 着信履歴を見るには？

40ページ **通話録音** 通話をそのまま録音！

85ページ **おやすみモード** 夜中などは、呼出音を鳴らさず、留守番電話で受けたい！

■ 窓センサー・中継アンテナでシステムアップ
（☞102・108ページ）



■ 商標について

音声でお知らせ！（音声案内／読み上げ）

音声案内では、操作のしかたを音声でお知らせします。

電話をかける

音声案内

- 電話帳に登録する
- ワンタッチダイヤルに登録する

■ 音声が流れないようにするには（親機で操作します）

（機能/決定）→ # 1 6 7 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

読み上げダイヤル

親機でダイヤルした番号や入力した文字（ひらがな・半角カタカナ）を読み上げます。

■ 読み上げダイヤルをやめるには（親機で操作します）

（機能/決定）→ # 1 3 0 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

電話帳読み上げ※

（☞54ページ）

親機で電話帳、ワンタッチダイヤル、再ダイヤル、着信履歴を検索時に、電話帳に登録されたフリガナを読み上げます。

- 音声を消すこともできます。

電話を受ける

着信読み上げ※

（☞80ページ）

着信した相手を音声でお知らせします。

- グループ名の読み上げもできます。（☞81ページ）
- ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
- 音声を消すこともできます。

※ フリガナの読み上げには、株式会社 アクエストの音声合成ライブラリ「AquesTalk」を使用しています。「AquesTalk」は、株式会社 アクエストの日本国での登録商標です。

■ 音声案内／読み上げの音量を変えるには

スピーカー音量の設定で変更します。ただし、着信読み上げの音量は呼出音量の設定で変更します。（☞89ページ）

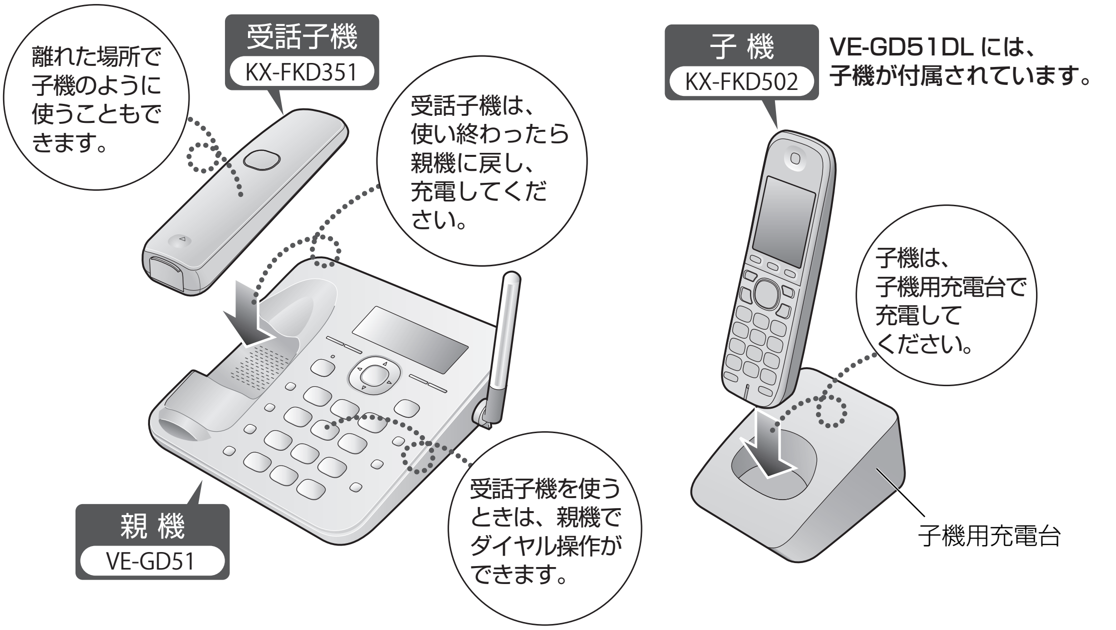
■ 読み上げダイヤルについて

- ＊ は「スター」、# は「シャープ」、留守（ポーズ）は「ポーズ」と読み上げます。
- 読み上げ中に次の番号を押すと、前の番号の読み上げは中断されます。

もくじ

本書の読みかた

本書では、親機に置いて充電する子機を「受話子機」と呼びます。
受話子機は、親機に置いて受話器のように使ったり、子機のように使ったりすることができます。



● 受話子機は、子機用充電台に置いて充電することはできません。
● 子機は、誤操作を防止するため、親機に置かないでください。

■ 受話子機を親機に置いているとき

受話子機は、親機から取ったあと、親機のダイヤルボタンを使って電話をかけることができます。
電話がかかってきたときは、受話子機を親機から取ると相手につながり、通話ができます。
通話が終わったら、電話を切り、受話子機は親機の充電部に戻してください。
(☞30ページ「親機で電話をかける／受ける」)

■ 受話子機で内線電話を使うとき

受話子機を親機から取ったあと、受話子機のボタンで操作してください。

- 内線電話をかける／受ける（☞36ページ）
- 電話をまわす／3者通話にする（☞38ページ）

■ 親機から離れた場所で、受話子機を子機のように使うとき

子機と同じように受話子機のボタン操作をすることができます。
ただし、受話子機と子機で操作方法やディスプレイ表示が異なる場合があります。受話子機と子機で異なる操作については、各機能の説明をお読みください。

■ 受話子機と子機の機能について

- 受話子機と子機は、液晶ディスプレイの表示行数が異なるため、機能によっては表示内容が異なります。
- 受話子機のダイヤルキーのバックライトは、点灯しません。

お願い

- 受話子機は、親機から取るだけで外線につながります。通話しないときは 切 を押してください。
- 親機から離れた場所で受話子機を使用中に親機のボタン操作ができますので、誤って親機のボタンを押さないように気をつけてください。

安全上のご注意 必ずお守りください （続く）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。**
（次は図記号の例です）

🚫	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■ **分解・改造しない**

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **指定の電池パック以外は使用しない**

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **付属の電池パックを、この機器以外に使用しない**

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **専用の親機の受話子機用充電部と子機用充電台を使用して指定の電池パックを充電する**

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **火の中に捨てたり加熱しない**

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **⊕⊖端子を金属などに接触させない**

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **液もれしたとき、"液" に触れたり、目に入れない**

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ **ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない**

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください （続き）

⚠警告

■分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

● 修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐにACアダプターや電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ACアダプターや電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだACアダプターやプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ACアダプターや電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● ACアダプターや電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる　など）

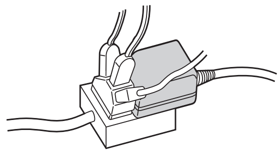
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

● 修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない

禁止



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■ぬれた手で、ACアダプターや電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■雷が鳴ったら、親機やACアダプターや子機用充電台・電源プラグ・電話機コードに触れない

感電の原因になります。

接触禁止

（続く）

⚠ 警告

■ **機器内部に金属物を入れない**

禁止

火災・感電の原因になります。

● 金属物が入った場合は、すぐにACアダプター・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない**

水ぬれ禁止

火災・感電・けがの原因になります。

● ぬれた場合は、すぐにACアダプター・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **電話機コードのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない**

禁止

火災の原因になります。

● ぬれた電話機コードは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

■ **ACアダプター・電源コードに水をかけたり、ぬらしたりしない**

水ぬれ禁止

火災・感電・けがの原因になります。

● ぬれた場合は、すぐにACアダプター・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）**

禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■ **自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない**

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■ **心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す**

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■ **付属のACアダプター以外は使用しない**

禁止

火災・感電の原因になります。

■ **当社指定以外のホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない**

禁止

発熱・発煙の原因になります。

■ **電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない**

禁止

発熱・発煙・火災・破裂の原因になります。

注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■親機の受話子機用充電部や子機用充電台に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない

禁止

受話子機用充電部や子機用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■親機の受話子機用充電部や子機用充電台にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止

金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

使用上のお願い （続く）

重要なものはメモして保管

- 登録した電話帳（☞46・50ページ）
- ワンタッチダイヤル（☞58ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

電源プラグとACアダプターは、本機の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

こんなところには設置しない

- **ピアノなどの上。**
（キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- **火気・熱器具の近く。**
（変形や故障の原因）
- **テレビ・ラジオ・パソコンなどのOA機器の近く。**
（ノイズ発生の原因）
- **夏期の締め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。**
（温度35 ℃以上、5 ℃以下、
湿度85 %以上、45 %以下は
誤動作・変形・故障の原因）
- **温度変化が激しいところ。**
（結露による誤動作の原因）

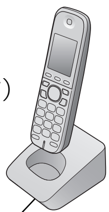


100 m 以内
（間に障害物がない場合）



親機や子機用充電台の置き場所は…

- AMラジオの近くに置かないでください。
（AMラジオで雑音が聞こえる原因になります）
- 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。
（充電できないことがあります）



子機用充電台（VE-GD51DLのみ）

- 補聴器の種類によっては通話中に雑音が入る場合があります。
- 受話子機は、使い終わったら親機の受話子機用充電部に戻してください。

受話子機・子機の傍受について

本機は受話子機・子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機に「圏外」と表示されて使えないことがあります。
  - 金属製のドアや雨戸。
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
  - コンクリートやトタン製の壁。
  - 親機と別の階や家屋で使うとき。
  - 壁を何枚もへだてたところ。
- 上記のような場合は、中継アンテナ（別売品）をおすすめします。（☞108ページ）
中継アンテナは連結でも使用できます。



中継アンテナ

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
- 停電すると、親機・受話子機・子機とも使えません。
- NTTのレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの116番（通話料金無料）へご連絡ください。

使用上のお願い（続き）

電波について

● 本機は、1,895.616 ～ 1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。

本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。(一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9ーD

● 本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunicationsに準拠した日本国内向けの通信方式です。

Digital Enhanced Cordless Telecommunications
次世代デジタルコードレス通信方式

● 本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、ファクス・電話機ご相談窓口（☞130ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、ファクス・電話機ご相談窓口（☞130ページ）へお問い合わせください。

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

● 親機の内蔵メモリー
- お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
- 電話の発着信や通話によって記録された履歴などのデータ（発着信履歴、録音された用件など）

● 受話子機・子機（付属品／別売品）の内蔵メモリー
- お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ

免責事項

● 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

＜本機の修理を依頼するとき＞

● 本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモしてください。

● データの保管後、「■初期化するとき」（☞下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。
- 初期化していなくても、修理の際、内蔵メモリーが消去され、お買い上げの状態に戻る場合があります。
- 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

＜本機を廃棄・譲渡・返却するとき＞

● 「■初期化するとき」（☞下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。

■ 初期化するとき

親機や受話子機・子機でそれぞれ、内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

- 操作中は、親機から電話機コードを外してください。電話機コードを接続したまま親機の初期化を行うと、続いて「回線種別」が自動設定され、お買い上げ時の設定「自動」に戻らないことがあります。（☞ 90 ページ「回線種別」）

〈親機〉　93ページの「出荷時へ戻す」の操作を行う

〈受話子機・子機〉　95ページの「出荷時へ戻す」の操作を行う

お知らせ

● 別売品の増設子機に記憶した情報の消去のしかたは、それぞれの増設子機の取扱説明書をお読みください。

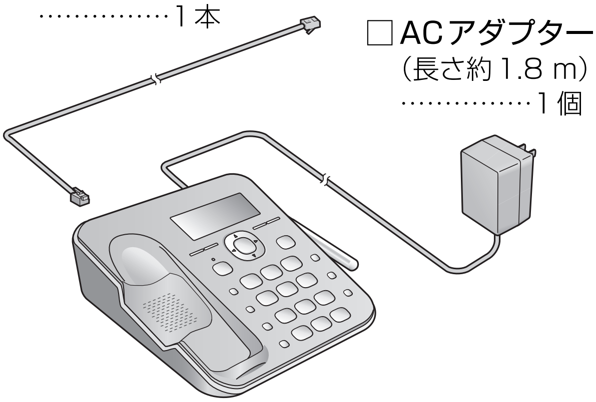
本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体と付属品

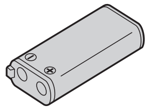
□電話機コード
（長さ約 1.8 m）
……………1 本

□ACアダプター
（長さ約 1.8 m）
……………1 個



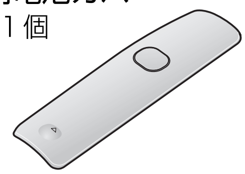
□本体（親機）
……………1 台

□子機用電池パック
……………1 個



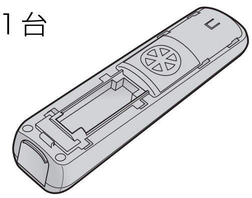
受話子機に
使用します。

□受話子機用電池カバー
……………1 個

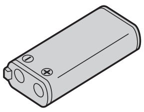


お買い上げ時は、電池カバーが
外されています。

□受話子機
……………1 台

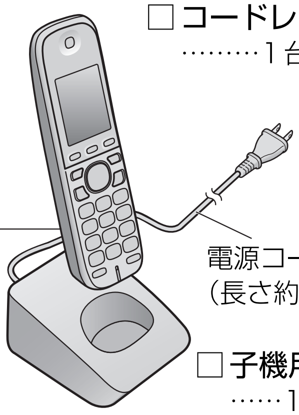


VE-GD51DLのみ



□子機用電池パック
………1 個

□コードレス子機
………1 台



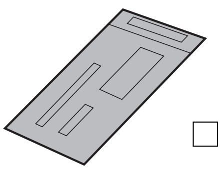
お買い上げ時は、電池カバーが
取り付けられています。

電源コード
（長さ約 1.6 m）

□子機用充電台
……1 台

添付品

☑取扱説明書（本書）……………………1 冊



□保証書
……1 式

各部のなまえとはたらき （親機）

液晶ディスプレイ（☞20 ページ）
- コントラストの調整は（☞93ページ「LCD コントラスト」）

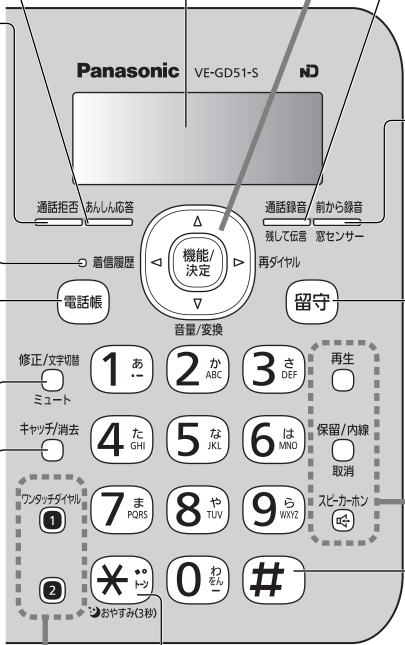
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞44ページ）
- 着信・通話を拒否する。（☞42ページ）

着信履歴ランプ
- ナンバー・ディスプレイサービス利用時、電話に出なかったとき点灯。（☞70ページ）

- 電話帳を使う（☞31・46ページ）

- 登録した機能を修正する。
- 文字の種類を変える。（☞48ページ）
- 通話中に、自分の声が相手に聞こえないようにする。（ミュート）（☞30ページ）

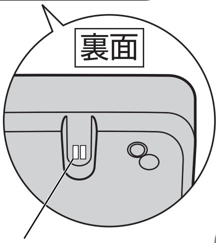
- キャッチホンを受ける。（☞34ページ）
- 登録している内容を消去する。
- 間違えた文字・数字を消す。（☞48ページ）
- 用件を消す。（☞63ページ）



- 通話を録音する。（☞40ページ）
- 伝言メッセージを残す。（☞61ページ）
- 通話をさかのぼって録音する。（☞40ページ）
- 窓センサーの報知レベルを設定する。（☞105ページ）

- 留守セットする。（☞62ページ）
- 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。

＃（シャープ）ボタン
- 機能登録などに使う。



ワンタッチダイヤル（☞31・58ページ）

送話口
- スピーカーホンで話すときに使う。

✳（スター）ボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）（☞30 ページ）
- おやすみモードを使う。（☞85 ページ）

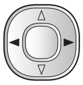
再生	● 用件を再生する。（☞62・63ページ）
保留/内線 取消	● 通話中に待ってもらう。（☞34ページ） ● 受話子機・子機やドアホンを呼び出す。（☞36・38・100ページ） ● 操作を途中でやめる。 ● 登録を終わる。
スピーカーホン	● 親機で通話する。（☞30・31ページ）

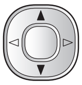
■ ダイヤルキーのバックライトについて

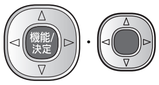
ダイヤル中・機能登録中などに点灯、着信中などに点滅します。
（点灯・点滅しないようにするには☞93ページ「ダイヤルキー点灯」）

マルチファンクションキー

● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。


左または
右を押す

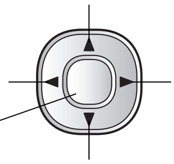

上または
下を押す



機能/決定を押す

● 音量を大きくする。（☞89ページ）
● 漢字に変換する。（☞49ページ）

● ナンバー・ディスプレイ
サービス利用時、着信した相手を
見る。（☞72ページ）
● 前の用件を聞く。（☞63ページ）



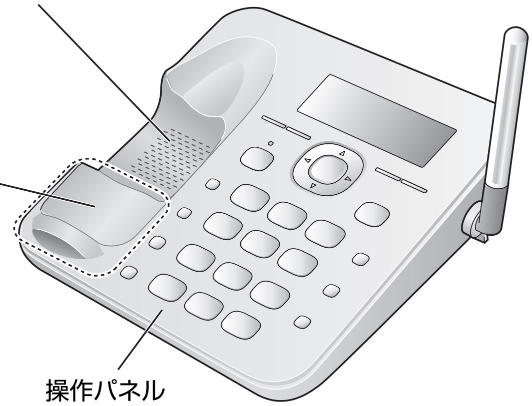
● 再ダイヤルする。（☞31ページ）
● 次の用件を聞く。（☞63ページ）

● 音量を小さくする。（☞89ページ）
● 漢字に変換する。（☞49ページ）

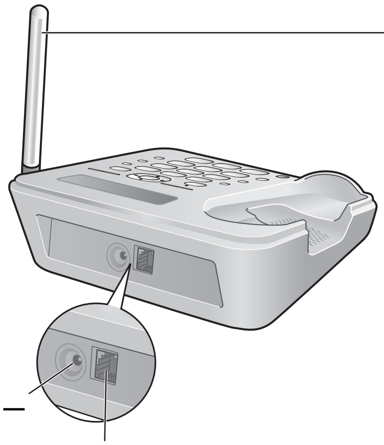
● 機能を登録する。
● 機能登録で、内容を
決定するときなどに使う。

スピーカー
● 音声案内、留守番電話の用件、
スピーカーホン使用中の相手の声、
呼出音などが聞こえます。

受話子機用充電部
● 受話子機を置いて充電します。



操作パネル



光る LED アンテナ

点灯	● 親機・受話子機の通話中 （ダイヤル中や内線呼び出し中も点灯）
点滅	● 親機の着信中、窓センサーの報知中 ● 以下の場合は、点滅しません。 ・子機で外線通話中のドアホンからの着信 ・受話子機・子機とドアホンで通話中の外線からの着信 ・キャッチホンの着信

● 点灯・点滅しないように設定することもできます。
（☞93ページ「アンテナ点灯」）

AC アダプター差込み口

電話回線用モジュラージャック

各部のなまえとはたらき （受話子機）

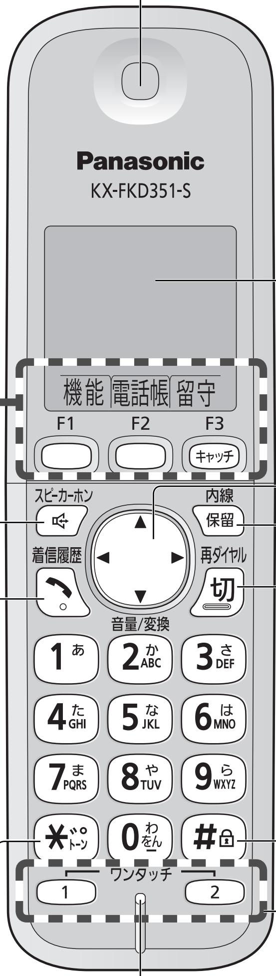
F1
- 機能を登録する・使う。
- 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。
- 文字の種類を変える。
（☞52ページ）

F2
- 電話帳を使う。
（☞33ページ）
- 電話帳に登録する・修正する。
（☞50・51ページ）
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞44ページ）

F3 （キャッチ）
- キャッチホンを受ける。
（☞34ページ）
- 留守セットする。
（☞62ページ）
- 登録している内容を消去する。
- 間違えた文字・数字を消す。
（☞52ページ）
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞44ページ）

お知らせ
- 「機能」「電話帳」「留守」などの表示は、操作手順によって変わります。

受話口



液晶ディスプレイ
（☞21ページ）

- マルチファンクションキー（☞右ページ）

- 通話中に待ってもらう。
（☞34ページ）
- 親機・子機・ドアホンを呼び出す。
（☞36・37・38・100ページ）

- 通話を終了する。
- 操作を途中でやめる。
- 登録を終わる。

- 受話子機を置いたまま通話する。（☞33ページ）

- 電話をかける・受ける。
（☞32ページ）

＃（シャープ）ボタン
- 機能登録などに使う。
- キーロックを使う。
（☞84ページ）

＊（スター）ボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）
（☞32ページ）

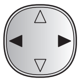
ワンタッチダイヤル
（☞33・59ページ）

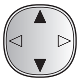
送話口
- 話すとき、手でふさがない。

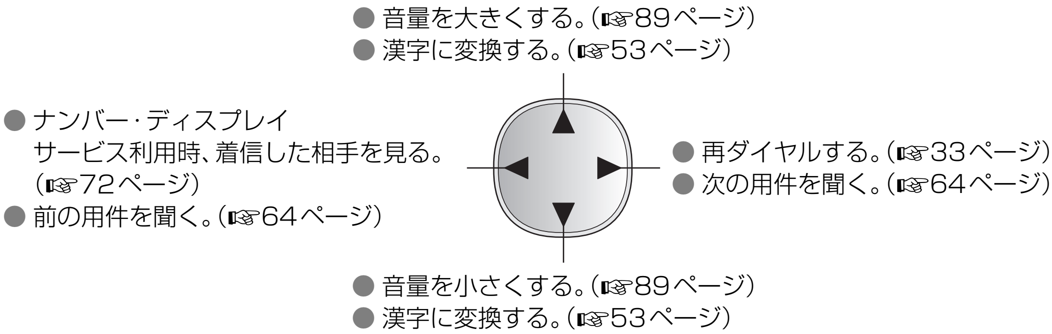
お知らせ
- ダイヤルキーは点灯しません。

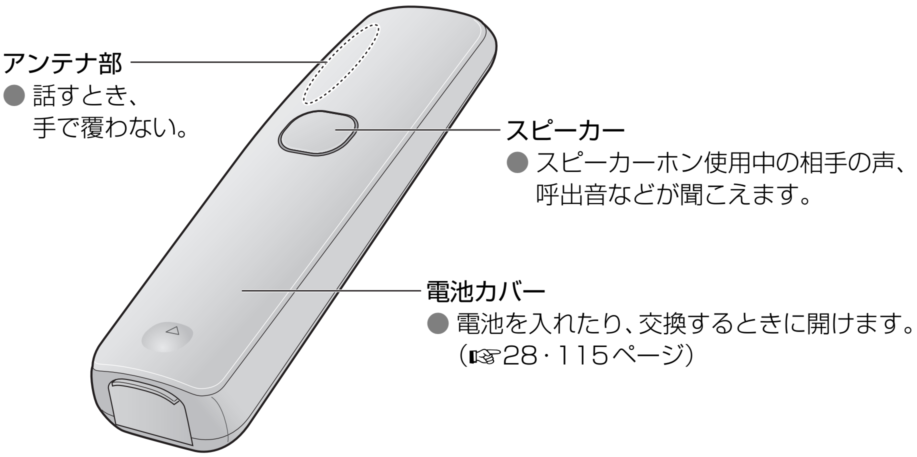
マルチファンクションキー

● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。


左または
右を押す


上または
下を押す





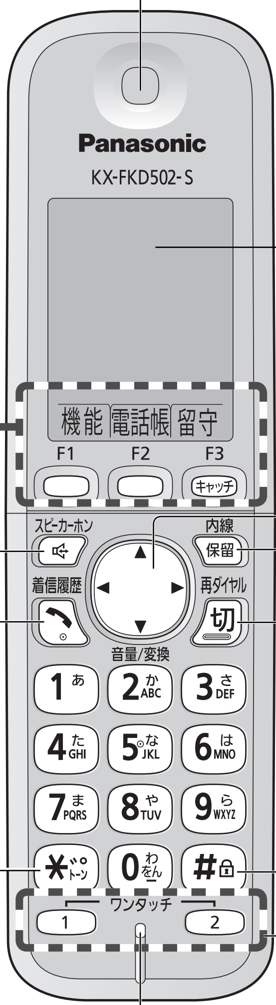
各部のなまえとはたらき （子 機） VE-GD51DLの場合

F1
- 機能を登録する・使う。
- 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。
- 文字の種類を変える。（☞52ページ）

F2
- 電話帳を使う。（☞33ページ）
- 電話帳に登録する・修正する。（☞50・51ページ）
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞44ページ）

F3 （キャッチ）
- キャッチホンを受ける。（☞34ページ）
- 留守セットする。（☞62ページ）
- 登録している内容を消去する。
- 間違えた文字・数字を消す。（☞52ページ）
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞44ページ）

お知らせ
- 「機能」「電話帳」「留守」などの表示は、操作手順によって変わります。



受話口

液晶ディスプレイ（☞21ページ）

- マルチファンクションキー（☞右ページ）

- 通話中に待ってもらう。（☞34ページ）
- 親機・受話子機・別の子機・ドアホンを呼び出す。（☞36・37・38・100ページ）

- 子機を置いたまま通話する。（☞33ページ）

- 通話を終了する。
- 操作を途中でやめる。
- 登録を終わる。

- 電話をかける・受ける。（☞32ページ）

＃（シャープ）ボタン
- 機能登録などに使う。
- キーロックを使う。（☞84ページ）

＊（スター）ボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）（☞32ページ）

ワンタッチダイヤル（☞33・59ページ）

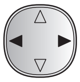
送話口
- 話すとき、手でふさがない。

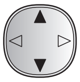
■ ダイヤルキーのバックライトについて

ダイヤル中・機能登録中などに点灯、着信中などに点滅します。

マルチファンクションキー

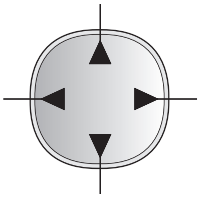
● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。


左または
右を押す


上または
下を押す

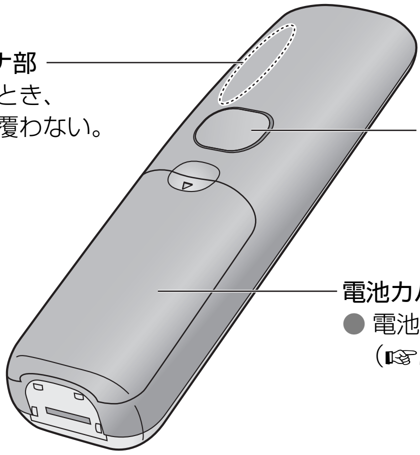
● 音量を大きくする。（☞89ページ）
● 漢字に変換する。（☞53ページ）

● ナンバー・ディスプレイ
サービス利用時、着信した相手を見る。
（☞72ページ）
● 前の用件を聞く。（☞64ページ）



● 再ダイヤルする。（☞33ページ）
● 次の用件を聞く。（☞64ページ）

● 音量を小さくする。（☞89ページ）
● 漢字に変換する。（☞53ページ）

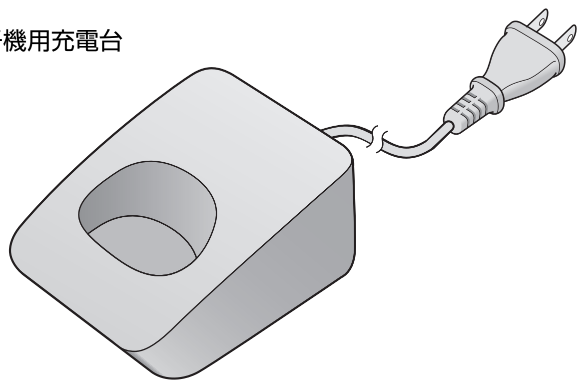


アンテナ部
● 話すとき、
手で覆わない。

スピーカー
● スピーカーホン使用中の相手の声、
呼出音などが聞こえます。

電池カバー
● 電池を入れたり、交換するときに開けます。
（☞28・115ページ）

子機用充電台



各部のなまえとはたらき 液晶ディスプレイ

親　機



- ●「選んでケータイ」を設定しているとき表示（☞23・26ページ）
- ●「選んでケータイ」を使って電話をかけるときに、固定電話会社の事業者識別番号が自動付加されると約５秒間点滅（☞26ページ）

呼出音切　呼出音を鳴らさない設定（呼出音量「切」）をしているとき（☞89ページ）

おやすみモードを設定しているとき（☞85ページ）

スピーカーホンを使用しているとき（☞30・31ページ）

充電中　受話子機を充電しているとき

■ ナンバー・ディスプレイサービス利用時の表示

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（☞70ページ）

着信拒否　迷惑電話、非通知の電話、公衆電話、表示圏外、親機の電話帳に未登録の相手、「0120」「0800」からの電話のいずれかを拒否する設定をしているとき（☞43・74・76・77・78ページ）

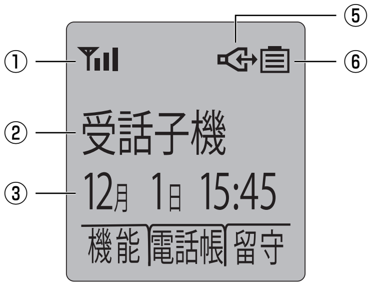
■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

- ● 親機を操作したり、電話がかかってきたりすると点灯します。
- ● 用件録音・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときにも点灯します。（親機を操作すると、操作終了後に自動的に消灯します）

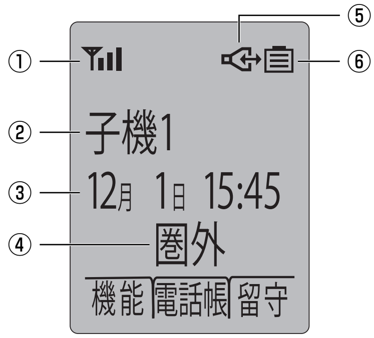
液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

受話子機・子機

受話子機



子機



①アンテナレベル（☞下記）

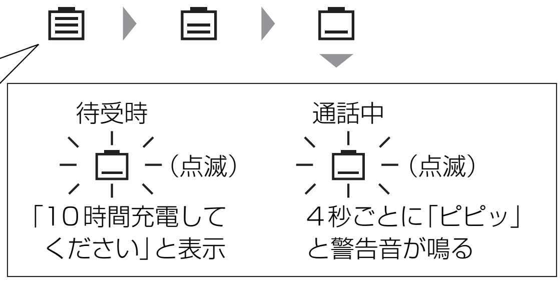
②内線番号や、登録した名前（☞29ページ）

③親機で設定した日付・時刻を表示（☞23・114ページ）（「圏外」のときは表示できません）
受話子機は、親機からの電波が届かず、呼出音が鳴らない、通話ができないときに「圏外」と表示

④親機からの電波が届かず、呼出音が鳴らない、通話ができないとき

⑤置いたまま通話しているとき（☞33ページ）

⑥電池残量



すぐに充電が必要です。

充電完了したあとの使用時間のめやす
（使用環境温度が20 ℃のとき）

■ 連続通話時間：約５時間
- スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪いところで使う場合、連続通話時間は短くなります。

■ 待受時間：約 150 時間
- 充電しない状態で一度も通話しないとき。
- 「圏外」表示中は短くなります。

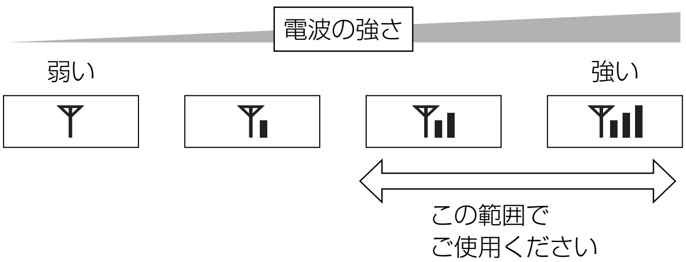
■ アンテナレベル

電波の強さのめやすを表示します。

圏外のとき

圏外

- 親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。



■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。（応答後や操作終了後、自動的に消灯します）

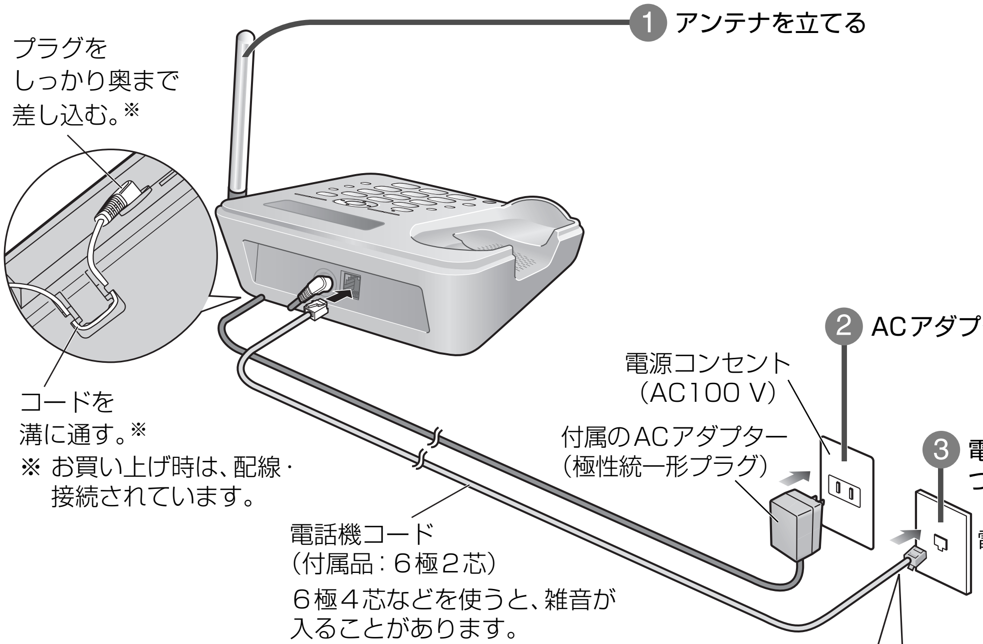
お知らせ

- 親機と受話子機や子機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。（☞11 ページ）

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

はじめて使う前に、親機の接続・設定！

1 親機を接続する



※ お買い上げ時は、配線・接続されています。

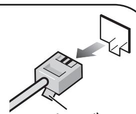
■ 光回線（ひかり電話）、ADSL、ISDN、ホームテレホン、
1回線に複数台接続するときなどは（☞111・112ページ）

■ 電話機コードをつながずに放置すると

約20分後に次々と画面が替わります。（デモモード）

● ACアダプターを抜き、10秒以上待ってからACアダプターを接続し直し、電話機コードをつないでください。

●外すとき
レバーを
押さえながら
引き抜く

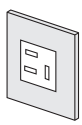


電話コンセントについて

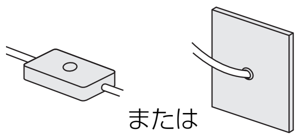
■3ピンプラグ式、
直接配線方式のとき

ご契約の電話会社へご相談ください。

3ピンプラグ式



直接配線方式



親機を接続すると…

回線種別の自動設定のあと、使う前の設定が始まります。

2 電話の回線種別の自動設定

回線種別ﾁｪｯｸ中

↓ 自動設定が終わると

日付・時刻の設定
［機能］押す

● 表示中はボタン操作をしないでください。

3 日付・時刻の設定

❶ 日付・時刻の設定 [機能]押す の画面で (機能/決定) 押す

❷ 年・月・日・時刻を入力し、(機能/決定) 押す

（例）2011年 12月 1日 15時 45分
1 1 1 2 0 1 1 5 4 5

20**1**1年12月01日
15:45 [決定]押す

- 時刻は 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00:00」）
- 間違えたときは
  カーソルを合わせる → 入力し直す。

- あとから、日付・時刻を設定し直したいときは（☞114ページ）

4 「選んでケータイ」の設定

待機画面表示のあと（約１秒後）、下記メッセージが表示されます。

- 「選んでケータイ」の設定画面で約２分間操作しないと、設定が終わります。

❶「選んでケータイ」を使うには、

携帯電話に かけるとき → 電話会社の通話 料金割引ｻｰﾋﾞｽを →

利用しますか? はい=＊ いいえ=＃ で (＊) 押す

- 「選んでケータイ」を使わないときは、(＃) を押し、手順 6 に進みます。（☞25ページ）

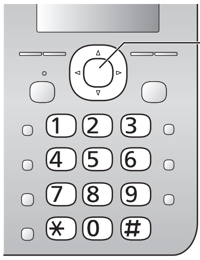
❷ ひかり電話、光回線を利用していないときは

ひかり電話、光回線を ⇔(交互表示) 利用していますか はい=＊ いいえ=＃ で

(＃) 押す

- ひかり電話、光回線を利用しているときは、「選んでケータイ」は使用できません。
  (＊) を押し、手順 6 に進みます。（☞25ページ）

（次ページへ続く）



「選んでケータイ」とは…

自宅などの固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、固定電話会社の通話料金割引サービスを利用することができます。
サービスを利用するには、携帯電話番号の前に事業者識別番号「00XX」をダイヤルします。
「選んでケータイ」は、携帯電話番号の前に「00XX」を自動的に付ける機能です。

- **通話料金**は、利用した固定電話会社からの請求となります。
- **事業者識別番号・通話料金・サービス内容**は、固定電話会社へお問い合わせください。
- 「選んでケータイ」の説明は、2011年5月現在の固定電話会社のサービス内容で記載しています。

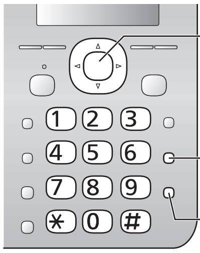
「選んでケータイ」を利用できる電話回線かどうか、下記で確認してください。

NTT東日本・NTT西日本から毎月の**電話料金**のご請求がありますか？
- はい → NTT東日本・NTT西日本のひかり電話の回線ですか？
  - いいえ → 利用できます。
  - はい → 「選んでケータイ」は利用できません。
- いいえ → 「選んでケータイ」は利用できません。

■回線の契約がわからないとき
あとで設定してください

→ 4「選んでケータイ」の設定の手順❶で (＃) を押し、手順 6 に進みます。

はじめて使う前に、親機の接続・設定！



■「選んでケータイ」をあとで設定するときや、設定を途中でやめるとき

取消 押す
（「選んでケータイ」は「なし」に設定され、手順 6 に進みます）
あとで設定するときは（☞26ページ）

固定電話会社の会社番号（事業者識別番号）について

固定電話会社を特定するときに、各固定電話会社に割り当てられている事業者識別番号を使います。
本機には、NTTコミュニケーションズの事業者識別番号「0033」を選択できるように、あらかじめ登録されています。
※ お申し込みは不要で、お申し込み費用や定額料、工事費は一切かかりません。通話料金のみかかります。（2011年5月現在）

■事業者識別番号がわからないとき
利用する固定電話会社へお問い合わせください。

IP電話とIP電話解除番号について

ADSLの事業者の電話サービスを使うときは、IP電話での利用となります。（050から始まる電話番号が付与されます）
- IP電話解除番号は、一時的にIP電話回線（050番号）を使わないで電話をかけるための番号です。

■携帯電話にかけられないとき
IP電話解除番号を変更してください。（☞27ページ）
IP電話解除番号がわからないときは、IP電話の各事業者へお問い合わせください。

5 「選んでケータイ」の固定電話会社を選ぶ

1 固定電話会社を選ぶ

電話会社を
↓
NTTｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞに設定します
↓
他の電話会社のときは[♯]を押す

- NTTコミュニケーションズを選ぶときは、そのままどのボタンも押さないでください。メッセージが2回表示されたあと、❷に進みます。
- その他の会社を選ぶときは、# 押す。

会社番号?
█

会社番号（事業者識別番号）を入力し、（機能/決定）押す。

- NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

2 IP電話の利用状況を選ぶ

IP電話（050から始まる電話番号）を
↕ 交互表示
利用していますか はい=✱ いいえ=♯

■ IP電話を利用していないとき
押す

選んでｹｰﾀｲは設定されました
↓
携帯電話にかけられないときは
↓
[機能]→♯198で
↓
選んでｹｰﾀｲ=なし選択してください

■ IP電話を利用しているとき
✱ 押す

選んでｹｰﾀｲは設定されました
↓
携帯電話にかけられないときは
↓
[機能]→♯199で
↓
IP電話解除番号「0000」を変更

- 「選んでケータイ」が設定されると、「▣」が表示されます。

6 天気予報「177」にかかることを確認する

スピーカーホン 押し、天気予報「177」にダイヤルする

（確認が終わったら、スピーカーホン 押す）

- 通話料金がかかります。
- 光回線（ひかり電話）やADSLなどに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合があります。

■「回線種別が設定できませんでした」「[機能]→#079で設定してください」が表示されているとき
■ 天気予報「177」にかからないとき

→ 回線種別を手動で設定してください。
（設定のしかたは ☞ 右記）

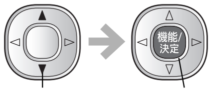
電話の回線種別を手動で設定するとき

電話の回線種別の自動設定ができなかったときや、天気予報「177」にかからないときに設定してください。

1


押す　押す　押す

2 回線種別を選ぶ



押す　押す

回線種別=20
[▼,▲]→[決定]押す

- 自動：自動設定（お買い上げ時の設定）
  ﾌﾟｯｼｭ：プッシュ回線
  20：ダイヤル回線（速度20 PPS）
  10：ダイヤル回線（速度10 PPS）

3 「ﾌﾟｯｼｭ」「20」「10」のいずれかを選んだときは

取消 押す

■ かからないときは
「ﾌﾟｯｼｭ」→「20」→「10」の順に設定を変えて試してください。
（どの設定でもかからないときは、NTT窓口「116」へ）

「選んでケータイ」の設定

携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。（2011年5月現在）
「選んでケータイ」とは、あらかじめ本機に固定電話会社の事業者識別番号「00XX」を登録しておき、携帯電話にかけるときに「00XX」を自動的に付ける機能です。
「5「選んでケータイ」の固定電話会社を選ぶ」（☞24ページ）の設定を変更する場合は、下記の操作を行ってください。

■ ひかり電話をご利用の場合は、「選んでケータイ」を設定しないでください。

NTT東日本・NTT西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けると電話をかけることができません。その他の事業者のひかり電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

- 事業者識別番号・通話料金・サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。
- NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

事業者識別番号の設定



1. 機能/決定 押す → # 1 9 8 押す → 機能/決定 押す
2. ▼▲ 押して「あり」を選び、 機能/決定 押す

選んでｹｰﾀｲ=あり
[▼, ▲]→[決定]押す

- 解除するときは「なし」を選ぶ。

3. 事業者識別番号を入力する（「00XX」など10ケタまで） → 機能/決定 押す → 取消 押す

会社番号?
0033

- 「0033」が表示されます。（「0033」：NTTコミュニケーションズ）
- 変更するときは キャッチ/消去 押し、入力し直す。
- 「選んでケータイ」が設定されると、「▮」が表示されます。

お知らせ

- 携帯電話にかけるときに「選んでケータイ」の機能が働くと、「▮」が約5秒間点滅します。
- 「090」「080」から始まる携帯電話番号のみに働きます。「070」などには働きません。
- 一時的に事業者識別番号を付けずにかけるときは、携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルしてください。
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。

IP 電話を利用時は、IP 電話解除番号を設定し直す

「はじめて使う前に、親機の接続・設定！」の「IP 電話の利用状況を選ぶ」(☞24ページ) で「はい」(＊) を選択したときは、解除番号「0000」が登録されています。下記の手順で、正しいIP電話解除番号を設定し直してください。

- IP電話の利用状況を「いいえ」(#) と選択されたときも、同じ手順で登録が可能です。
- IP電話解除番号は、IP電話の各事業者へお問い合わせください。



1. 機能/決定 押す → # 1 9 9 押す → 機能/決定 押す
2. ▼▲ 押して「あり」を選び、機能/決定 押す

   IP電話解除=あり
   [▼, ▲]→[決定] 押す

   - 解除するときは「なし」を選ぶ。
3. IP電話解除番号を入力する (8ケタまで) → 機能/決定 押す → 取消 押す

   IP電話解除番号?
   0000

   - 変更するときは キャッチ/消去 押し、入力し直す。

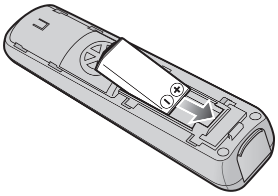
受話子機と子機の準備・名前の登録

受話子機と子機の準備

1 受話子機と子機を組み立てる

受話子機

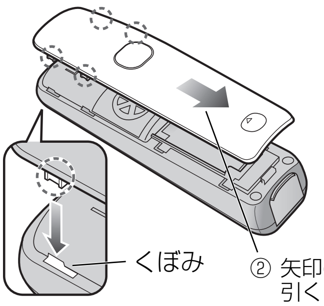
❶ 電池パックを入れる



● お買い上げ時、受話子機の電池カバーは外されています。

❷ 電池カバーを閉める

● 電池カバー裏のクッションは、外さない。

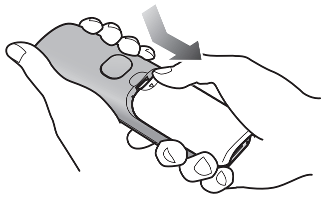


① 受話子機は、電池カバー裏のツメ（◌ 部）をくぼみに合わせながら閉める。

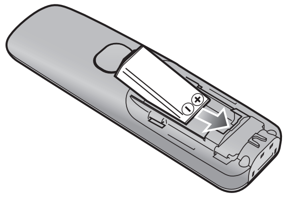
子機

❶ 電池カバーを開ける

● ▽ を押し下げながら手前に引く。

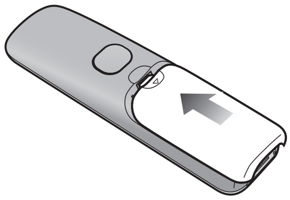


❷ 電池パックを入れる

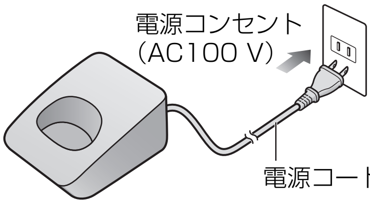


❸ 電池カバーを閉める

● 電池カバー裏のクッションは、外さない。



❹ 子機用充電台の電源コードをつなぐ

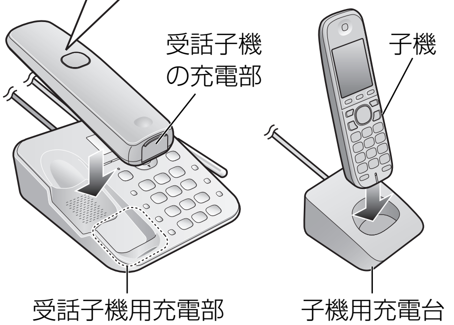


お願い

● 1週間以上、受話子機や子機を、親機の充電部や子機用充電台から外したり、ACアダプターや電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）
次に使うときは充電してください。

2 受話子機は親機の充電部、子機は子機用充電台に置き、約10時間充電する

受話子機のダイヤルボタンが見える向きに置いても充電できます。
受話子機の充電部を親機のディスプレイ側に置くと、充電できません。



〈受話子機（親機の表示）〉

12月 1日 12:00
用件録音 0件 充電中

（充電が完了すると）

12月 1日 22:00
用件録音 0件

〈子機〉

充電中
12月 1日 12:00

（充電が完了すると）

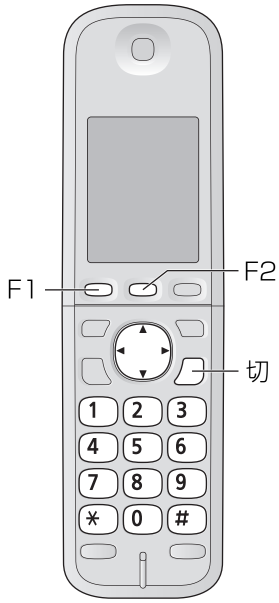
充電完了
12月 1日 22:00

- 以下の場合、充電時間が長くなります。（☞118ページ）
  使用環境温度が低いとき／電源電圧が低いとき／途中で受話子機や子機を使用したとき／「圏外」のとき
- 「充電中」の表示が出ないときは、受話子機は親機の充電部、子機は子機用充電台に数分間置いたままにしておくと表示されます。
- 受話子機や子機は、親機の充電部や子機用充電台に置いたままでも、過充電しないようになっています。
- 受話子機や子機、親機の充電部、子機用充電台が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 子機は、誤操作を防止するため、親機に置かないでください。

■ 子機を壁（柱）に掛けるには（☞113ページ）

受話子機と子機の名前の登録

お好みで登録しておくと、便利です。
- 登録した受話子機や子機、内線電話をかけた相手のディスプレイに表示されます。
- 受ける側の子機が漢字を表示できない別売品の子機の場合、登録したフリガナが表示されます。



1. F1 押す → # 0 0 2 押す

   名前？

2. 名前を入力する（全角6文字／半角12文字まで） → F2 押す

   名前？
   恵子

   - 文字入力・漢字変換のしかたは（☞52ページ）

3. フリガナを確認する（間違っていれば、修正する） → F2 押す

   ﾌﾘｶﾞﾅ?
   ｹｲｺ

   - 修正のしかたは（☞52ページ）

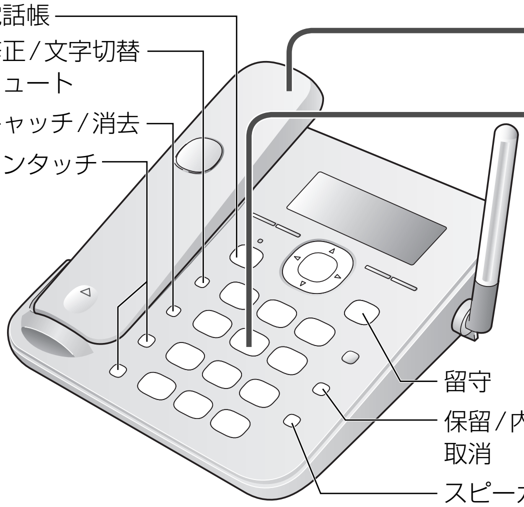
4. 切 押す

親機で電話をかける／受ける

親機で電話をかける（いろいろなかけかたは☞右ページ）

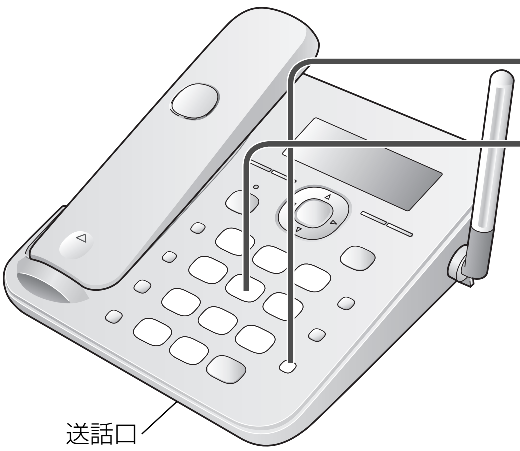
受話子機を取り、親機のボタンを使って電話をかけることもできます。

■ 受話子機で話すとき



1. 受話子機を取る
2. 親機でダイヤルする
   - 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
3. 受話子機で話す
4. 終わったら
   受話子機の［切］押す
   （親機の充電部に戻す）
   - ［切］を押さずに受話子機を親機の充電部に戻しても電話が切れます。

■ 親機のスピーカーホンで話すとき



1. ［スピーカーホン］押す
2. 親機でダイヤルする
   - 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
3. 送話口に向かって話す（50 cm以内）
4. 終わったら［スピーカーホン］押す

- スピーカーホン使用中は、ディスプレイに「🔈」と表示します。
- 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声が途切れるとき［ミュート］押す（ミュート）。もう一度押すと解除。

お知らせ

- 親機でダイヤルすると、１文字入力するごとに、番号を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・90ページ）
- 電話番号に184や186を付けてかけるとき（☞71ページ）
  ［1］［8］［4］（または［1］［8］［6］）→［留守］（ポーズ）→ 電話番号 → 受話子機を取る（または親機の［スピーカーホン］押す）
  - かけられないときは（☞119ページ）
- 構内交換機に接続しているとき
  外線発信番号 →［留守］（ポーズ）→ 電話番号 → 受話子機を取る（または親機の［スピーカーホン］押す）
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき
  相手につながったあと［＊］（トーン）押す
- 表示される通話時間はめやすです。通話料金は相手が電話に出てからかかります。
  （親機の例）　時間　0:00:10

■いろいろなかけかた（親機）

同じ相手にもう一度かける
（再ダイヤル）
● 10件まで記憶

親機の 再ダイヤル 押す → 押して相手を選ぶ → 受話子機を取る（または親機の スピーカーホン 押す）
● 相手を読み上げます。（☞54ページ）

■ 再ダイヤルの履歴を消去するには
（再ダイヤル）→ 相手を選ぶ → キャッチ/消去 → ＊ → 取消

電話帳でかける

親機の 電話帳 押す → 押して相手を選ぶ → 受話子機を取る（または親機の スピーカーホン 押す）
● 相手を読み上げます。（☞54ページ）
● 親機と受話子機の電話帳は、それぞれに登録された内容になります。
● 登録は（☞46ページ）

ワンタッチダイヤルでかける

受話子機を取る（または親機の スピーカーホン 押す）→ 親機の ワンタッチダイヤル 1 または 2 押す
● 「ツー」音が聞こえてからボタンを押してください。
● 登録は（☞58ページ）
● 先にワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。
この場合は、相手を読み上げます。（☞54ページ）相手が出たら、そのまま話すか、受話子機を取ってお話しください。
● 親機と受話子機のワンタッチダイヤルは、それぞれに登録された内容になります。

お知らせ

● 電話帳でかける相手を選ぶときに
● フリガナの頭文字から探すには
電話帳 → 0 ～ 9（フリガナ）→（選ぶ）
● グループから探すには
電話帳 → # → 1 ～ 9（グループ番号）→（機能/決定）→（選ぶ）

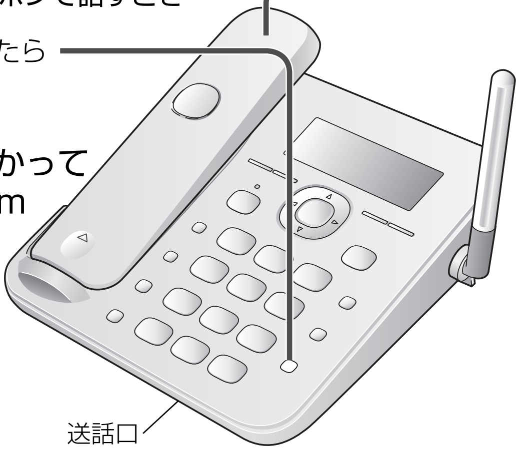
● 再ダイヤル・電話帳でかけるときに、電話番号の表示されていない部分を見るには 押す

親機で電話を受ける

● 受話子機を親機に置いているときは、電話がかかってきても受話子機の呼出音は鳴りません。

■ 親機のスピーカーホンで話すとき

1. 呼出音が鳴ったら スピーカーホン 押す
2. 送話口に向かって話す（50 cm以内）
3. 終わったら スピーカーホン 押す



■ 受話子機で話すとき

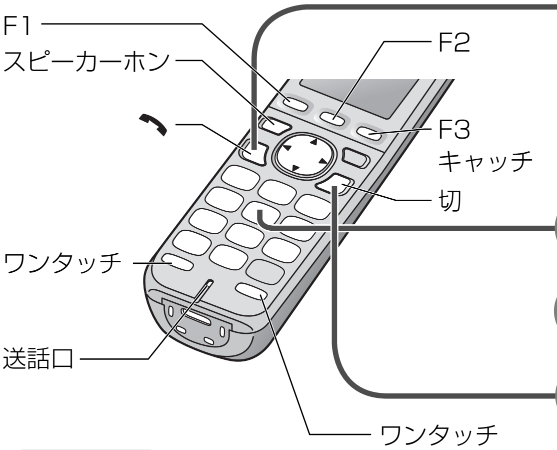
1. 呼出音が鳴ったら受話子機を取る
2. 話す
3. 終わったら受話子機の 切 押す（親機の充電部に戻す）

● 切 を押さずに受話子機を親機の充電部に戻しても電話が切れます。

受話子機・子機で電話をかける／受ける

● 受話子機も親機から離れた場所で子機と同じように使うことができます。
● 受話子機は、親機から取るだけで外線につながります。通話しないときは [切] を押してください。

受話子機・子機で電話をかける（いろいろなかけかたは ☞ 右ページ）



1 ■ 子機は子機用充電台から取り、[📞] 押す

■ 受話子機は [📞] 押す

● 受話子機を親機に置いているときは、[📞] を押さずに親機から取るだけでつながります。

2 ダイヤルする

3 話す

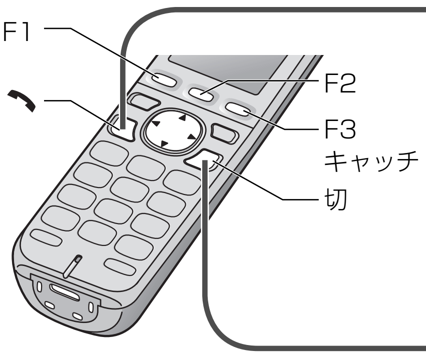
4 終わったら

[切] 押す（受話子機は親機に戻し、子機は子機用充電台に戻す）

お知らせ

● 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
● 電話番号に184や186を付けてかけるとき（☞71ページ）
[1][8][4]（または[1][8][6]）→ [F1]（ポーズ）→ 電話番号 → [📞] 押す
● かけられないときは（☞119ページ）
● 構内交換機に接続しているとき　外線発信番号 → [F1]（ポーズ）→ 電話番号 → [📞] 押す
● [📞] を押してダイヤル中にポーズを入れるとき [▶] 押す
● ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき　相手につながったあと [＊]（トーン）押す
● 表示される通話時間はめやすです。通話料金は相手が電話に出てからかかります。（例） 時間 0:01:30

受話子機・子機で電話を受ける



1 呼出音が鳴ったら、

■ 子機は子機用充電台から取り、[📞] 押す

■ 受話子機は [📞] 押す

● 受話子機を親機に置いているときは、[📞] を押さずに親機から取るだけでつながります。

2 話す

3 終わったら

[切] 押す（受話子機は親機に戻し、子機は子機用充電台に戻す）

お知らせ

● 子機は [◆] [切] [F1] [F2] [F3 キャッチ] 以外のどのキーを押しても受けられます。（☞95ページ「エニーキーアンサー」）
● [F2] または [F3 キャッチ] を押すと、あんしん応答になります。（☞44ページ）

■いろいろなかけかた（受話子機・子機）

● 受話子機は、親機から取った状態（切 を押して外線につながっていない状態）で操作してください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

● 10件まで記憶

再ダイヤル 押す → 押して相手を選ぶ → 押す

■ 再ダイヤルの履歴を消去するには

（再ダイヤル） → 相手を選ぶ → F3 キャッチ → F1 → 切

電話帳でかける

■ すべてから探すとき

F2 押す → 押して「一覧で探す」を選ぶ → F2 押す →（続く）

■ フリガナで探すとき

F2 押す → 押して「フリガナで探す」を選ぶ → F2 押す → フリガナを入力 → F2 押す

■ グループから探すとき

F2 押す → 押して「グループで探す」を選ぶ → F2 押す → 押してグループを選ぶ → F2 押す

（続き） → 押して相手を選ぶ → 押す

● 登録は（☞50ページ）

● 電話帳の登録内容を確認するには

F1 押す → 押して、名前、電話番号、グループを切り替える

（戻るときは F1 押す）

● を押すと、画面の一番上の項目を選択時に を押したときや一番下の項目を選択時に を押したときのように、前後のページの相手先を表示することができます。

ワンタッチダイヤルでかける

押す → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 押す

● 登録は（☞59ページ）

● 先にワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。

受話子機・子機を置いたままかける

スピーカーホン 押す → ダイヤルする → 送話口に向かって話す（50 cm以内）

● 受話子機・子機を置いたまま通話中は、ディスプレイに「 」と表示します。

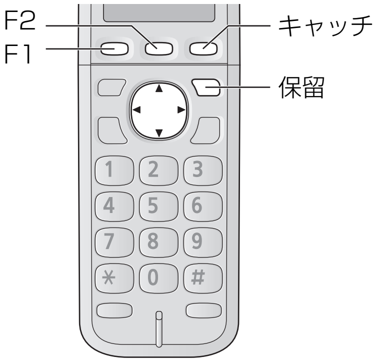
● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声が途切れるとき

F1 押す → 押して「ミュート」を選ぶ → F2 押す （ミュート）

（解除するには F1 押す → 押して「ミュート解除」を選ぶ → F2 押す）

通話中の機能





通話中に受話音量を変える

親機

スピーカーホン使用中は

音量/変換 ▲ 押して大きく　　音量/変換 ▼ 押して小さく

- 詳しくは（☞89ページ）

受話子機・子機

音量/変換 ▲ 押して大きく　　音量/変換 ▼ 押して小さく

- 詳しくは（☞89ページ）

- 受話子機の受話音量は、親機の 音量/変換 でも変更できます。

相手に待ってもらう（保留）

親機

スピーカーホン使用中は 保留/内線 押す

（通話に戻るときは スピーカーホン 押す）

- 保留中は相手に保留メロディが流れます。
  - 保留メロディを変えるには（☞93ページ「保留メロディ」）

受話子機・子機

保留 押す（通話に戻るときは再度押す）

- ４秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。
  - 鳴らさないようにするには（☞95ページ「保留通知音」）
- 保留中は相手に親機で設定した保留メロディが流れます。

■ 保留メロディの種類

内　容
愛の挨拶
JUPITER
ヴァルキューレの騎行
CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）

キャッチホンを受ける（NTTとの契約が必要）

親機

スピーカーホン使用中は キャッチ/消去 押す

（元の相手との通話に戻るときは再度押す）

受話子機・子機

キャッチ 押す（元の相手との通話に戻るときは再度押す）

■ 通話中の音質を変える

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

●スピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホンでは使えません。
●次に設定するまで、設定は変わりません。

受話子機・子機

F1 押す → 「ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ」を選ぶ 押す → F2 押す → 声の音質を選ぶ 押す → F2 押す

〈受話子機〉

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ
ﾐｭｰﾄ

〈子機〉

通話拒否
通話録音
前から録音
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低 --▮▮-- 高

● ▶ 押して高く、◀ 押して低く

低 ----▮▮ 高	：高音を強調
低 --▮▮-- 高	：標準（お買い上げ時）
低 ▮▮---- 高	：低音を強調

電話やドアホンで通話中 自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）

受話子機・子機

F1 押す → 「ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ」を選ぶ 押す → F2 押す → F1 押す

〈受話子機〉

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ
ﾐｭｰﾄ

〈子機〉

ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ
ﾐｭｰﾄ

ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ
しますか?

● 通話が終わると、解除されます。

■ 通話中に、ボイスチェンジを解除するとき

F1 → 「ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ」を選ぶ → F2 → F1

お知らせ

● 次の場合は、ボイスチェンジは使えません。
  ● 電話をかけたとき。
  ● 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきた相手との通話中。
  ● 並列電話機で受けた電話に、あとで本機で出たとき。（☞112ページ「並列接続」）
  ● 内線電話中。
  ● 3者通話中。
  ● 録音中。

内線電話をかける／受ける

内線電話を使うときは、受話子機と子機は同じように操作します。
親機は、スピーカーホンでの通話になります。

内線電話にかけるときの内線番号は、下記の番号になります。

「0」　：親機
「6」　：受話子機
「1」　：VE-GD51DLに付属の子機、または
　　　　VE-GD51Dに増設した別売の子機
「2～5」：増設した別売の子機

親機から受話子機・子機へ



親機

1 保留/内線 押す

■ 子機やドアホンがあるときは

続けて ◎ 相手を選ぶ

➜ ◎ 押す

● 1 ～ 6（内線番号）、
✱（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。

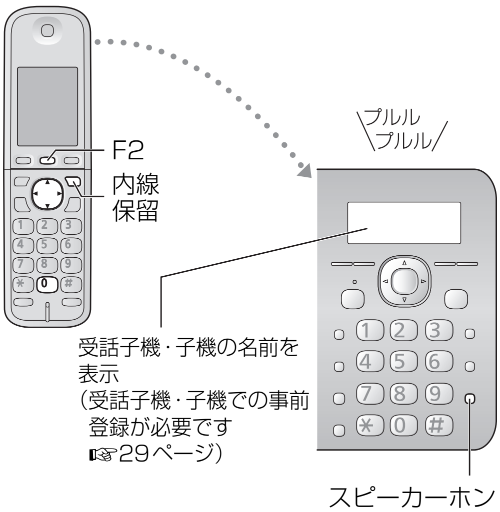
2 相手が出たら、スピーカーホンで話す

受話子機・子機

親機または充電台から取り、内線/保留 押し、話す

● 受話子機を親機に置いているときは、内線/保留 を押さずに親機から取るだけでつながります。

受話子機・子機から親機へ



受話子機・子機

1 親機または充電台から取り、
内線/保留 押す

● 受話子機を親機から取ったときは、
10秒以内に 内線/保留 を押してください。

■ 子機やドアホンがあるときは

続けて ◎「0.親機」を選ぶ

➜ F2 押す

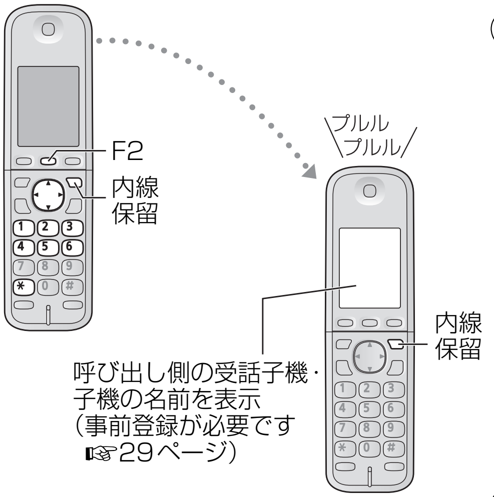
● 0 を押して呼び出しもできます。

親機

スピーカーホン 押し、スピーカーホンで話す

受話子機から子機へ／子機から受話子機・別の子機へ

● 子機があるときに操作できます。



呼び出す側

1 親機または充電台から取り、内線保留 押す

● 受話子機を親機から取ったときは、10秒以内に 内線保留 を押してください。

2 ▲▼◁▷ 押して相手を選び、F2 押す

● 1 〜 6 （内線番号）、＊（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。

● 一斉呼出は、親機も呼び出します。

受ける側

親機または充電台から取り、内線保留 押し、話す

● 受話子機を親機に置いているときは、内線保留 を押さずに親機から取るだけでつながります。

■ 内線電話を切るには

〈親機〉 スピーカーホン 押す　〈受話子機・子機〉 切 押す

■ 内線電話中に電話がかかってきたら

呼出音（ベル1☞88ページ）が聞こえます。

〈親機〉 スピーカーホン 2回押す（外線につながります）

〈受話子機・子機〉 切 → 外線 （外線につながります）

■「内線呼出」が「音声」のときは（☞88ページ）

〈呼び出す側〉 内線電話をかけて呼出音が2回聞こえたあと、相手に呼びかけてください。

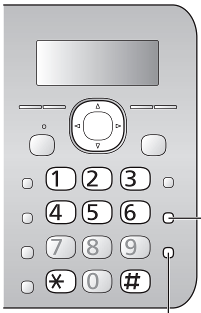
〈受ける側〉 内線電話の呼出音が1回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。
親機は スピーカーホン 押して話してください。受話子機・子機は親機または充電台から取り、内線保留 を押して話してください。

● 外の相手と通話中に、通話していない親機や受話子機・子機から内線電話をかけるときは、音声で呼びかけることはできません。（呼出音が鳴ります）

お知らせ

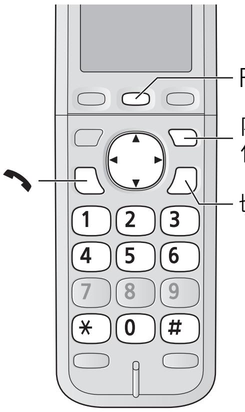
● 内線電話では受話子機・子機のスピーカーホンは使えません。
● 受話子機を親機に置いているときは、子機から一斉呼出をしても受話子機の呼出音は鳴りません。

電話をまわす／３者通話にする



内線電話にかけるときの内線番号は、下記の番号になります。

「0」　：親機
「6」　：受話子機
「1」　：VE-GD51DLに付属の子機、またはVE-GD51Dに増設した別売の子機
「2～5」：増設した別売の子機



親機から受話子機・子機へまわす（親機で３者通話にする）

呼び出す側



通話中 受話子機・子機を呼び出す

保留/内線 押す

● 相手に曲が流れます。

受ける側

■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

保留/内線 押す（通話に戻ります）

受話子機・子機から親機へまわす（受話子機・子機で３者通話にする）

呼び出す側



通話中 親機を呼び出す

内線保留 押す

● 相手に曲が流れます。

受ける側

受話子機から子機へまわす／子機から受話子機・別の子機へまわす

呼び出す側

通話中

内線保留 押す → # 押す

● 相手に曲が流れます。

受ける側

■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

押す（通話に戻ります）

お知らせ

● ３者通話中は、通話していない受話子機・子機での子機間通話はできません。
● ボイスチェンジ、ミュートを使っているときは、電話をまわす操作をすると解除されます。
● 「内線呼出」が「音声」のときは、（☞37ページ、設定は☞88ページ）
● 受話子機を親機に置いている場合、受話子機に内線電話がかかってきたときは、受話子機の 内線保留 を押さずに親機から取るだけでつながります。

[#] 押す → まわす（または3人で話す）ことを伝える



■ 子機やドアホン接続時

続けて [上下左右キー] 相手を選ぶ

→ [決定キー]（機能 / 決定）押す

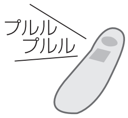
● [1] ～ [6]（内線番号）、[＊]（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。

■ 電話をまわすとき

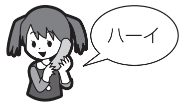
スピーカーホン [スピーカーホン] 押す

■ 外の相手と子機または受話子機と、3人で話すとき（3者通話）

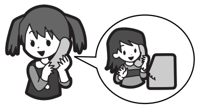
保留/内線 [ボタン] 押す



→ 親機または子機用充電台から取り、内線 [保留] 押す



→ 外の相手と（または3人で）話す



■ まわす相手が近くにいるとき

〈親機〉 保留/内線 [ボタン] 押し、まわしたい相手に声をかける → 〈まわす相手の受話子機・子機〉 [通話] 押す

[#] 押す → まわす（または3人で話す）ことを伝える



■ 子機やドアホン接続時

続けて [上下左右キー] 「0.親機」を選ぶ

→ F2 [ボタン]

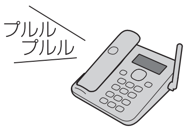
● [0] を押して呼び出しもできます。

■ 電話をまわすとき

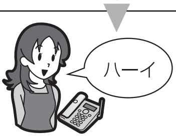
[切] 押す

■ 外の相手と親機と、3人で話すとき（3者通話）

内線 [保留] 押す



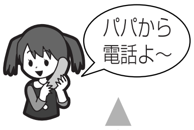
→ スピーカーホン [スピーカーホン] 押す



→ 外の相手と（または3人で）話す



[上下左右キー] 押して相手を選ぶ → F2 [ボタン] 押す → まわす（または3人で話す）ことを伝える



● [1] ～ [6]（内線番号）、[＊]（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。

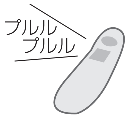
● 一斉呼出は、親機も呼び出します。

■ 電話をまわすとき

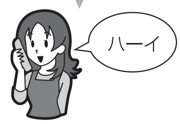
[切] 押す

■ 外の相手と他の子機または受話子機と、3人で話すとき（3者通話）

内線 [保留] 押す



→ 親機または子機用充電台から取り、内線 [保留] 押す



→ 外の相手と（または3人で）話す



■ まわす相手が近くにいるとき

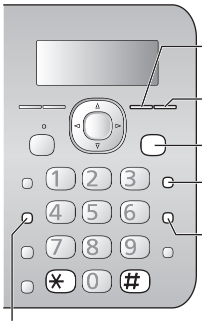
〈受話子機・子機〉 内線 [保留] → まわしたい相手に声をかける → 〈親機〉 スピーカーホン [スピーカーホン] 押す または 〈まわす相手の受話子機・子機〉 [通話] 押す

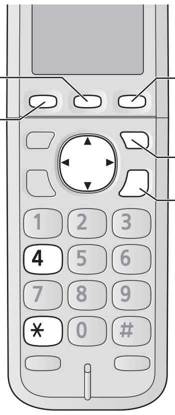
電話をまわす／3者通話にする

通話を録音する

「前から録音」では、用件を聞き逃したときなどに約10分前からの通話(現在の通話のみ)を録音することができます。

- 約1分前からの通話を録音するように変更することができます。(☞91ページ「前から録音時間」)
  通話中に時間を変更することはできません。
- 相手が電話を切っても、本機の電話を切るまでは、「前から録音」できます。





通話を録音する(通話録音)

●約12分まで※

親機

親機のスピーカーホンまたは受話子機で通話中に

[通話録音] 押す

録音前に警告
する=＊ しない=♯

子機

通話中に

[F1] 押す → 「通話録音」を選ぶ 押す

〈受話子機〉
通話拒否
通話録音
前から録音

〈子機〉
通話拒否
通話録音
前から録音
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ

聞き逃した約10分前からの通話を録音する(前から録音)

●約12分まで※

親機

親機のスピーカーホンまたは受話子機で通話中、または電話を切る前に

[前から録音] 押す

子機

通話中、または電話を切る前に

[F1] 押す → 「前から録音」を選ぶ 押す

〈受話子機〉
通話拒否
通話録音
前から録音

〈子機〉
通話拒否
通話録音
前から録音
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ

※録音時間について(☞117ページ「■ メモリー容量のめやす」)

お知らせ

- 内線電話、3者通話、ドアホン通話は録音できません。
- 留守セット中に録音すると、[留守] が点滅します。

(＊) 押す

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。
● (＃) を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

■録音をやめるとき

取消 押す

F2 押す → F2 押す

録音前警告?
する
しない

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。
● (◁▷) を押して「しない」を選んだあとに、F2 を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

■録音をやめるとき

F1 押す → (◁▷)「録音中止」を選ぶ → F2 押す

■録音をやめるとき

取消 押す

● 通話を保留する（親機は 保留/内線 、子機は 保留 ）と、保留する前の通話を録音できなくなります。
● 「前から録音」の保存中は、電話をかける・電話を受ける・ドアホンに出る、以外の操作はできません。（保存時間：最大約90秒）

F2 押す → F1 押す

前から録音
しますか?

■録音をやめるとき

F1 押す → (◁▷)「録音中止」を選ぶ → F2 押す

■ 録音した通話を聞くとき（通話中は聞けません）

〈親機〉 再生 押す

〈受話子機・子機〉 F3 キャッチ → F2 → F2

● 再生していない留守番電話の用件・伝言メッセージも同時に再生されます。（再生中の操作は☞63・64ページ「■ 用件を再生中にできること」）

■ 消去するには

〈親機〉 再生 → 消去する通話録音を再生中に キャッチ/消去 → (＊)

● 消去が終わり続きの再生になったときは 取消

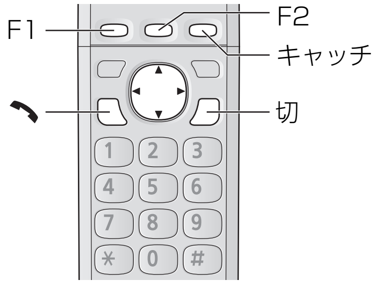
〈受話子機・子機〉 F3 キャッチ → F2 → (◁▷)「新規のみ再生」または「すべて再生」を選ぶ → F2 → 消去する用件を再生中に (＊) (4) → F1

● 消去が終わり続きの再生になったときは 切

通話を録音する

迷惑な電話をお断りする （通話拒否）





- 呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否したあと、今後、電話を受けないようにすることができます。（☞右ページ）

メッセージを流して通話を拒否する

親機

■ 呼出音が鳴っているとき

［通話拒否］押す → 通話していたときは、電話を切る

■ 親機のスピーカーホンまたは受話子機で通話中

［通話拒否］押す → ［＊］押す → 通話していたときは、電話を切る

- 相手にメッセージ⑨（☞94ページ）が２回流れ、電話が切れます。
- メッセージの途中で戻しても最後まで流れます。

子機

■ 呼出音が鳴っているとき

［F1］押す → ［F1］押す → ［切］押す（子機用充電台に戻す）

■ 通話中

［F1］押す → ［◎］押して「通話拒否」を選ぶ → ［F2］押す → ［◎］押して「音声」を選ぶ → ［F2］押す → ［切］押す（子機用充電台に戻す）

- 相手にメッセージ⑨（☞94ページ）が２回流れ、電話が切れます。
- メッセージの途中で押しても最後まで流れます。

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

親機

■ 親機のスピーカーホンまたは受話子機で通話中

［通話拒否］押す → ［＃］押す → 来客があったことにして電話を切る

- 相手にチャイムが聞こえます。（電話は切れません）

子機

■ 通話中

［F1］押す → ［◎］押して「通話拒否」を選ぶ → ［F2］押す →（続く）

（続き）→ ［◎］押して「ﾁｬｲﾑ」を選ぶ → ［F2］押す → 来客があったことにして電話を切る

- 相手にチャイムが聞こえます。（電話は切れません）

■ メッセージを中止し、電話に出るには

〈親機〉
- 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に［受話器］取る
  （メッセージ中に［取消］を押すと、メッセージを中止し、電話が切れます）
- 通話中に通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に［取消］押す
  （受話子機を親機に戻し、メッセージ中に［取消］を押すと、メッセージを中止し、電話が切れます）

〈子機〉メッセージ中に［通話］押す

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（契約が必要）

通話を拒否する操作をすると

相手にメッセージが２回流れ、電話が切れます。※

チャイムのときは、電話は切れずに相手にチャイムが聞こえます。

※相手に流れるメッセージは、下記のように自動的に切り替わります。

- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
  - 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑨（☞94ページ）
  - 非通知の相手には……メッセージ⑤（☞94ページ）
  - 公衆電話の相手には…メッセージ⑥（☞94ページ）
  - 表示圏外の相手には…メッセージ⑦（☞94ページ）
- 通話中に通話拒否をしたとき
  メッセージ⑨（☞94ページ）

〈親機〉

迷惑設定しますか
はい=✻ いいえ=♯

または

拒否設定しますか
はい=✻ いいえ=♯

〈受話子機・子機〉

迷惑設定
しますか?

または

拒否設定
しますか?

通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。

〈親機〉上記ディスプレイを表示中に ✻ 押す　〈受話子機・子機〉上記ディスプレイを表示中に F1 押す

- 電話番号を通知してきたとき…相手が「迷惑電話着信拒否」に設定されます（☞74ページ）
- 非通知のとき………「非通知着信」が「拒否する」に設定されます（☞76ページ）
- 公衆電話のとき……「公衆電話着信」が「拒否する」に設定されます（☞76ページ）
- 表示圏外のとき……「表示圏外着信」が「拒否する」に設定されます（☞77ページ）

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ると、上記機能は働きません。

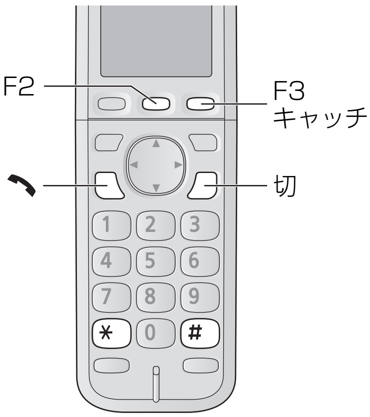
お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーから通話拒否メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞89ページ）
- 電話をかけたときは使えません。
- キャッチホンを受けたときは（親機は キャッチ/消去 、受話子機・子機は キャッチ ）、通話拒否機能は働きません。
- 「前から録音」の保存中・内線電話中などは、通話拒否は使えません。

相手の声を確認して電話に出る（あんしん応答）

呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。





あんしん応答を使う

親機

呼出音が鳴っているとき

あんしん応答 押す

電話を切るには
[取消]押す

⇕ 交互表示

おことわり=＊
くりかえし=#

- 名前を尋ねる「ﾒｯｾｰｼﾞ 1」（☞94ページ「メッセージ⑪」）が相手に流れます。
  メッセージを「ﾒｯｾｰｼﾞ 2」（☞94ページ「メッセージ⑫」）に変更することもできます。
  （☞93ページ「あんしん応答メッセージ」）

受話子機・子機

呼出音が鳴っているとき

F2 または F3（キャッチ） 押す

あんしん応答
話すには
[📞]押す

⇕ 交互表示

あんしん応答
おことわり=＊
くりかえし=#

- 親機で設定したメッセージが相手に流れます。

お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーからあんしん応答メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞89ページ）
- 親機は あんしん応答、受話子機・子機は F2 または F3（キャッチ） を押したあと、約40秒間操作をしないと、電話が切れます。
- 「前から録音」の保存中・内線電話中などは、あんしん応答は使えません。

■ メッセージ中やスピーカーから相手の声を聞いているときに電話を切るには

〈親機〉 取消 押す

〈受話子機・子機〉 切 押す（受話子機は親機に、子機は子機用充電台に戻す）

スピーカーから
相手の声を聞く

■ 電話に出るとき

取る

■ お断りのメッセージを流して
電話を切るとき

＊ 押す

あんしん応答中
おことわり中

● メッセージ⑨（☞94ページ）が
相手に流れ、電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき

＃ 押す

スピーカーから
相手の声を聞く

■ 電話に出るとき

押す

■ お断りのメッセージを流して
電話を切るとき

＊ 押す

あんしん応答
おことわり中

● メッセージ⑨（☞94ページ）が
相手に流れ、電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき

＃ 押す

電話帳に登録する 親機



- 電話帳で電話をかけるには（☞31ページ）
- 登録済みの相手先を、受話子機・子機へ転送するには（☞56ページ）

親機に登録する

● 150件まで

電話帳を開く

電話帳 押す → 機能/決定 押す

登録は[決定]押す 検索は[▼,▲]押す	電話帳空き 146件

- 音声案内が流れます。登録できる残り件数

名前を入力する

1 2 3 / 4 5 6 / 7 8 9 / ＊ 0 押す → 機能/決定 押す

鈴木 太郎▮ ▮ [漢]

（全角10文字／半角20文字まで）

- 1文字入力するごとに、文字を音声で読み上げます。
  (読み上げダイヤル)（☞3・90ページ）
- 文字入力・漢字変換のしかたは（☞48・49ページ）
- 「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できるように、「姓」のあとに 通話拒否 押してスペースを入れてください。（☞右ページ「電話帳読み上げ・着信読み上げについて」）

■ 途中でやめるとき

取消 押す

お知らせ

- 184や186を付けて電話番号を入力するとき（☞71ページ）
  1 8 4（または 1 8 6）のあとに 留守（ポーズ）を入れる
  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞119ページ）
- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。
  （修正・消去できます）

■ 音声案内が流れないようにするには

（☞3ページ）

■ 登録を確認するには

電話帳 → ◎（順に表示）→ 取消

- ◎ を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
  数字（小さい順）→アルファベット（A～Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
- よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字を付けて登録すると（例：「001ﾅｶﾑﾗ」「002ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

電話帳読み上げ・着信読み上げについて

電話帳などを検索時や、ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに、登録されたフリガナを読み上げます。(☞54ページ)
ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、着信時にもフリガナを読み上げます。(☞80ページ)

- 読み上げる名前に「さん」を付けたり、取ったりできます。(☞54ページ)
- アクセントの位置を変更することもできます。また、電話帳のフリガナの「姓」と「名」の間にスペースがあると、「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できます。(☞55ページ)

1～9のグループ番号を付けて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり(☞31ページ)、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えたり(☞79ページ)、グループの名前を登録して読み上げることもできます。(☞81ページ)

(続けて登録するとき)

フリガナを確認する

間違っていれば修正する → (機能/決定) 押す

フリガ゛ナ?
スス゛キ タロウ　　[カナ]

(半角12文字 まで)

- 1文字入力するごとに、文字を音声で読み上げます。
  (読み上げダイヤル)
  (☞3・90ページ)
- 修正のしかたは(☞48ページ)
- (再生) 押すと、フリガナを読み上げます。
  - 「さん」を取る／付ける、アクセントの調整は(☞54・55ページ)

電話番号を市外局番から入力する

(1)～(9)(*)(0)(#) 押す → (機能/決定) 押す

電話番号?
0987654

(24ケタまで)

- 1文字入力するごとに、番号を音声で読み上げます。
  (読み上げダイヤル)
  (☞3・90ページ)
- 間違えたときは (キャッチ/消去) 押す

グループ番号を入力する

(1) ～ (9) 押す → (機能/決定) 押す → (取消) 押す

グ゛ループ゜=
[1-9]→[決定]押す

入力しないときは、グループ1になります。

- グループの名前が登録されているときは、グループの名前も表示されます。(☞60ページ)

■ 再ダイヤルから登録するには

(再ダイヤル) → 相手を選ぶ → (機能/決定) → 名前を入力 → (機能/決定) → フリガナを確認 → (機能/決定) → 電話番号を確認 → (機能/決定) → グループ番号を入力 → (機能/決定) → (取消)

■ 登録済みの相手先を修正するには〔※修正のしかたは(☞48ページ)〕

(電話帳) → 修正する相手先を選ぶ → (修正/文字切替) → 名前を修正※ → (機能/決定) → フリガナを修正※ → (機能/決定) → 電話番号を修正※ → (機能/決定) → グループ番号を修正 → (機能/決定) → (取消)

■ 消去するには

(電話帳) → 消去する相手先を選ぶ → (キャッチ/消去) → (*) → (取消)

- すべてを消去するには(☞90ページ「電話帳全消去」)

文字入力のしかた （親機）



● 電話帳（☞46ページ）を登録するときなどに使います。

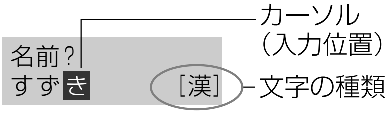
親機で入力する

文字入力画面で **文字の種類を選ぶ** ····▶ **文字を入力する**

修正/文字切替 くり返し押す

漢 → カナ → 英 → 数 → 漢

文字の種類		例
漢	ひらがな、漢字、全角カタカナ	す：[3]（3回）[決定]　ず：[3]（3回）[＊]（1回）　き：[2]（2回）
カナ	（半角ｶﾀｶﾅ）	ス：[3]（3回）[決定]　ズ：[3]（3回）[＊]（1回）　キ：[2]（2回）
英	（英字・記号）	P：[7]（1回）　A：[2]（1回）　N：[6]（2回）　A：[2]（1回）
数	（数字）	1：[1]　2：[2]　3：[3]



■ **間違えたときは** キャッチ/消去 押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには

例：あい
あ [1] → [決定]（カーソルを右へ）→ い [1]（2回）

■ カーソルを移動するには

[決定] 押す

■ 途中で入力をやめるには

取消 押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには

挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■ 修正するには

修正する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押して消し、入力し直す。

■ 1文字消去するには

消去する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押す。

■ 入力文字をすべて消去するには

文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/消去 2秒以上押す。

■ カーソル位置以降の文字をすべて消去する

消去する文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/消去 2秒以上押す。

- 文字数には、スペースも含まれます。
- ひらがな入力、半角カタカナ入力では、1文字入力するごとに、入力した文字を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・90ページ）

■ ひらがなのとき

（機能/決定）押す

名前？ すずき　　　　[漢]	すずき▌ ▌　　　　　[漢]

- 漢字に変換する前は6文字まで
- 決定された文字は上段へ移動します。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

くり返し押して選ぶ → （機能/決定）押す

名前？ 鈴木　　　　[漢]	鈴木▌ ▌　　　　　[漢]

変換中は反転表示

- 決定された文字は上段へ移動します。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. キャッチ/消去 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、押す。

名前？ ただのりこ　　[漢]

- 「ただ」の部分だけが変換されます。

● 希望の漢字に変換できないとき

読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、押す。

お知らせ

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。

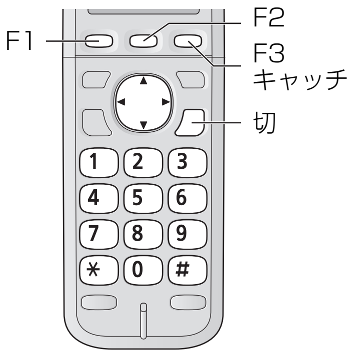
文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ –（ハイフン） & $ ¥ % + = ˜ ^	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0	わ を ん ー（長音）	ワ ヲ ン ー（長音）	! ? / –（ハイフン） ＊ # , ; : ｜ · ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	／
通話拒否	スペース（1文字分空ける）			

- 一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります。

文字入力のしかた（親機）

電話帳に登録する （受話子機・子 機）



● 電話帳で電話をかけるには（☞33ページ）
● 登録済みの相手先を、親機または別の子機へ転送するには（☞56ページ）

受話子機・子機に登録する

● 150件まで

電話帳を開く

F2 押す → F2 押す

名前?

空き　146件

登録できる残り件数

名前を入力する

（1〜9、＊、0）押す → F2 押す

名前?
鈴木 太郎
▌

（全角10文字／半角20文字 まで）

● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞52ページ）

お知らせ

● 184や186を付けて電話番号を入力するとき（☞71ページ）
　1 8 4（または 1 8 6）のあとに F1（ポーズ）を入れる
　（ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞119ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）
● 電話帳読み上げ（☞54ページ）は受話子機・子機では働きません。

■ 途中でやめるとき 切 押す

■ 登録を確認するには

F2 → ▲▼「一覧で探す」を選ぶ → F2

→ ▲▼（順に表示）→ 切

● ▼ を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
数字（小さい順）→アルファベット（A〜Z）→カナ（ア〜ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● ▶ を押すと、画面の一番上の項目を選択時に
▲ を押したときや一番下の項目を選択時に
▼ を押したときのように、前後のページの相手先を表示することができます。
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字を付けて登録すると（例：「001ﾅｶﾑﾗ」「002ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

1 ～ 9のグループ番号を付けて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり（☞33ページ）、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。（☞79ページ）

（続けて登録するとき）

フリガナを確認する

間違っていれば修正する → F2 押す

鈴木 太郎
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｽｽﾞｷ ﾀﾛｳ

（半角12文字 まで）

● 修正のしかたは（☞52ページ）

電話番号を市外局番から入力する

1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 # 押す → F2 押す

電話番号?
0987654

（24ケタまで）

● 間違えたときは F3（キャッチ） 押す

グループを選ぶ

（上下左右キー） 押す → F2 押す → 切 押す

ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 2
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 3

■ 再ダイヤルから登録するには

（再ダイヤル） → （上下キー） 相手を選ぶ → F2 → 名前を入力 → F2 → フリガナを確認 → F2 → 電話番号を確認 → F2 → （上下キー） グループを選ぶ → F2 → 切

■ 登録済みの相手先を修正するには〔※修正のしかたは（☞52ページ）〕

F2 → （上下キー）「一覧で探す」を選ぶ → F2 → （上下キー） 修正する相手先を選ぶ → F2 → 名前を修正※ → F2 → フリガナを修正※ → F2 → 電話番号を修正※ → F2 → （上下キー） グループを選ぶ → F2 → 切

■ 消去するには

F2 → （上下キー）「一覧で探す」を選ぶ → F2 → （上下キー） 消去する相手先を選ぶ → F3（キャッチ） → F1 → 切

● すべてを消去するには（☞95ページ「電話帳全消去」）

文字入力のしかた（受話子機・子 機）

● 受話子機と子機の名前（☞29ページ）や電話帳（☞50ページ）を登録するときなどに使います。

受話子機・子機で入力する

文字入力画面で **文字の種類を選ぶ** ····▶ **文字を入力する**

F1 くり返し押す

文字の種類		例
漢	（ひらがな 漢字 全角カタカナ）	例：す 3 さDEF ▶（3回）　ず 3 さDEF ＊ﾟﾟﾄｰﾝ（3回）（1回）　き 2 かABC（2回）
ｶﾅ	（半角ｶﾀｶﾅ）	例：ス 3 さDEF ▶（3回）　ズ 3 さDEF ＊ﾟﾟﾄｰﾝ（3回）（1回）　キ 2 かABC（2回）
英	（英字・記号）	例：P 7 まPQRS（1回）　A 2 かABC（1回）　N 6 はMNO（2回）　A 2 かABC（1回）
数	（数字）	例：1 1 あ　2 2 かABC　3 3 さDEF

■ 間違えたときは F3（キャッチ） 押す

〈受話子機〉
名前?
すずき

〈子機〉
名前?
すずき

カーソル（入力位置）

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには
例：あい
あ 1 あ ➜ ▶（カーソルを右へ）➜ い 1 あ（2回）

■ カーソルを移動するには
◀▶ 押す

■ 途中で入力をやめるには
切 押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには
挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■ 修正するには
修正する文字にカーソルを移動し、F3（キャッチ） 押して消し、入力し直す。

■ 1文字消去するには
消去する文字にカーソルを移動し、F3（キャッチ） 押す。

■ 入力文字をすべて消去するには
文字の先頭にカーソルを移動し、F3（キャッチ） 2秒以上押す。

■ カーソル位置以降の文字をすべて消去する
消去する文字の先頭にカーソルを移動し、F3（キャッチ） 2秒以上押す。

■ ひらがなのとき

F2 押す

〈受話子機〉

名前?

すずき

〈受話子機〉

名前?
すずき▌
▌

〈子機〉

名前?

すずき

〈子機〉

名前?
すずき▌

▌

● 漢字に変換する前は6文字まで

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

音量/変換 くり返し押して選ぶ → F2 押す

〈受話子機〉

名前?

鈴木

〈受話子機〉

名前?
鈴木▌
▌

〈子機〉

名前?

鈴木

〈子機〉

名前?
鈴木▌

▌

変換中は反転表示

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. F3（キャッチ）押して変換中の漢字をひらがなに戻す。

2. ◁▷ 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、▼ 押す。

〈受話子機〉

名前?

ただのりこ

● 「ただ」の部分だけが変換されます。

〈子機〉

名前?

ただのりこ

● **希望の漢字に変換できないとき**
読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、▼ 押す。

お知らせ

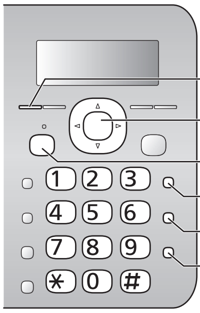
● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ −(ハイフン) & $ ¥ % + = ˜ ^	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0	わ を ん ー(長音)	ワ ヲ ン ー(長音)	! ? / −(ハイフン) ＊ # , ; : | · ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	、 。	／
保留	スペース（1文字分空ける）			

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
● 文字数には、スペースも含まれます。

電話帳読み上げ



お知らせ

- 電話帳読み上げの音量は、スピーカー音量（☞89ページ）の設定によって変わります。
- 電話帳読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- 電話帳のフリガナに記号、アルファベット、数字を使っていると、その部分は読み上げません。
- 電話帳読み上げは、受話子機を親機から取ってダイヤルするときや、スピーカーホンを押したあとは働きません。
- おやすみモードのときは、読み上げません。

電話帳読み上げについて

- 親機で電話帳、再ダイヤル、着信履歴を検索時や、ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに、電話帳に登録されたフリガナを読み上げます。電話帳に登録されていない場合は、電話番号を読み上げます。
- 着信履歴を検索時に、非通知、公衆電話、表示圏外の相手の場合は、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」と音声でお知らせします。

■ 解除するとき

（機能/決定） → # 1 3 2 → （機能/決定） → 「なし」を選ぶ → （機能/決定） → 取消

読み上げる名前の「さん」を取る／付ける

- 電話帳１件ごとに「さん」を付けるかどうかを設定できます。
- 親機に新しく登録された電話帳や、受話子機・子機から転送された電話帳には、読み上げる名前のあとに「さん」が付いています。

読み上げる名前の「さん」を取る／付ける

電話帳を開く
電話帳 押す
→ 変更する人を選ぶ
押す

松下 太郎
0987654

→ 再生 押す

「さん」をとるには[#]押す

- 登録されているフリガナを読み上げます。
- 約10秒間操作しないと、変更する人を選ぶ画面に戻ります。

（続く）

（続き）→ 「さん」を取る／付けるを選択
押す

「さん」をつけるには[#]押す

- # 押すごとに「さん」を取る／付けるが切り替わり、フリガナを読み上げます。

→ 約10秒待つ または （機能/決定）押す（続けるとき）
→ 取消 押す

アクセントの位置を変更する

- 読み上げる名前が、アクセントの位置によって不自然に聞こえるときに変更してください。
- アクセントは「姓」、「名」それぞれ１か所ずつ設定することができます。
  - 電話帳のフリガナの１つ目のスペースより前を「姓」、スペースより後を「名」として設定します。
  - フリガナにスペースが入っていないときは、「名」のアクセント設定はできません。「姓」、「名」それぞれにアクセントを設定できるように、電話帳の名前入力時に［通話拒否］押してスペースを入れておいてください。（☞46ページ）
- 受話子機・子機から転送された電話帳は、親機にあらかじめ登録されているアクセントに設定されます。

読み上げる名前のアクセントを変更する

電話帳を開く

［電話帳］押す

変更する人を選ぶ

［▲▼］押す

> 松下 太郎
> 0987654

［再生］押す

> 「さん」をとる
> には[#]押す

- 登録されているフリガナを読み上げます。
- 約10秒間操作しないと、変更する人を選ぶ画面に戻ります。

（続く）

（続き）

［＊］押す

「姓」「名」のアクセントを調整する

［1］〜［9］［＊］［0］押す

> 姓のアクセント調整は
> [0−9]押す

- 「姓」「名」を切り替えるには［＊］押す
- 「姓」「名」それぞれ１〜８文字目まで設定できます。
  １文字目のとき：［1］押す
  ⋮
  ８文字目のとき：［8］押す
- 平坦なアクセントに設定するとき：［0］押す
- 新規登録時の設定に戻すとき：［9］押す
- ［0］〜［9］を押すごとにフリガナを読み上げます。

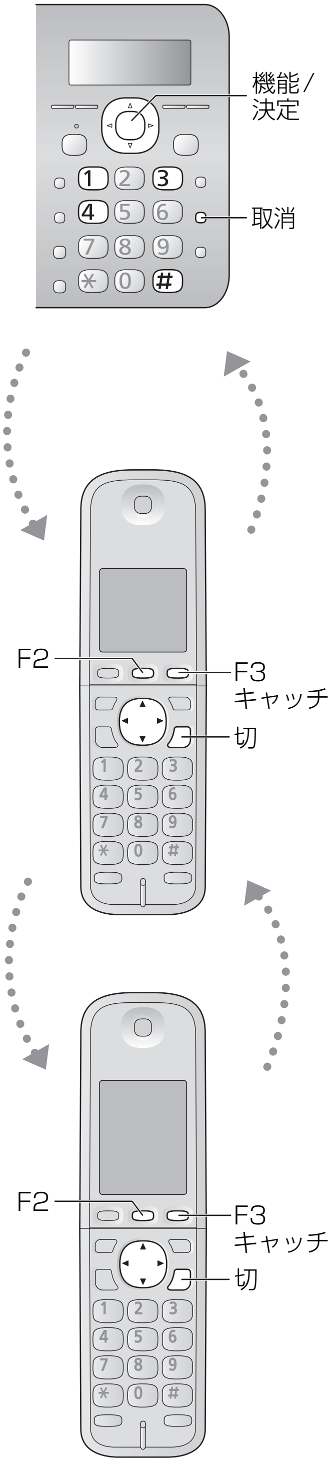
約10秒待つ または ［機能/決定］押す（続けるとき：変更する人を選ぶに戻る）

［取消］押す

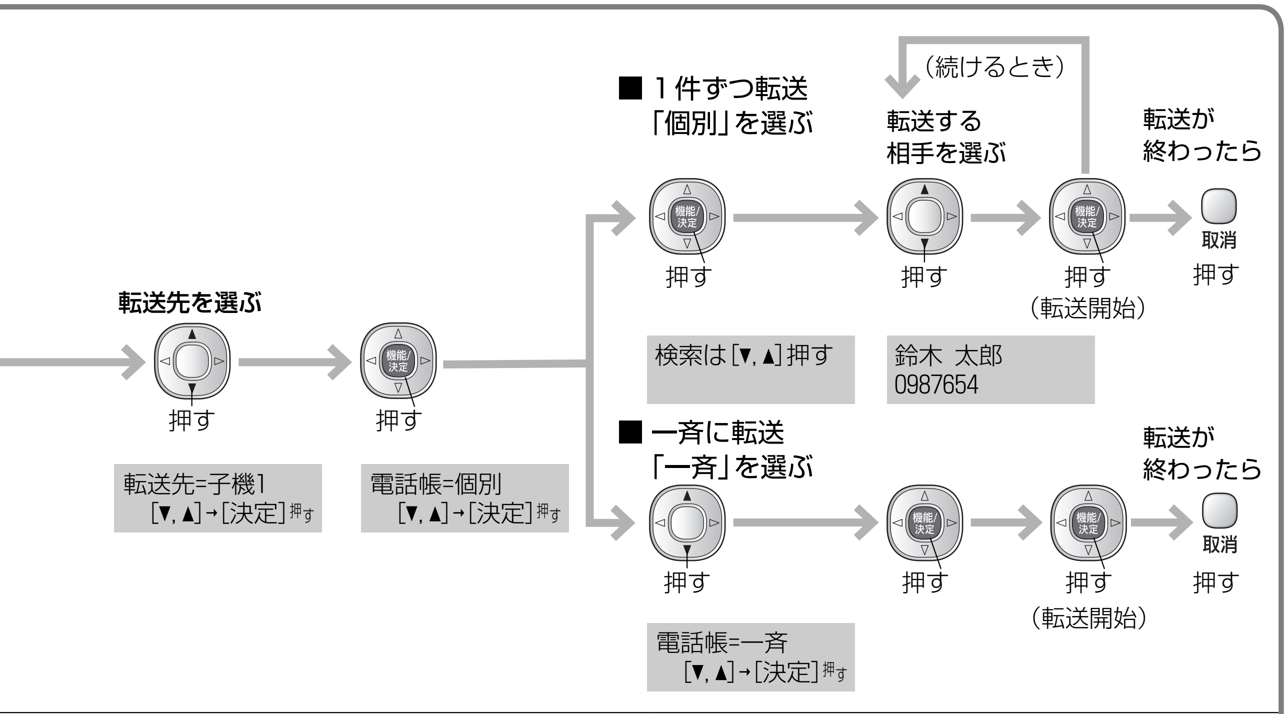
お知らせ

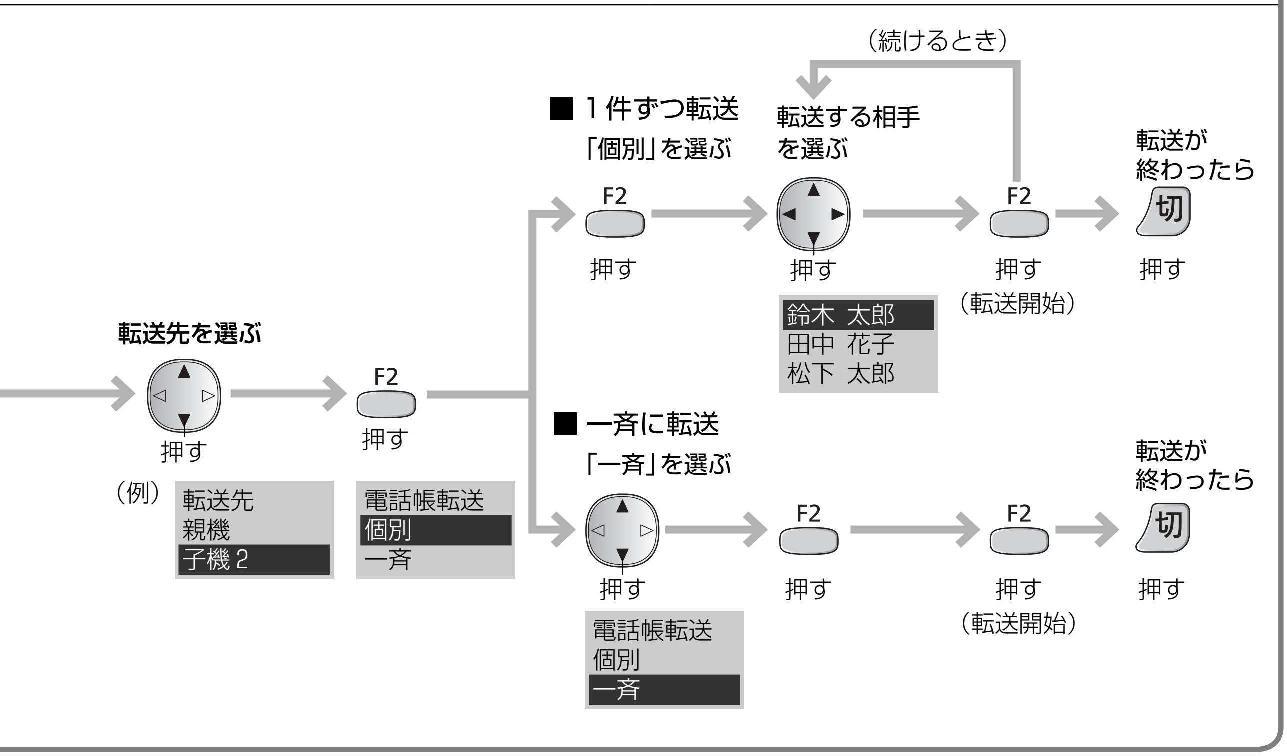
- フリガナの小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- フリガナにスペースが２つ以上あるときは、「名」のアクセントは１つ目のスペースと２つ目のスペースの間に設定できます。（２つ目のスペースより後ろにはアクセント設定できません）

電話帳を転送する



親機の電話帳を**受話子機・子機へ転送する**	1件ずつ 全件を一斉に	〔機能/決定〕押す → 〔#〕〔1〕〔4〕〔3〕押す → 〔機能/決定〕押す 電話帳転送 [決定]押す
受話子機・子機の電話帳を**親機や受話子機・別の子機へ**（子機があるとき）**転送する**	1件ずつ 全件を一斉に	〔F2〕押す → 〔F3 キャッチ〕押す





お知らせ

- 転送先に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）
- 全件を一斉に転送したとき
  → （親機）、（受話子機や子機）を押して表示される順に転送されます。
  （多いと時間がかかります）
  → 空き件数がなくなると終了します。
- 転送するときは、受話子機や子機を親機の近くに持ってきてください。

ワンタッチダイヤルに登録する

親機の電話帳に登録している相手を、ワンタッチダイヤルに登録できます。



- ワンタッチダイヤルで、電話をかけるには（☞31ページ）
- ワンタッチダイヤルを変更するときは、一度ワンタッチダイヤルを消去して、再度登録してください。

ワンタッチダイヤルに登録する
●2件まで

親機

1. （機能/決定）押す → ワンタッチを押す：ワンタッチダイヤル 1 押す または 2 押す → 修正/文字切替 押す （続く）

（例）1を押したとき

1.未登録 登録は[修正]押す

- 音声案内が流れます。

検索は[▼,▲]押す

2. （続き）→ 電話帳から相手を選ぶ：▼▲ 押す → （機能/決定）押す

松下 太郎 0987654

■ 途中でやめるとき 取消 押す

■ 音声案内が流れないようにするには（☞3ページ）

■ 消去するには

（機能／決定）→ ワンタッチダイヤル 1 または 2 → キャッチ/消去 → ＊（電話帳の内容は消去されません）

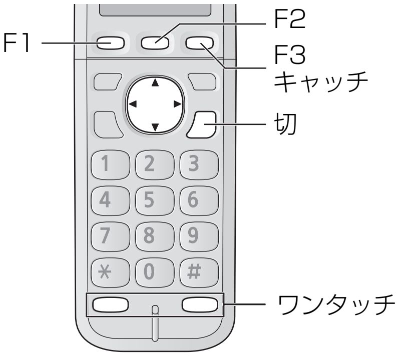
■ 登録を確認するには

（機能／決定）→ ワンタッチダイヤル 1 または 2 → 終わったら 取消

お知らせ

- 名前や電話番号を修正するには、電話帳の内容を修正してください。（☞47ページ）
  電話帳を修正・消去すると、ワンタッチダイヤルも修正・消去されます。
- ワンタッチダイヤルを消去しても、電話帳は消去されません。
- ワンタッチダイヤルの登録内容を確認しているときや、登録する相手を電話帳から選んでいるときに、電話番号を確認するには ▶ 押す。

受話子機・子機の電話帳に登録している相手を、ワンタッチダイヤルに登録できます。



- ワンタッチダイヤルで電話をかけるには
（☞33ページ）
- ワンタッチダイヤルを変更するときは、ワンタッチダイヤルを消去して、再度登録してください。

ワンタッチダイヤルに登録する

●2件まで

受話子機・子機

F1 押す → ワンタッチを押す ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 押す → F2 押す →（続く）

（例）1 を押したとき

〈受話子機〉

1. 未登録
登録は［登録］
押す

〈子機〉

1. 未登録

登録は［登録］
押す

検索は
［▼, ▲］押す

（続き）→ 電話帳から相手を選ぶ 押す → F2 押す

- 電話帳の登録内容を確認するには

F1 押す → 押して、名前、電話番号、グループを切り替える

（戻るときは F1 押す）

■ 途中でやめるとき 切

■ 登録を確認するには

F1 → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 → 終わったら 切

- 電話番号を確認するには F1 押す。

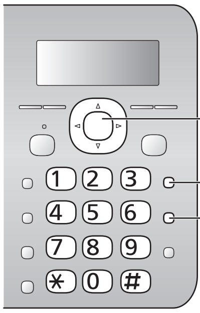
■ 消去するには

F1 → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 → F3（キャッチ） → F1

- 電話番号を確認するには F1 押す。

グループの名前を登録する

電話帳のグループの名前を登録しておけば、親機の電話帳登録でグループ番号を入力するときや
電話帳を検索するときなどに、登録した名前が表示されます。



● 登録したグループの名前は、電話がかかってきたときに読み上げる
ようにすることができます。
(☞81ページ「グループ読み上げについて」)

親機の電話帳のグループの名前を登録する

(機能/決定) 押す → #029 押す → (機能/決定) 押す →(続く)

グﾙｰﾌﾟの名前
[決定]押す

グﾙｰﾌﾟ1の名前?
▮

(続き) → 未登録のグループを選ぶ (▲▼) 押す → グループの名前を入力する (1〜9, *, 0) 押す → (機能/決定) 押す → 取消 押す

(続けて登録するとき)

グﾙｰﾌﾟ1の名前?
▮

グﾙｰﾌﾟ1の名前?
ﾄﾓﾀﾞﾁ

(半角12文字まで)

● 文字入力のしかたは(☞48ページ)

■ 登録済みのグループの名前を修正するには〔※ 修正のしかたは(☞48ページ)〕

(機能/決定) → #029 → (機能/決定) → グループを選ぶ → グループの名前を修正する※ → (機能/決定) → 取消

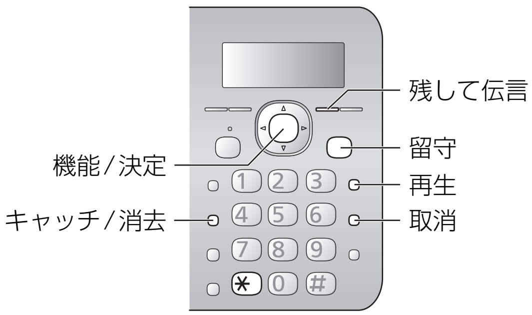
■ グループの名前のアクセントを調整するには

(機能/決定) → #029 → (機能/決定) → グループを選ぶ → 再生

● アクセント位置の調整は(☞55ページ)

伝言メッセージを残す （残して伝言）

音声を録音し、伝言メッセージとして残すことができます。





伝言メッセージを録音する
●約12分まで※

● 親機で操作します。

［残して伝言］押す → ［機能/決定］押す （続く）

録音開始は
［決定］押す

（続き）→ 「ピー」音のあと、親機に向かって録音する → ［取消］押す

録音中
中止は［取消］押す

● 留守セットしているときは、［留守］が点滅します。

※録音時間について（☞117ページ「■ メモリー容量のめやす」）

● 新しい伝言メッセージがあるときはディスプレイに右のように表示します。

新しい伝言が
録音されました

■ 伝言メッセージを聞くとき

〈親機〉 ［再生］押す ● 再生していない留守番電話の用件・通話録音も同時に再生されます。（再生中の操作は☞63ページ「■ 用件を再生中にできること」）

再生　2/　3件 12月 3日 12:15	交互表示 ↔	再生　2/　3件 （残して伝言）

（残して伝言）― 伝言メッセージの再生中に表示

〈受話子機・子機〉 ［F3 キャッチ］→［F2］→［F2］ （☞64ページ）

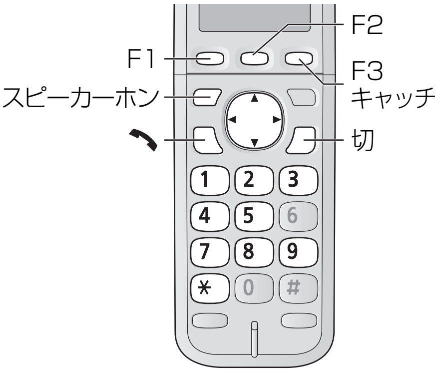
■ 消去するには

〈親機〉 ［再生］→ 消去する伝言メッセージを再生中に ［キャッチ/消去］→［＊］

留守番電話を使う

留守セットしておけば、自動的に用件の録音ができます。





お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。
- おやすみモードのときは、自動的に留守セットされます。

留守セットする／留守セットを解除し、用件を聞く

親機

お出かけ前に
留守セットする

［留守］押す

- ランプが点灯します。
- 「留守設定をしました」が流れ、応答メッセージが流れます。
  止めるには［取消］押す
  応答メッセージを変えるには［#］くり返し押す

メッセージの種類（固定1/固定2/自作1/自作2）

留守ﾓｰﾄﾞ
ﾒｯｾｰｼﾞ：固定1

↓ 3秒後

ﾒｯｾｰｼﾞ 切替は
[#]押す

↓ 3秒後

残り約　8分です ― 録音残り時間

受話子機・子機

お出かけ前に
留守セットする

F3［キャッチ］（留守）押す → F3［キャッチ］（設定）押す

- 応答メッセージが流れます。

用件を聞く／消去する

留守セットしたまま、および留守セットしていないときに用件を聞いたり、消すことができます。

■ 親機で用件を聞くとき

［再生］押す

- 新しい用件が録音されているときは、新しい用件のみ再生されます。
- 新しい用件が録音されていないときは、すべての用件が再生されます。
- 用件を再生中にできることは（☞右ページ「■ 用件を再生中にできること」）

■ 受話子機・子機で用件を聞くとき（☞64ページ）

お知らせ

- 留守セットしたまま新しい用件を聞くと（☞上記）、［留守］の点滅が点灯に変わります。

帰って来たら
新しい用件があると

留守（点滅）でお知らせ

新しい用件が 録音されました

↕ 交互表示

12月 2日 13:45 用件録音　　3件

すべての用件の数

留守セットを解除し用件を聞く

留守 押す

- 受話子機を置いたまま操作します。
- ランプ消灯。

再生　　1/　3件 12月　2日 11:45

― 録音された日時

再生が終わったら
用件を消す

＊ 押す

- 再生した新しい用件のみ消えます。
  残すには ＃ 押す

■ 用件を再生中にできること

- 音量を変える （ナビキー）
- 次の（前の）用件を聞く／再生中の用件を聞き直す
  （前へ）（次へ）
  前の用件がない、または再生開始から約５秒後以降は、（前へ）押すと再生中の用件の頭に戻ります。
- 再生を止める 取消
  （再度聞くには 再生）
- １件目の用件から聞き直す 再生
  （１件目の用件の頭に戻ります）
- 再生中の用件を１件ずつ消す
  キャッチ/消去 → ＊
  （すべての用件を消すには☞下記）
- 一時停止する ２
  （再開するには ２ または 再生）
- １０秒戻る ７
- ３０秒進む ８

留守セットを解除し
用件を聞く

F3 キャッチ（留守）→ F3 キャッチ（解除）

押す　　押す

新規　　3件 合計　　3件

すべての用件の数

- 受話口から聞くときは スピーカーホン 押す

再生が終わったら
用件を消す

F1 押す

- 再生した新しい用件のみ消えます。
  残すには F3 キャッチ 押す

■ 用件を再生中にできること

（☞64ページ）

■ １件ずつ用件を消すとき

〈親機〉 再生 → 消去する用件を再生中に キャッチ/消去 → ＊

〈受話子機・子機〉 F3 キャッチ → F2 → （ナビキー）「新規のみ再生」または「すべて再生」を選ぶ → F2
→ 消去する用件を再生中に ＊ ４ → F1

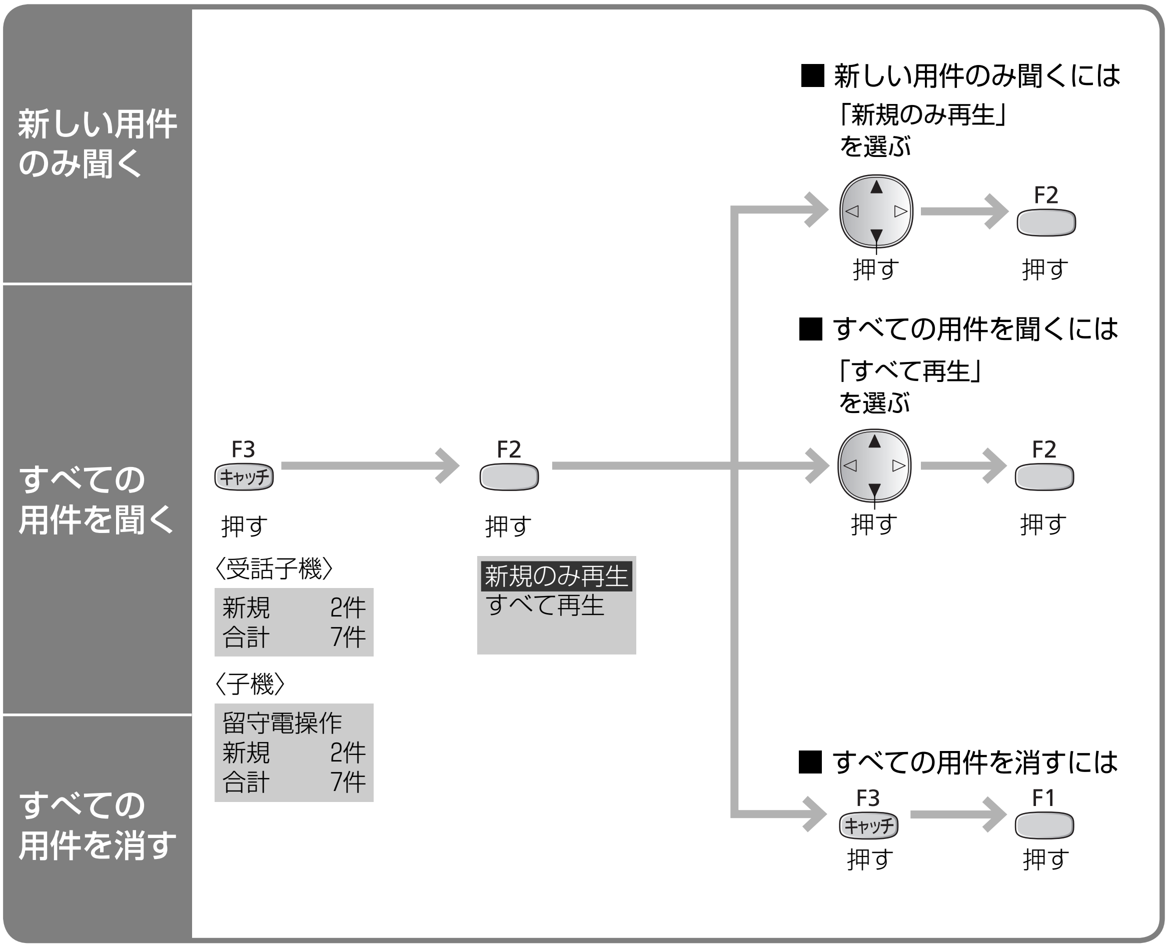
■ すべての用件を消すとき

〈親機〉 （機能／決定）→ ＃ １ ６ ３ → （機能／決定）→ ＊

〈受話子機・子機〉 F3 キャッチ → F2 → F3 キャッチ → F1

留守番電話を使う（続き）

受話子機・子機でのいろいろな用件再生／消去のしかた



■ 用件を再生中にできること

● 音量を変える ▲▼

● 次の（前の）用件を聞く／再生中の用件を聞き直す

◀ または 1（前へ）

▶ または 3（次へ）

前の用件がない、または再生開始から約５秒後以降は、◀ または 1 で再生中の用件の頭に戻ります。

● 再生を止める F2 または 9

● １件目の用件から聞き直す F3（キャッチ）

（１件目の用件の頭に戻ります）

● 一時停止する 2

（再開するには再度 2）

● 新しい用件を聞き直す 4

（新しい用件の１件目の頭に戻ります）

● すべての用件を聞き直す 5

（すべての用件の１件目の頭に戻ります）

● 10秒戻る 7

● 30秒進む 8

● 再生中の用件を１件ずつ消す ＊ 4 → F1

● すべての用件を消す ＊ 5 → F1

留守セットして、電話を受ける

電話がかかってくると
呼出音が4回鳴る※

- 呼出回数を変えるには
  （☞90ページ
  「留守呼出回数」）

※ 着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

→

応答メッセージ（☞66ページ）が流れたあと、
相手の用件が録音されます。

- 親機と子機のスピーカーから相手の声が聞こえます。
  （受話子機は、親機に置いていないときだけ聞こえます）
- 電話に出るには
  〈親機〉 スピーカーホン 押す
  〈受話子機〉 親機から受話子機を取る
  〈子機〉 押す
  （録音は途中で止まり、1件分として残ります）

- 留守応答中にスピーカーから音声が聞こえないようにするには（☞91・95ページ「留守音声モニター」）

- 応答メッセージは状態によって変わります。
  固定のメッセージ ①～④ は（☞94ページ「メッセージ一覧」）

	応答メッセージの設定値（☞66ページ）			
	「固定1」	「固定2」	「自作1」	「自作2」
通　常	メッセージ ①	メッセージ ③	自作応答録音1	自作応答録音2
用件録音できないとき	メッセージ ②	メッセージ ④	メッセージ ②	メッセージ ②

■ 録音時間と件数について

- 1件あたり約2分まで。変更するには（☞91ページ「用件録音時間」）
- 合計約12分、最大50件まで。（録音時間は、通話録音・伝言メッセージを含みます）
  （詳しくは☞117ページ「■ メモリー容量のめやす」）

応答専用について（☞91ページ「用件録音時間」）

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件は録音しないように設定することができます。
電話がかかってくると、相手にメッセージ②または④（☞94ページ）が流れ電話が切れます。

■ 応答専用に設定するには

（機能/決定） → # 0 3 0 → （機能/決定） → 「応答専用」を選ぶ → （機能/決定） → 取消

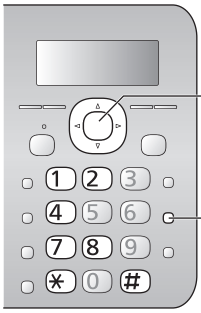
- 解除は「2分」または「最大」を選ぶ。

■ 自作の応答メッセージを録音するとき（☞67ページ）

次のようなメッセージを録音してください。

（例）
ただいま外出しております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

応答メッセージの設定

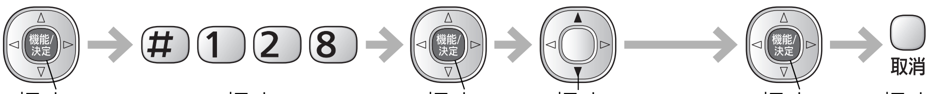


応答メッセージを変える

留守セット中の応答メッセージを選ぶことができます。

応答メッセージを変える
（留守応答メッセージ）

応答メッセージを選ぶ



押す → #128 押す → 押す → 押す → 押す → 取消 押す

留守応答ﾒｯｾｰｼﾞ
［決定］押す

留守応答=固定1
［▼, ▲］→［決定］押す

● 固定1/固定2/自作1/自作2から選ぶ（☞下記）

● 固定1：「ただいま電話に出ることができません。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。」が流れます。（☞94ページ「メッセージ一覧」メッセージ①）
● 固定2：「ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。」が流れます。（☞94ページ「メッセージ一覧」メッセージ③）
● 自作1・自作2：自作の応答メッセージ（☞右ページ）が流れます。自作の応答メッセージを録音していないときは選べません。

お知らせ

● 用件を録音できないときは、メッセージは自動的に切り替わります。
（☞65ページ「● 応答メッセージは状態によって変わります。」）

自分の声で応答メッセージを作る

自作の応答メッセージを録音する

（機能/決定）押す → # 1 4 7 押す → （機能/決定）押す → 録音するメッセージの番号を選ぶ 1 〜 2 押す → （機能/決定）押す →（続く）

自作応答録音 [決定]押す	自作番号 [12]押す	録音開始は [決定] 押す

● 「自作 1」と「自作2」に別々の応答メッセージを録音できます。

（続き）→ 「ピー」音のあと、親機に向かって録音する（20秒以内） → 取消 押す

録音中 ▮▮〉〉〉〉〉〉〉〉

● 録音したメッセージを再生。

● 「留守応答メッセージ」が録音したメッセージに設定されます。

■ 自作の応答メッセージを消すには

（機能/決定） → # 1 4 8 → （機能/決定） → 1 〜 2 消去するメッセージの番号を選ぶ → ＊

外出先から

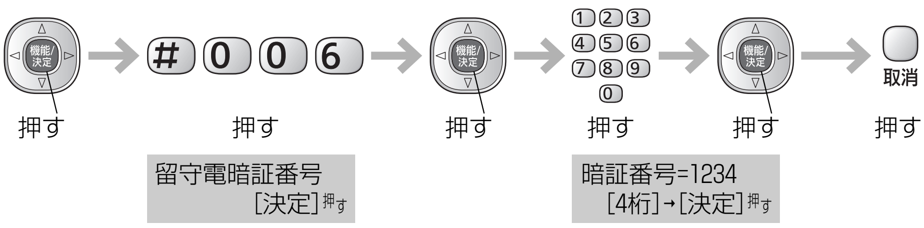
留守番電話を聞く

外出先から聞くための準備

外から電話をかけると、新しい用件が聞けます。

暗証番号を登録する

● 親機で操作します。



● 変更・消去は キャッチ/消去 押す

■ 外出前に留守セットしてください 留守 押す。

■ 外出先から留守セットできます

家に電話をかける → 応答メッセージ(☞94ページ「メッセージ ⑩」)中に暗証番号を押す → 8 → 「留守設定をしました」と聞こえたら切る

「在宅応答」を「あり」に設定してください。「なし」のままでは、外出先から留守セットすることはできません。
「留守」に設定すると、呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守にセットされます。(☞90ページ)

お願い

● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。
また、定期的に変更することをおすすめします。

外出先での操作

外出先で 留守番電話を聞くとき

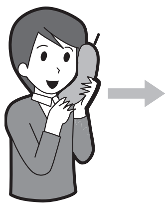
携帯電話や公衆電話などで、家に電話をかけます。



→ 応答メッセージ中に暗証番号を押す

携帯電話などに 本機から転送されてきたとき

用件が録音されると、家から電話がかかります。
● 電話に出ないときは
 ● 約50秒で切れます。
 ● 約1分間隔で3回、約30分間隔で3回かけ直します。



→ メッセージに従い、暗証番号を押す

→ 用件を聞く
● 新しい用件
 約4秒待つ
 または
 4 押す
● すべての用件
 5 押す

■ 電話代節約のために〈トールセーバー〉

● 家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
 ●3回以内：新しい用件あり　　4回以上：新しい用件なし
 留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。
● 設定は(☞90ページ「留守呼出回数」)
● モデムダイヤルインサービス(☞82ページ)を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

録音された用件を携帯電話などに転送するための設定

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

転送先を登録する

● 親機で操作します。

機能/決定 押す → #142 押す → 機能/決定 押す → 「する」を選ぶ 押す → 機能/決定 押す →（続く）

用件転送
[決定] 押す

用件転送=する
[▼, ▲]→[決定] 押す

● 解除するときは「しない」を選ぶ。

（続き）→ 電話番号を入力する 押す → 機能/決定 押す → 取消 押す

転送先の電話番号
0987▮

（24ケタまで）

● 間違えたときは キャッチ/消去 押す

● 暗証番号を登録していないときは
暗証番号入力画面で４ケタを入力 →（機能/決定）

● ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。

● おやすみモードのときは、転送できません。（☞85ページ）

● かかってきた電話を直接転送するには、NTTのボイスワープサービス（有料）をご利用ください。
（お問い合わせはNTT窓口 ☎116へ）

こんなことができます

■ 用件再生前・終了後

● 留守セットを解除する ……… 0

● 用件転送を設定する ………… 1
（事前に転送先の登録が必要）

● 用件転送を解除する ………… 2

● すべての用件を消す …… ＊5
押して「すべて消去します…」メッセージのあと、5押す。

■ 用件再生中

● 前の用件を聞く／再生中の用件を聞き直す ……………… 1
前の用件がない、または再生開始から約５ 秒後以降は、再生中の用件の頭に戻ります。

● 再生中の用件を一時停止･再開… 2

● 次の用件を聞く ……………… 3

● 10秒戻る ……………………… 7

● 30秒進む ……………………… 8

● 再生を中止する ……………… 9

● 再生中の用件を消す …… ＊4
押して「消去します…」メッセージのあと、4押す。

● すべての用件を消す …… ＊5
押して「すべて消去します…」メッセージのあと、5押す。

→ 電話を切る

お知らせ

● 外出先では、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機をお使いください。

● 新しい用件を聞く操作（☞左ページ）では、一度聞いた用件は再生されません。

● 転送先が着信に応答した時点で転送元（本機側）に料金がかかります。

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイサービスとは…

電話がかかってくると

相手の名前や電話番号を表示

〈親機〉

松下　太郎
0987654

〈受話子機〉

松下　太郎
0987654

〈子機〉

松下　太郎

0987654

■ 親機の電話帳に登録した相手のときは
相手の名前を読み上げ
（詳しくは☞80ページ「着信読み上げについて」）
（例）「プルルルルルルル」→「マツシタ　タロウさんです」…

- 電話帳に登録した相手は
  〈親機〉　名前を表示します。
  名前が全角8 文字／半角16 文字以下の場合は電話番号も表示します。
  〈受話子機・子機〉　名前と電話番号を表示します。
- 電話帳に登録していない相手は、電話番号を表示します。
- ネーム・ディスプレイサービスを使うと
  〈親機〉　名前（最大全角10文字）を表示します。
  名前が全角8 文字以下の場合は電話番号も表示します。
  〈受話子機〉　名前（最大全角6文字）と電話番号を表示します。
  〈子機〉　名前（最大全角10文字）と電話番号を表示します。
  - 親機・受話子機・子機とも、電話帳に登録された相手は、電話帳の名前を表示します。
  - ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
    ➡ かけてきた相手が名前を表示するようにNTTに申し込んでいないことがあります。
  - 本機で表示できない文字があると、自動的に「※」に変わります。

相手の名前や電話番号を確認してから電話に出る

- 日時と電話番号を着信履歴に記憶します。（30件まで）（☞72ページ）
- 電話に出なかったときは、着信履歴ランプが点灯します。
  （留守番電話が応答したときも点灯します）
- 電話に出ると、通話時間の表示に切り替わります。

■こんな表示が出たとき

親機の表示	受話子機・子機の表示	相手がこんなとき	着信履歴
非通知		電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話		公衆電話から	
表示圏外		海外など番号を通知できない電話	
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
外線着信中		電話番号の信号が送られてきていない	

- キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は
  キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示（約30秒間）し、着信履歴に記憶します。



ナンバー・ディスプレイを利用するには（契約が必要です）

NTTと契約する（有料） ▶ 本機の設定は必要ありません（ネーム・ディスプレイも設定は不要） ▶ NTT工事終了後に利用できる

- 契約・工事についてのお問い合わせは　NTT窓口 ☎116（通話料金無料）へ
- NTTの他のサービスと同時に使えないことがあります。
- ネーム・ディスプレイは、地域によって利用できない場合があります。
- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。（☞112ページ）
- ホームテレホン・構内交換機に接続のときは、利用できません。

お願い

- １回線に複数台接続（☞112ページ）しないでください。（誤動作の原因になります）

■ キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は、設定してください

（機能/決定） → ＃ 1 3 7 → （機能/決定） → 「あり」を選ぶ（解約時は「なし」を選ぶ） → （機能/決定） → 取消

■ ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには（NTTへの連絡が必要です）

（機能/決定） → ＃ 1 3 3 → （機能/決定） → 「なし」を選ぶ → （機能/決定） → 取消

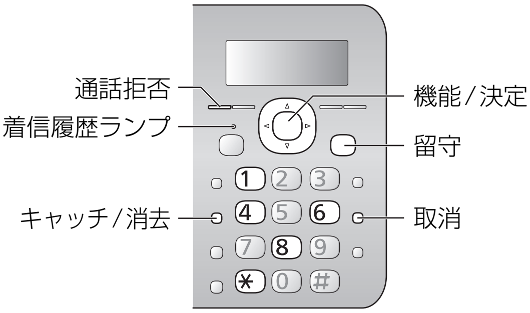
自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

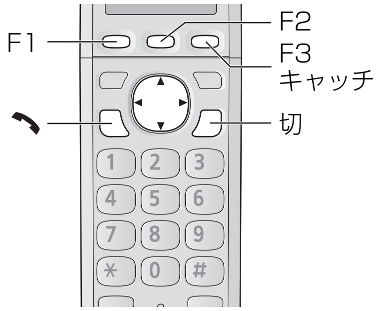
	常に決めておく（回線ごと）	かけるたびに選ぶ（通話ごと）
通知するとき	NTTに「通常通知」申し込み。	1 8 6 を付けてかける（☞30・32ページ）
通知しないとき	NTTに「通常非通知」申し込み。	1 8 4 を付けてかける（☞30・32ページ）

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

着信履歴を見る（ナンバー・ディスプレイご利用時）

着信履歴は、親機・受話子機・子機共通で30件まで。





親機で着信履歴を見る

着信履歴 押す → 機能／決定 押す → くり返し押す

新規(*マーク)　2件
検索は[決定]押す

電話に出なかった着信履歴の件数

「*」マーク
電話に出なかったとき
（迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「⊠」）

*12月 2日 14:45
0901234567

- 相手を読み上げます。（☞54ページ）
- 新しい順に表示されます。
- 電話番号の表示されていない部分を見るには ▷ 押す。

■ 終わるには 取消 押す
- 途中で終えても着信履歴ランプは消灯します。

受話子機・子機で着信履歴を見る

着信履歴 押す → くり返し押す

〈受話子機〉
新規(*)　3件
検索は[▼,▲]

〈子機〉
新規(*)　3件
検索は[▼,▲]

電話に出なかった着信履歴の件数

「*」マーク
電話に出なかったとき
（迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「⊠」）

〈受話子機〉
*12/ 2 14:45
0901234567

〈子機〉
*12/ 2 14:45
0901234567

- 新しい順に表示されます。

■ 終わるには 切 押す

お知らせ

- 着信履歴の相手に184や186を付けてかけるとき（親機のみ）（☞71ページ）
  1 8 4（または 1 8 6）→ 留守（ポーズ）→（着信履歴）→ 相手を選ぶ → 取る
  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞119ページ）
- 電話帳に登録した相手からの着信は
  〈親機〉名前と電話番号を交互に表示します。
  〈受話子機・子機〉名前と電話番号を表示します。

■ 電話をかけるとき

→ 取る

■ 電話帳に登録するとき

→ 機能/決定 押す →（☞46ページ「親機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき

→ キャッチ/消去 押す → ＊ 押す

■ 迷惑電話を拒否するとき（☞74ページ）

■ 非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき（☞76・77ページ）

■ すべて消去するには

（着信履歴）→ キャッチ/消去 → ＊

■ 電話をかけるとき

→ 押す

■ 電話帳に登録するとき

→ F2 押す → 「電話帳登録」を選ぶ → F2 押す（☞50ページ「受話子機・子機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき

→ F3 キャッチ 押す → F1 押す

■ 迷惑電話を拒否するとき（☞74ページ）

■ 非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき（☞76・77ページ）

■ すべて消去するには 着信履歴 → F3 キャッチ → F1

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

特定の相手からの迷惑電話を拒否する
（迷惑電話着信拒否）
●50件まで

● 親機で操作します。

（機能/決定）押す → # 1 3 6 押す → （機能/決定）押す → 「あり」を選ぶ 押す → （機能/決定）押す

迷惑電話着信拒否
[決定]押す

迷惑拒否=あり
[▼, ▲]→[決定]押す

■ 着信履歴を使って迷惑電話を拒否するとき

〈親機〉（着信履歴）→（機能/決定）→ 相手を選ぶ → 通話拒否 → ＊ → 取消

〈受話子機・子機〉（着信履歴）→ 相手を選ぶ → F2 → 「迷惑設定」を選ぶ → F2 → F1 → 切

■ 解除するとき

（個別に）

（機能/決定）→ # 1 3 6 →（機能/決定）→「あり」を選ぶ →（機能/決定）→ 番号を選ぶ → カーソルが先頭のときに キャッチ/消去 2秒以上押す →（機能/決定）→ 取消

● 電話番号の表示されていない部分を見るときは くり返し押す。

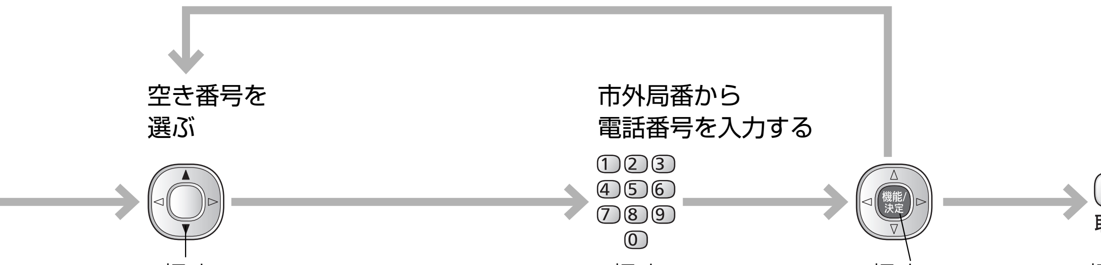
（すべて）

（機能/決定）→ # 1 3 6 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

（続けて登録するとき）

空き番号を
選ぶ

市外局番から
電話番号を入力する



押す　押す　押す　押す

電話番号1?
▮

電話番号1?
098743▮

（5 ～ 20ケタまで）

- 最終着信日を表示するときは
  再生 押す（戻るときは再度押す）
  迷惑電話着信拒否に登録後、
  登録した相手から着信があると
  最終着信日が表示されます。

  （例）最終着信日:
  2011/12/ 2

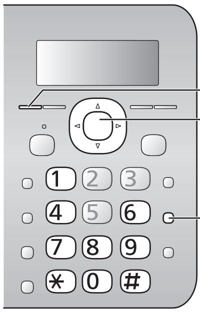
  登録した相手から着信がない
  場合は最終着信日は表示されません。

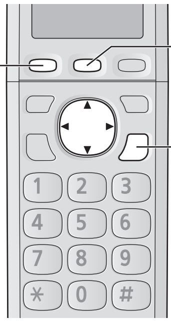
- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 拒否した相手から電話があったときは、呼出音は鳴らずに相手にメッセージ ⑧（☞94ページ）が流れます。
- 光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音（プルル・プルル…）が流れることがあります。
- Ｆネット（ファクシミリ通信網サービス）の番号「161」も登録して拒否することができます。

お知らせ

- 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞43ページ）
- キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

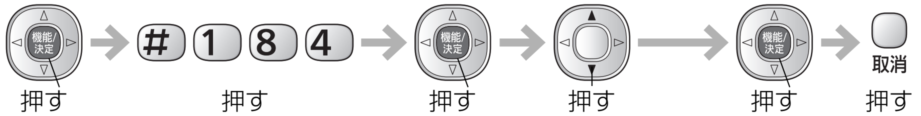




相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

非通知の電話を受けない（非通知着信）

「拒否する」を選ぶ



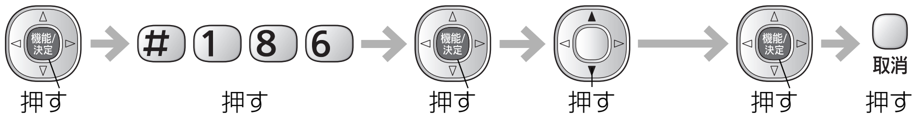
非通知着信
［決定］押す

着信=拒否する
［▼, ▲］→［決定］押す

- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 非通知の電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑤（☞94ページ）が流れます。

公衆電話からの電話を受けない（公衆電話着信）

「拒否する」を選ぶ



公衆電話着信
［決定］押す

着信=拒否する
［▼, ▲］→［決定］押す

- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑥（☞94ページ）が流れます。

（続く）

お知らせ

- 非通知、公衆電話、表示圏外の着信拒否は、通話拒否したあとに設定することもできます。（☞43ページ）
- 「0120・0800」着信で拒否した相手の電話番号を着信履歴で確認することができます。（☞72ページ）
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても非通知、公衆電話、表示圏外、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、非通知、公衆電話、表示圏外、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。
- モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。

表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からの電話を受けない（表示圏外着信）

（機能/決定）押す → # 1 8 7 押す → （機能/決定）押す → 「拒否する」を選ぶ 押す → （機能/決定）押す → 取消 押す

表示圏外着信 [決定]押す

着信=拒否する [▼, ▲]→[決定]押す

- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 表示圏外からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑦（☞94ページ）が流れます。

「0120」「0800」で始まる番号からの電話を受けない（「0120・0800」着信）

（機能/決定）押す → # 1 9 0 押す → （機能/決定）押す → 「拒否する」を選ぶ 押す → （機能/決定）押す → 取消 押す

「0120・0800」着信 [決定]押す

着信=拒否する [▼, ▲]→[決定]押す

- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 「0120」で始まる番号（10ケタ）や「0800」で始まる番号（11ケタ）から電話がかかってくると、呼出音が鳴らずに、ディスプレイに「0120拒否中」や「0800拒否中」と表示されます。相手にはメッセージ ⑧（☞94ページ）が流れます。
- 次の相手からの電話のときは、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。
  - 親機の電話帳に登録している相手
  - 「パナソニック 修理ご相談窓口」および「パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口」（☞130ページ）

■ 着信履歴を使って、非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき

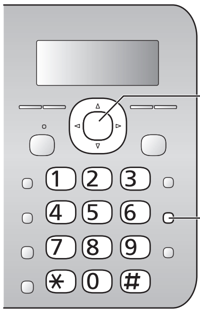
〈親機〉（着信履歴）→（機能/決定）→ 表示を選び → 通話拒否 → ✱ → 取消

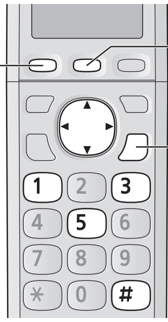
〈受話子機・子機〉（着信履歴）→ 表示を選ぶ → F2 → 「拒否設定」を選ぶ → F2 → F1 → 切

■ 解除するとき

（機能/決定）→ それぞれコード番号を押し →（機能/決定）→「拒否しない」を選び →（機能/決定）→ 取消

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）





相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

親機の電話帳に登録していない相手からの電話を、設定した時間帯だけ受けないようにすることができます。

親機の電話帳に未登録の相手からの電話を一時的に受けない（未登録番号着信）

● 親機で操作します。

（機能/決定）押す → # 1 8 8 押す → （機能/決定）押す → 「拒否する」を選ぶ → （機能/決定）押す →（続く）

未登録番号着信
[決定]押す

着信=拒否する
[▼,▲]→[決定]押す

（続き）→ 時間帯を入力する（0～9）押す → （機能/決定）押す → ＊ 押す → 取消 押す

拒否時間
23:30 → 06:30

● 24 時間方式で入力。
（深夜 12 時は「00:00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
● 親機の電話帳に登録していない相手から電話があったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑧（☞94ページ）が流れます。

● 拒否した相手の電話番号を着信履歴で確認することができます。（☞72ページ）

■ 解除するとき

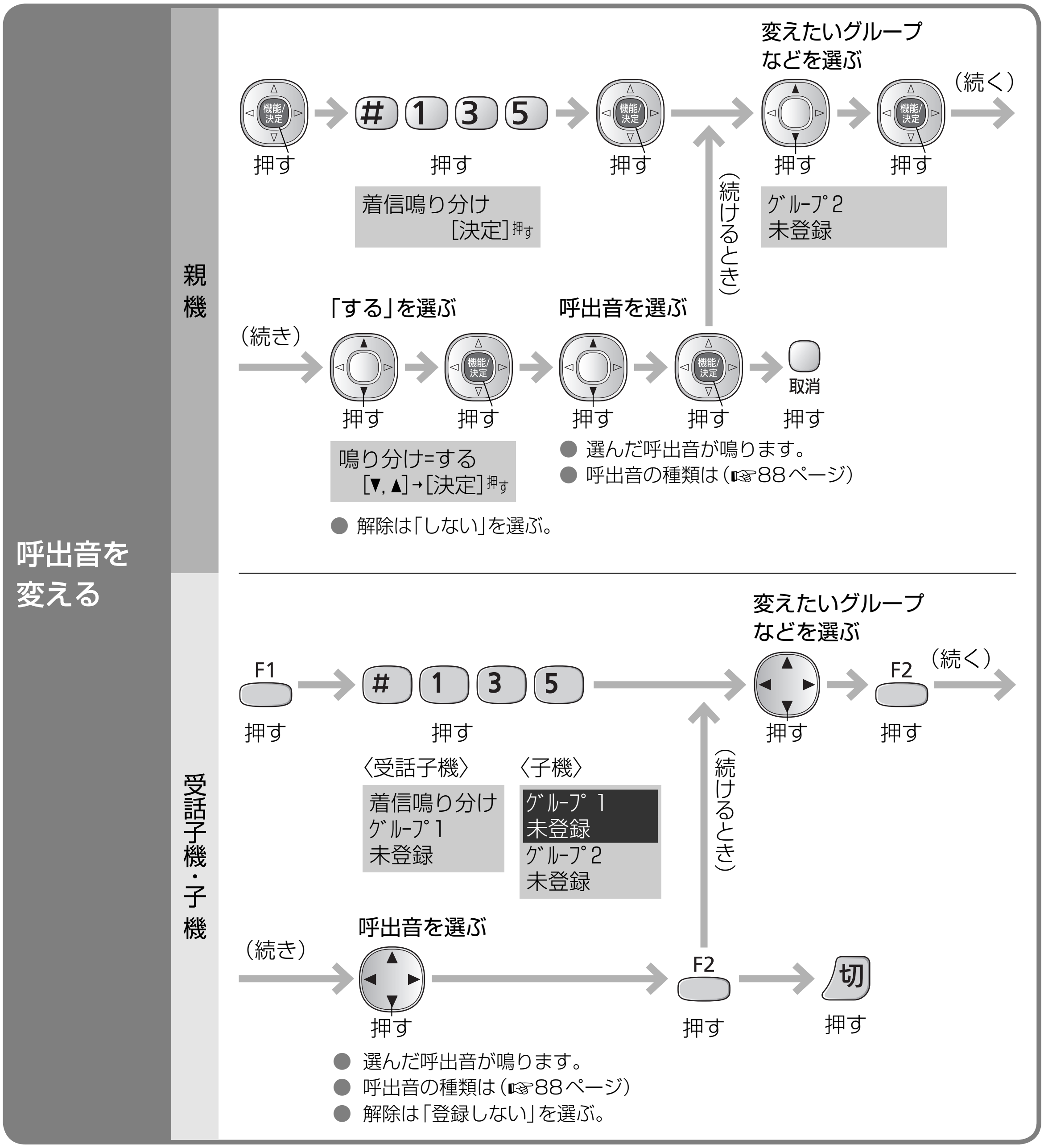
（機能/決定）→ # 1 8 8 → （機能/決定）→ 「拒否しない」を選ぶ → （機能/決定）→ 取消

お知らせ

● 親機の電話帳に、５ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
● 親機の電話帳の内容をすべて消去すると、自動的に解除（設定：拒否しない）されます。
● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、上記機能は働きません。

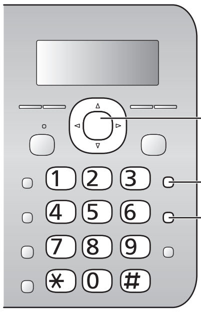
相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉（ナンバー・ディスプレイご利用時）

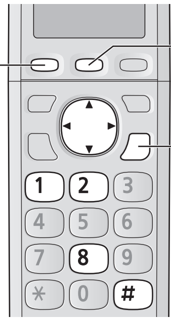
電話帳のグループ（事前に登録が必要☞47・51ページ）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに変えられます。
- 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「呼出音を変える」（☞88ページ）で設定した呼出音が鳴ります。着信鳴り分けでは、「呼出音を変える」（☞88ページ）で設定した呼出音以外を選ぶことをおすすめします。（同じ呼出音にすると、区別がつかなくなります）



お知らせ
- キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。
- 受話子機の呼出音は、親機に置いていないときだけ鳴ります。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）





着信読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

● 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、該当する親機の電話帳のフリガナを読み上げます。受話子機（親機に置いていないとき）や子機でも親機の電話帳のフリガナを読み上げます。
- ●「設定中の呼出音」→「フリガナの読み上げ」（電話帳に名前が登録されていない相手の場合には「電話番号の読み上げ」）をくり返します。
  例：呼出音が「ﾍﾞﾙ1」、フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合
  「プルルルルルル」→「マツシタ　タロウさんです」→「プルルルルルル」
  →「マツシタ　タロウさんです」…

● 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」と音声でお知らせします。

■ 解除するとき

〈親機〉 (機能/決定) → # 1 8 2 → (機能/決定) → 「なし」を選ぶ → (機能/決定) → 取消

〈受話子機・子機〉 F1 → # 1 8 2 → 「なし」を選ぶ → F2 → 切

■ 電話帳に登録されていない相手の電話番号も読み上げたいとき

(機能/決定) → # 1 8 2 → (機能/決定) → 「あり」を選ぶ → (機能/決定) → 取消

お知らせ

● 着信読み上げの音量は
- ● 呼出音量（☞89ページ）の設定によって変わります。
- ● 通常の呼出音に比べて、小さくなります。

● 着信読み上げのフリガナの読み上げかたは、電話帳読み上げと同じです。
「読み上げる名前の「さん」を取る／付ける」（☞54ページ）や「アクセントの位置を変更する」（☞55ページ）こともできます。

● 受話子機・子機の着信読み上げが「あり」になっているとき
- ● 親機の着信読み上げが「なし」になっていると、受話子機・子機の着信読み上げは働きません。
- ● 親機の着信読み上げが「電話帳」になっていると、受話子機・子機も親機の電話帳に登録されていない相手の電話番号は読み上げません。

● おやすみモードのときは、読み上げません。

● キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

● 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

グループ読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってきたときに、該当する親機の電話帳のグループ名を読み上げるようにすることができます。親機で「グループ読み上げ」を「あり」に設定すると、受話子機（親機に置いていないとき）や子機でも親機の電話帳のグループの名前を読み上げます。
  - 「設定中の呼出音」→「グループの名前読み上げ」→「フリガナの読み上げ」（電話帳に名前が登録されていない相手の場合には「電話番号の読み上げ」）をくり返します。
    例：呼出音が「ﾍﾞﾙ1」、グループの名前が「ﾄﾓﾀﾞﾁ」、フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合
    「プルルルルルルル」→「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」→「プルルルルルルル」→「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」…
- 「着信読み上げ」を「あり」または「電話帳」に設定しておいてください。「なし」に設定するとグループ読み上げは働きません。（☞左ページ）

親機の電話帳のグループの名前を読み上げる（グループ読み上げ）

- 親機で操作します。

機能/決定 押す → # 0 2 8 押す → 機能/決定 押す → 「あり」を選ぶ ▲▼ 押す → 機能/決定 押す → 未登録のグループを選ぶ ▲▼ 押す →（続く）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ読み上げ [決定]押す	読み上げ=あり [▼,▲]→[決定]押す

- 登録済みのグループの名前を修正するには修正したいグループを選ぶ。（修正のしかたは☞48ページ）

（続けるとき）

（続き）→ グループの名前を入力する 1〜9, ＊, 0 押す → 再生 押す → アクセントを調整する 1〜9, 0 押す → 機能/決定 押す → 取消 押す

ｸﾞﾙｰﾌﾟ1の名前? ﾄﾓﾀﾞﾁ	ｱｸｾﾝﾄ調整は [0-9]押す

（半角12文字まで）

- 文字入力のしかたは（☞48ページ）
- 入力したグループの名前を読み上げます。
- 1～8文字目まで設定できます。
  1文字目のとき：1 押す
  ⋮
  8文字目のとき：8 押す
- 平坦なアクセントに設定するとき：0 押す
- 新規登録時の設定に戻すとき：9 押す
- ボタンを押すごとに、グループの名前を読み上げます。

ナンバー・ディスプレイサービス

お知らせ

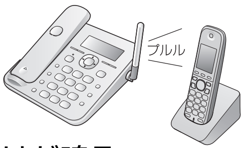
- グループ読み上げの音量は、呼出音量（☞89ページ）の設定によって変わります。
- グループ読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- グループの名前に記号を使っていると、その部分は読み上げません。
- グループの名前の小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- グループの名前を登録していないグループは読み上げません。
- グループの名前を登録すると、親機の電話帳登録時や検索時に表示されます。
- おやすみモードのときは、読み上げません。
- キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

モデムダイヤルインサービス

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーとは…

１つの回線で複数の電話番号を使うことができます。
本機のモデムダイヤルイン機能を使うと、ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用することもできます。

■ 電話がかかってくると…



番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴る

- 受話子機では、親機を呼び出し先に設定した電話に出ることができます。
（受話子機の呼出音は、親機に置いていないときだけ、親機を呼び出し先に設定した電話のときに鳴ります）
- 親機を呼び出し先に設定すると、留守番電話での応答もできます。
留守番電話が応答すると、親機とすべての子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます。
（受話子機でも親機に置いていないときに聞こえます）
- 呼び出し中は、呼び出し先に設定していない親機や受話子機・子機では、電話に出られません。

お知らせ

- 本機で設定できるモデムダイヤルイン番号は最大５つです。
- モデムダイヤルインに設定されていない番号にかかってくると、親機とすべての子機の呼出音が鳴ります。
- おやすみモード中は、モデムダイヤルインによる子機の呼び出しはできません。
- 外線通話中にキャッチホンが入ってもモデムダイヤルインの設定による呼び出しは働きません。
外線通話中の親機または受話子機・子機にキャッチ音が聞こえますので、キャッチホンを受ける操作をしてください。
（☞34ページ「キャッチホンを受ける」）
- 迷惑電話着信拒否、非通知着信、公衆電話着信、表示圏外着信（☞74 ～ 77ページ）で拒否する設定にしている相手から電話がかかってきたときは、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。
- モデムダイヤルインによる子機のみの呼び出しのときは、留守番電話での応答、「0120・0800」着信（☞77ページ）、未登録番号着信（☞78ページ）を拒否する設定は働きません。
- ドアホン通話中に、ドアホン通話をしていない親機または子機を呼び出す番号に電話がかかってきたときは、電話を受けることはできません。
- 発信者番号は主番号での通知となります。

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーを利用するには（契約が必要です）

■ 契約の前にご確認ください。

- 本機では複数の電話番号は同時に通話できません。
- ホームテレホン・構内交換機では使用できません。
- 他サービスとの併用や契約・工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎116（通話料金無料）へ

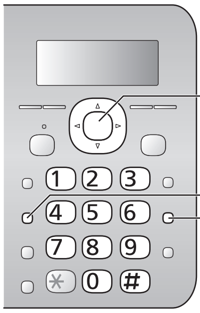
NTTと契約する（有料） ▶ 連絡が来る ▶ 必ずサービス開始後に設定する（☞ 右ページ）

お願い

- １回線に複数台接続（☞112ページ）しないでください。（誤動作の原因）
- 本機は「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を利用してください。
（ダイヤルインサービス利用時は変更する<有料>）

お知らせ

- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。（☞112ページ）
- ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。
- 電話がかかってきたときは、つながる（呼出音が鳴る）までに約４～ 10秒かかります。
- トールセーバー（☞68ページ）がうまく働かないことがあります。



設定のしかた（モデムダイヤルインサービスまたはマイナンバーご利用時）

呼び出す電話機を設定する

1. （機能／決定）押す → # 1 3 1 押す
   - モデムダイヤルイン [決定]押す
2. （機能／決定）押す
3. 「あり」を選ぶ 押す
   - モデムダイヤルイン=あり [▼, ▲]→[決定]押す
4. （機能／決定）押す →（続く）

（続き）

5. 空き番号を選ぶ 押す
   - 電話番号1？ ▮
   - 最大５番号（電話番号１～５）まで設定できます。
6. 電話番号を入力する 押す（1 2 3 4 5 6 7 8 9 0）→（機能／決定）押す
   - 電話番号1？ 1234▮
   - （4～20ケタ）
   - 間違えたときは キャッチ/消去 押す
7. 親機呼出を「する」「しない」を選ぶ 押す →（機能／決定）押す
   - 親機呼出=する [▼, ▲]→[決定]押す
   - 受話子機は、親機呼出の設定に連動します。
8. 子機１呼出を「する」「しない」を選ぶ 押す →（機能／決定）押す →（続けて登録するとき）5へ
   - 子機1呼出=しない [▼, ▲]→[決定]押す
   - ２台以上子機があるときは、続けて選ぶ。
9. 取消 押す

■ **利用をやめるには**（NTTへ連絡し、工事終了後に設定する）

（機能／決定）→ # 1 3 1 →（機能／決定）→「なし」を選ぶ →（機能／決定）→ 取消

お知らせ

- 電話番号１～５には、同じ番号は設定できません。
  下位のケタがすべて一致しているときも同じ番号と判断されます。
  （例）「5678」と「12345678」は設定できません。

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため受話子機・子機の操作ボタンを受けつけないようにできます。



受話子機・子機での操作をできないようにする

受話子機・子機

■ 設定するには

「ピッ」と鳴るまで

[#] 3秒以上押す

キーロックを
設定しました

■ 解除するには

「ピッ」と鳴るまで

[#] 3秒以上押す

キーロックを
解除しました

お知らせ

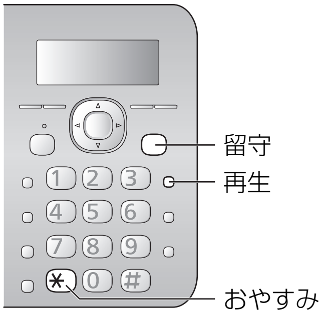
- キーロックを設定すると、
  - 電話をかけることはできません。(「110」「119」などの緊急連絡先にもかけることはできません)
  - 呼出音が鳴っているときに、通話拒否(☞42ページ)やあんしん応答(☞44ページ)の操作をすることはできます。
  - かかってきた電話を受けたり、ドアホンに出ることはできます。
  - 通話中は一時的にキーロックが解除されます。通話を終了すると再度設定されます。
  - 親機の操作はできます。
  - 受話子機・子機のボタンを押すとディスプレイに次のように表示します。

キーロック解除は
[#] 3秒押す

おやすみモードを使う　（続く）

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本機の音を鳴らさないようにできます。

- 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。（☞86ページ「おやすみタイマー」）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、特定の相手からの電話を、呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。（☞87ページ）



- おやすみモードのときは
  - 留守セットされます。（☞62ページ）
  - 親機も受話子機・子機も呼出音（外線・ドアホン）が鳴りません。（内線の呼出音は鳴ります）
  - 着信読み上げ・グループ読み上げは働きません。（☞80・81ページ）
  - 親機のキー確認音は鳴りません。
  - 留守番電話が応答中のスピーカーからの音声は、聞こえません。（☞65ページ）
  - 音声案内などの音声は流れません。（☞3ページ）

おやすみモードにする

■ 設定するには

[＊ トーン / おやすみ(3秒)] 3秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞを
設定しました

■ 解除するには

[＊ トーン / おやすみ(3秒)] 3秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞを
解除しました

- おやすみモードのときは、ディスプレイに「🌙」と表示し、[留守]が点灯します。

- 「新しい用件が 録音されました」と表示されたときは

新しい用件が
録音されました

↓

12月 2日 13:45
用件録音　　3件
（すべての用件の数）

→ 着信がありました
［着信履歴］押す

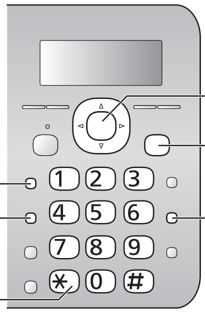
→ おやすみﾓｰﾄﾞ中
呼出音鳴りません

- [再生] 押す（新しい用件が再生されます。新しい用件が録音されていなければ、すべての用件が再生されます）（☞62ページ）

お知らせ

- おやすみモードのときは、次の機能は働きません。
  - 用件転送（☞69ページ）
  - ドアホンワープ（☞101ページ）
  - モデムダイヤルインによる子機の呼び出し
    （モデムダイヤルインで呼出先が子機のみの場合は、留守番電話の応答もできません）
- おやすみモードのときに、用件録音・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになると、新しい用件は録音されません。
- おやすみモードのときに留守セットを解除する（親機は[留守]、受話子機・子機は[F3 キャッチ] → [F3 キャッチ]、詳しくは☞63ページ）と、おやすみモードも解除されます。
- おやすみモードを設定していても、並列接続（☞112ページ）した電話機の呼出音は鳴ります。
  （本機が応答すると呼出音は止まります）

おやすみモードを使う（続き）



おやすみモードにする時間帯を設定する（おやすみタイマー）

おやすみタイマーを設定する

[機能/決定] 押す → [#][1][1][7] 押す → [機能/決定] 押す → 「あり」を選ぶ [▲/▼] 押す → [機能/決定] 押す →（続く）

おやすみタイマー
［決定］押す

タイマー=あり
［▼,▲］→［決定］押す

- 解除は「なし」を選ぶ。

（続き）→ 時間帯を入力する [1]〜[9][0] 押す → [機能/決定] 押す → [取消] 押す

おやすみタイマー
23:00 → 06:30

- 24時間方式で入力。
  （深夜12時は「00:00」）

- 設定した時間帯は、ディスプレイに「🌙」と表示し、[留守] が点灯します。

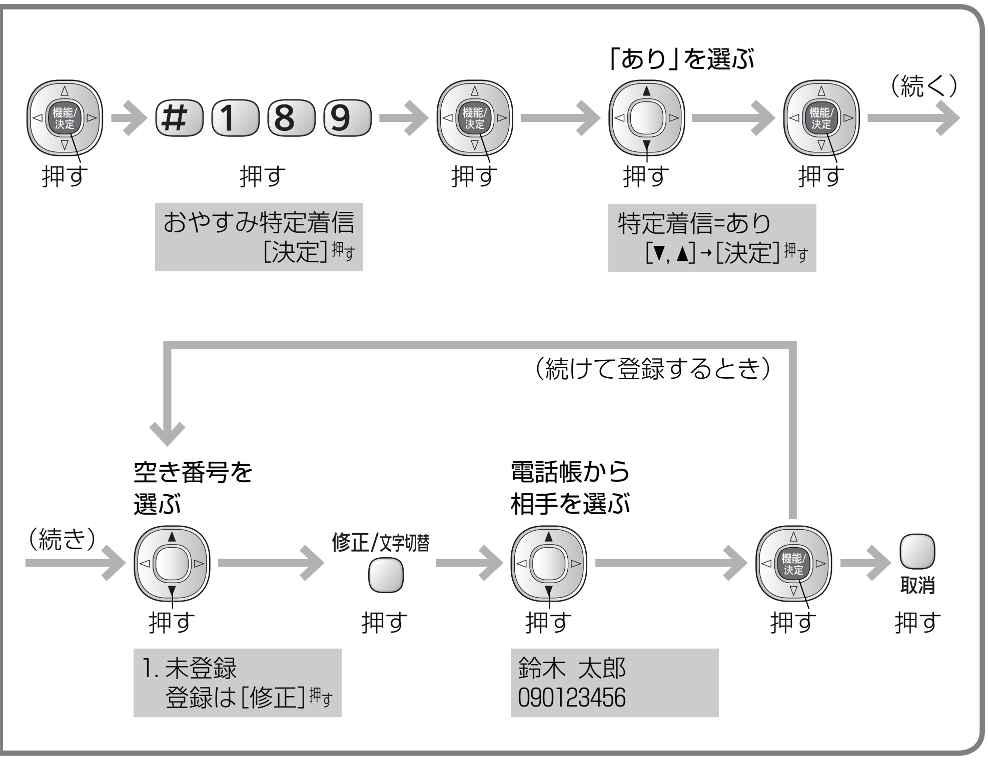
お知らせ

- おやすみタイマー中に、[✱] を3秒以上押すと、おやすみモードは解除されます。
  （おやすみタイマーは解除されません）
- [✱] を押しておやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。
- おやすみタイマーを設定した状態で停電があり、復旧した時刻がおやすみタイマーの時間帯でない場合は、[✱] でおやすみモードに設定されていても解除されます。

おやすみモード中、特定の相手のみ呼出音を鳴らす（ナンバー・ディスプレイ利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。
- 登録した相手から電話があったときは、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。

呼出音を鳴らす相手を登録する
（おやすみ特定着信）
- ９件まで



■ 解除するとき

（個別に）

（機能/決定）→ # 1 8 9 →（機能/決定）→「あり」を選ぶ →（機能/決定）→ 番号を選ぶ → キャッチ/消去 → * → 取消

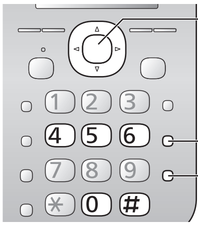
（すべて）

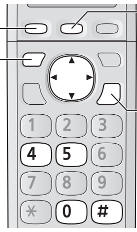
（機能/決定）→ # 1 8 9 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

お知らせ

- 親機の電話帳を修正・消去すると、おやすみ特定着信で登録した番号も修正・消去されます。
- モデムダイヤルインで子機のみ呼び出す番号にかかってきたときは、留守番電話は応答せずに呼出先の子機のみ呼び出します。

呼出音・音量の設定





呼出音を変える

電話がかかってきたときの呼出音を変える

親機

[機能/決定] 押す → [#][0][5][4] 押す → [機能/決定] 押す → 呼出音を選ぶ [▼,▲] 押す → [機能/決定] 押す → [取消] 押す

呼出音 [決定]押す	呼出音=ベル1 [▼,▲]→[決定]押す	呼出音=ベル2 [▼,▲]→[決定]押す

● 選んだ呼出音が鳴ります。

受話子機・子機

[F1] 押す → [#][0][5][4] 押す → [F2] 押す → 呼出音を選ぶ [▼,▲] 押す （続く）

呼出音 ベル1	〈受話子機〉 呼出音 ベル1 ベル2	〈子機〉 呼出音 ベル1 ベル2 ベル3

● 選んだ呼出音が鳴ります。

（続き） → [F2] 押す → [切] 押す

■ 呼出音の種類

	内　容
ベル	８種類のベル
メロディ	JUPITER
	ヴァルキューレの騎行
	CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）
	くるみ割り人形

● 内線電話／ドアホンの呼出音は変更できません。
● 受話子機の呼出音は、親機に置いていないときだけ鳴ります。

内線電話の呼び出しかたを変える

内線電話の呼び出しを音声に変える（音声内線呼び出し）

● 親機で操作します。

[機能/決定] 押す → [#][0][6][6] 押す → [機能/決定] 押す → 「音声」を選ぶ [▼,▲] 押す → [機能/決定] 押す → [取消] 押す

内線呼出 [決定]押す	内線呼出=音声 [▼,▲]→[決定]押す

● 呼出音に戻すときは、「ベル」を選ぶ。

〈呼び出す側の操作〉　内線電話をかけて呼出音が２回聞こえたあと、親機（または受話子機・子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈受ける側の操作〉　内線電話の呼出音が１回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。話すには（☞37ページ『■「 内線呼出」が「音声」のときは』）

● 外の相手と通話中に、通話していない親機や受話子機・子機から内線電話をかけるときは、音声で呼びかけることはできません。（呼出音が鳴ります）

音の大きさを変える

音量の種類	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量（外線／内線／ドアホン／窓センサー※1）	呼出音が鳴っているとき／待機中	8段階＋「切」
受話音量（受話子機・子機）	通話中	6段階
スピーカー音量	（親機） スピーカーホン を押したとき／保留中／留守電応答中／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）／待機中 （受話子機・子機） スピーカーホン を押したとき／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）／待機中	（親機） 8段階※2 （受話子機・子機）6段階

※1 待機中のみ　※2 留守電応答中のみ、9 段階

音量を変える（呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

親機

待機中に：音量/変換 押す → 音量設定

音量の種類を選ぶ：音量/変換 押す → 機能/決定 押す　（例）呼出音量変更（音量の種類を表示）

音量を変える：音量/変換 押す
● 選んだ音量で呼出音が鳴ります。

取消 押す

● 呼出音量を「切」（鳴らさない）に設定するには
音量を変えるときに最小音量で ◁ 押す。（ ▷ 押すと解除）

受話子機・子機

待機中に：音量/変換 押す → 呼出音量／受話音量／ｽﾋﾟｰｶｰ音量

音量の種類を選ぶ：音量/変換 押す → F2 押す → 呼出音量　小▮▮▮▮　大

音量を変える：音量/変換 押す
● 選んだ音量で呼出音が鳴ります。

F2 押す　または　切 押す

● 呼出音量を「切」（鳴らさない）に設定するには
音量を変えるときに最小音量で ▽ 押す。（ △ 押すと解除）

● 呼出音が鳴っているとき・通話中・留守電再生中など（待機中でないとき）に、音量を変えるには
〈親機〉 ◁▷ 押す　〈受話子機・子機〉 ◁▷ 押す（受話子機の外線通話中は、親機の ◁▷ でも変更できます）

● 留守電応答中にスピーカー音量をレベル「0」（鳴らさない）に設定するには
〈親機〉 音量を変えるときに最小音量で ◁ 押す（ ▷ 押すと解除）

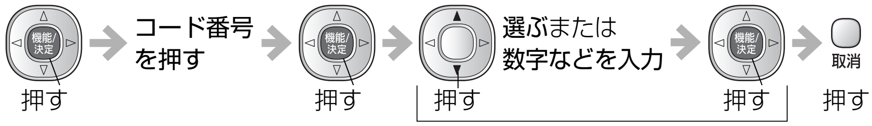
● 親機のスピーカー音量はレベル「0」にしても、次回使うときはレベル「2」の音量になります。

● 内線電話／ドアホンの呼出音や、報知レベルを「低い」に設定しているときの窓センサーの報知音は、「切」にしても最小で鳴ります。
報知レベルを「高い」に設定しているときの窓センサーの報知音は、最大音量になります。

親機の機能一覧

● お買い上げ時は、［　　　］枠の値に設定されています。

■ 変更するときは



一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
最初の設定	現在の日時 〈日付時刻〉	#001	年・月・日・時刻を入力	114
最初の設定	電話回線の設定 〈回線種別〉	#079	**［自動］**、ﾌﾟｯｼｭ、20、10	25
呼出音とベル回数	親機の呼出音 〈呼出音〉	#054	**［ﾍﾞﾙ1］**～8、JUPITER、ｳﾞｧﾙｷｭｰﾚの騎行、CANTATA、くるみ割り人形	88
呼出音とベル回数	外出先から留守セットできるようにする 〈在宅応答〉	#112	**［なし］**、留守、あり ● 留守：呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守セットされる。 ● あり：呼出音が15回鳴ったあと、応答メッセージ中に暗証番号を押す。	68
呼出音とベル回数	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数 〈留守呼出回数〉	#121	2、**［4］**、6、9、ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ ● ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ（☞68ページ）	–
呼出音とベル回数	本機の音を鳴らさない時間帯を設定 〈おやすみタイマー〉	#117	あり、**［なし］** ● あり：時間帯を設定	86
音声の設定	ダイヤルした番号や、入力した文字を音声で読み上げる 〈読み上げダイヤル〉	#130	**［あり］**、なし	3
音声の設定	電話帳などを検索するときに登録されたフリガナを読み上げる 〈電話帳読み上げ〉	#132	**［あり］**、なし	54
音声の設定	電話帳を登録するときなどに操作案内をする 〈親切音声案内〉	#167	**［あり］**、なし	3
電話帳の設定	電話帳に登録する 〈電話帳登録〉	#200	46ページの「名前を入力する」からの操作を行う	46
電話帳の設定	親機の電話帳の内容を受話子機・子機に転送 〈電話帳転送〉	#143	転送先を選ぶ ➡ 内容を選ぶ	56
電話帳の設定	親機の電話帳の内容をすべて消去 〈電話帳全消去〉	#144	＊	–
電話帳の設定	電話帳のグループの名前を登録 〈グループの名前〉	#029	電話帳のグループ（1～9）ごとにグループの名前を入力	60

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
留守番電話の設定	外出先から操作時の暗証番号　〈留守電暗証番号〉	#006	4ケタの数字を入力	68
	用件1件あたりの録音時間　〈用件録音時間〉	#030	2分、最大、応答専用 ● 応答専用（☞65ページ）	65
	用件を外出先に転送　〈用件転送〉	#142	する（転送先登録）、しない	69
	自分の声で応答メッセージを作る　〈自作応答録音〉	#147	録音するメッセージの番号を選ぶ ➡ 録音する	67
	自作メッセージを消す　〈自作応答消去〉	#148	消去するメッセージの番号を選ぶ ➡ ＊	67
	応答メッセージを選ぶ　〈留守応答メッセージ〉	#128	固定1、固定2、自作1、自作2 ● 自作1・自作2：「自作応答録音」でメッセージを作っているときのみ設定できます。	66 67
	用件をすべて消す　〈用件全消去〉	#163	＊	63
	留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く　〈留守音声モニター〉	#074	あり、なし	65
	約1分または約10分前からの通話を録音〈前から録音時間〉	#016	1分、10分	40
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを利用〈ナンバー・ディスプレイ設定〉	#133	自動、あり、なし（やめるとき）	71
	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用〈キャッチホン・ディスプレイ〉	#137	あり（する）、なし（しない）	71
	相手によって呼出音を変える　〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1～9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定	79
	誰からかかってきたかを音声でお知らせ　〈着信読み上げ〉	#182	あり、電話帳、なし	80
	かかってきた電話のグループ名を音声でお知らせ　〈グループ読み上げ〉	#028	あり、なし ● あり：電話帳のグループ（1～9）ごとに設定。 **「着信読み上げ」が「あり」または「電話帳」のときのみ働きます。**	81
	非通知の電話に出ない　〈非通知着信〉	#184	拒否しない、拒否する	76
	公衆電話からの電話に出ない　〈公衆電話着信〉	#186	拒否しない、拒否する	76
	表示圏外の電話に出ない　〈表示圏外着信〉	#187	拒否しない、拒否する	77
	「0120」「0800」で始まる番号の電話に出ない〈「0120・0800」着信〉	#190	拒否しない、拒否する	77

親機の機能一覧（続き）

● お買い上げ時は、［　　　］枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　機能/決定 押す → コード番号を押す → 機能/決定 押す → 押す 選ぶまたは数字などを入力 → 機能/決定 押す → 取消 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
ナンバー・ディスプレイ	親機の電話帳に未登録の電話に設定した時間帯だけ出ない〈未登録番号着信〉	#188	**拒否しない**、拒否する（時刻設定）	78
ナンバー・ディスプレイ	特定の相手からの電話を受けない〈迷惑電話着信拒否〉	#136	あり（拒否する相手を設定）、**なし**	74
ナンバー・ディスプレイ	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受ける〈おやすみ特定着信〉	#189	あり（呼出音を鳴らす相手を設定）、**なし**	87
接続機器の設定	子機を増やす〈子機増設〉	#123	増設番号を選ぶ	110
接続機器の設定	子機を減らす〈子機減設〉	#178	減設番号を選ぶ	110
接続機器の設定	中継アンテナを登録する〈中継アンテナ設定〉	#101	減設=1、増設=2	108
接続機器の設定	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録する〈ワイヤレスアダプター設定〉	#164	減設=1、増設=2	98 99
接続機器の設定	ドアホンを使わなくなったとき〈ドアホン設定〉	#160	**自動**、なし（使わなくなったとき）	97
接続機器の設定	ドアホンの名前を登録する〈ドアホン名前〉	#086	ドアホンごとに名前を入力	99
接続機器の設定	外出先でドアホンを受ける〈ドアホンワープ〉	#162	**なし**、留守（留守セット時）、あり（すべて） ● 留守・あり：転送先を登録。	101
接続機器の設定	窓センサーを登録する〈窓センサー設定〉	#084	減設=1、増設=2	102
接続機器の設定	窓センサーのエリア名を登録する〈窓センサーエリア名〉	#026	変更するエリア名を選ぶ → 新しいエリア名を選ぶ ● 16のエリア名から選択できます。	103
接続機器の設定	窓センサーのエリアを変更する〈窓センサーエリア変更〉	#025	窓センサーを選ぶ → 新しいエリアを選ぶ ● エリア1～3のエリアから選択できます。	103
接続機器の設定	外出先で窓センサーの通知を受ける〈窓センサー通知〉	#085	**なし**、留守（留守セット時）、あり（すべて） ● 留守・あり：通知先を登録。	107

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
その他の設定	保留メロディ〈保留メロディ〉	#022	愛の挨拶、JUPITER、ｳﾞｧﾙｷｭｰﾚの騎行、CANTATA	34
	ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	#058	あり（鳴らす）、なし（鳴らさない）	–
	液晶ディスプレイのコントラストを調整する〈LCDコントラスト〉	#052	濃く、やや濃く、ふつう、やや薄く、薄く	–
	ダイヤルキーのバックライトの点灯・点滅〈ダイヤルキー点灯〉	#018	あり、なし	14
	親機の通話中や着信中、窓センサーの報知中、光るLEDアンテナを点灯・点滅させる〈アンテナ点灯〉	#017	あり、なし	15
	複数の電話番号を使う〈モデムダイヤルイン〉	#131	あり、なし ● あり：電話番号ごとに、呼出先（親機・子機）を設定。	83
	光回線（ひかり電話）、ADSLやISDN回線に接続する〈TA/スプリッタ接続〉	#172	あり、なし ●「あり」に設定すると、電話の声をやや小さくして、反響を抑えます。	111 112
	携帯電話への通話料金を選ぶサービスを利用〈選んでケータイ〉	#198	あり（事業者識別番号を登録）、なし	26
	IP電話解除番号を登録する〈IP電話解除〉	#199	あり（IP電話解除番号を登録）、なし	27
	内線電話を音声で呼び出す〈内線呼出〉	#066	ﾍﾞﾙ、音声	88
	あんしん応答の応答メッセージを設定する〈あんしん応答メッセージ〉	#081	ﾒｯｾｰｼﾞ 1、ﾒｯｾｰｼﾞ 2 ●「ﾒｯｾｰｼﾞ 1」ではメッセージ⑪、「ﾒｯｾｰｼﾞ 2」ではメッセージ⑫が流れます。（☞94ページ）	44
	すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時へ戻す〉	#111	＊ ･･･▶ （機能/決定）	12

■ すべての機能を表示するには（「子機減設」は表示されません）

（機能/決定）→（機能/決定）→「すべての機能を表示」を選ぶ →（機能/決定）→（選ぶ）

ディスプレイを見ながら機能を選ぶ

（機能/決定）→（機能/決定）→ 項目を選ぶ →（機能/決定）→ 機能名を選ぶ

（例）

最初の設定
[決定]押す

● 90〜93ページの項目を順に表示します。

回線種別
[決定]押す

●「子機減設」は表示されません。

メッセージ一覧

本機の状態によってメッセージ①～⑩は自動的に切り替わります。選択することはできません。
〔固定の応答メッセージ（☞66ページ）を切り替えることはできます〕

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
メッセージ①	ただいま電話に出ることができません。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	65・66
メッセージ②	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	65
メッセージ③	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	65・66
メッセージ④	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	65
メッセージ⑤	あなたの電話番号は通知されていません。 おそれいりますが、電話番号の前に「186」を付けて、おかけ直しください。	43・76
メッセージ⑥	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。	43・76
メッセージ⑦	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	43・77
メッセージ⑧	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	75・77・78
メッセージ⑨	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	42・43・45
メッセージ⑩	呼び出しましたが近くにおりません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	68
メッセージ⑪	あんしん応答モードになっています。あなたのお名前をおっしゃってください。	44
メッセージ⑫	失礼ですが、お名前をお伺いしてもよろしいでしょうか？	44

受話子機・子機の機能一覧

● お買い上げ時は、[　　　]枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　F1 押す → コード番号を押す → 選ぶまたは数字などを入力 押す → F2 押す → 切 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
受話子機・子機に名前を付ける（内線呼出時に相手側に表示）〈子機の名前〉	# 0 0 2	名前・フリガナを入力	29
子機の呼出音〈呼出音〉	# 0 5 4	F2 押す [ベル1]～8、JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形	88
子機用充電台から取るだけで電話を受ける〈オフフック応答〉※受話子機は変更できません。	# 0 0 9	あり、[なし] ● なし：（通話）、内線保留、スピーカーホンで受ける。	–
どのキーを押しても電話を受ける（（選択キー） 切 F1 F2 F3キャッチ 以外）〈エニーキーアンサー〉	# 0 6 4	[あり]、なし ● なし：（通話）、内線保留、スピーカーホンで受ける。	32
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	# 0 5 8	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	–
保留中、４秒ごとに「ピーッ」と鳴らす〈保留通知音〉	# 0 6 9	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	34
子機用充電台から取るだけで電話をかける〈クイック通話〉※受話子機は変更できません。	# 0 0 8	あり、[なし]	–
ナンバー・ディスプレイサービスで相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	# 1 3 5	電話帳のグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	79
誰からかかってきたかを音声でお知らせ〈着信読み上げ〉	# 1 8 2	[あり]、なし ● あり：親機の「着信読み上げ」の設定に従います。	80
留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	# 0 7 4	[あり]、なし	65
電話帳に登録する〈電話帳登録〉	# 2 0 0	50 ページの「名前を入力する」からの操作を行う	50
受話子機・子機の電話帳の内容を親機や別の子機に転送〈電話帳転送〉	# 1 4 3	57 ページの「転送先を選ぶ」からの操作を行う	56
受話子機・子機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	# 1 4 4	F2 → F1	–
子機を増やす（先に親機の設定が必要）〈子機増設〉	# 1 2 3	F2	110
子機を減らす〈子機減設〉	# 1 7 8	F2 → F1	110
すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時へ戻す〉	# 1 1 1	F2 → F1 ‥‥▶ F2	12

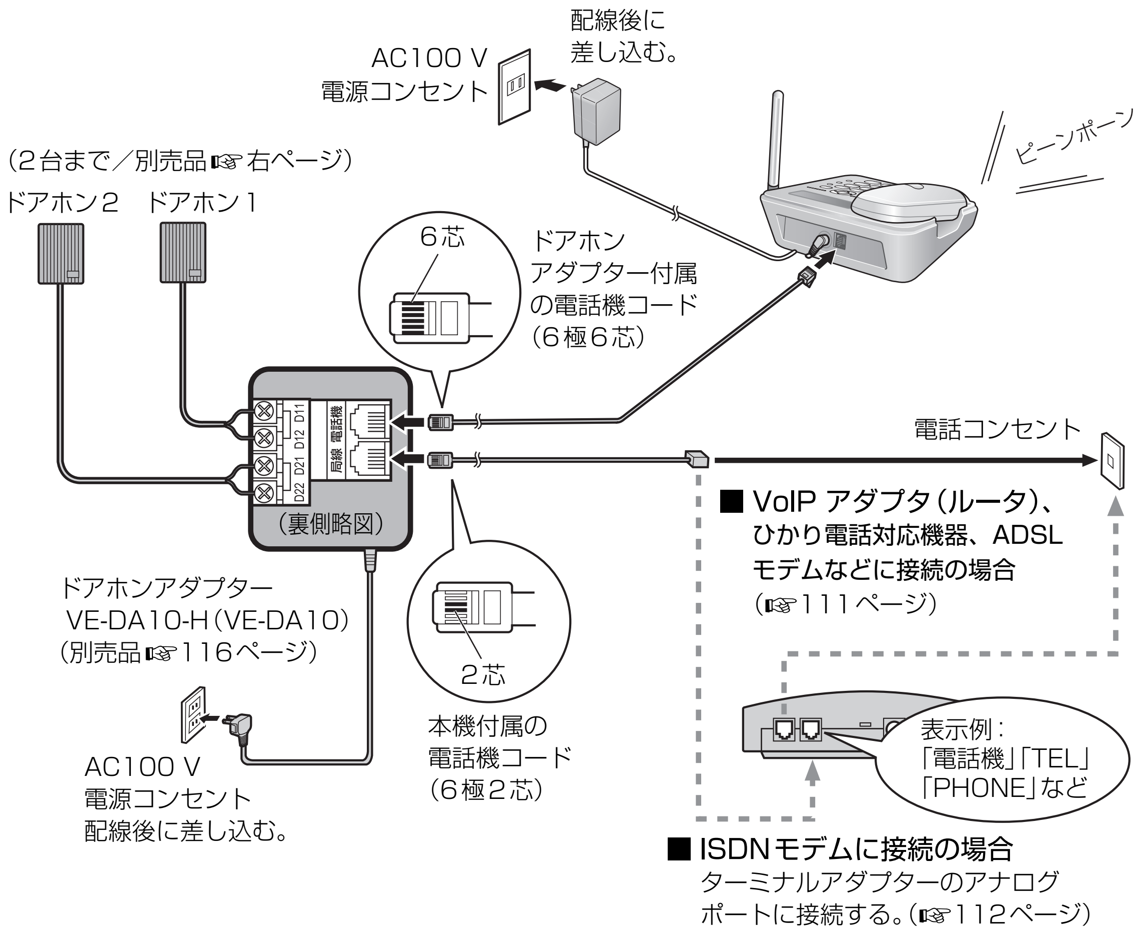
■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは　F1 → F2 → 機能名を選ぶ（例）子機の名前

● 子機減設は表示されません。

メッセージ一覧／受話子機・子機の機能一覧

ドアホンアダプターを使って ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、別売品のドアホンアダプターを使わず、ワイヤレスで本機とドアホン親機を接続できます。(☞98ページ)



■ 接続後、ドアホンを押し、親機または受話子機・子機が鳴ることを確認してください

● 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
(ドアホン1：「ピーンポーン」　ドアホン2：「ピンポーン ピンポーン」)

■ 取付工事と接続について

ドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- テレビドアホンに接続する場合は、テレビドアホンの説明書をお読みください。
- ホームテレホンに接続するとき、ドアホン機能は使えません。
- ドアホンアダプターを使ったドアホンと、ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンは同時に接続できません。
- 「ドアホン名前」でドアホンの名前を登録すると、着信時に登録した名前がディスプレイに表示されます。(☞92ページ)

以下のドアホン・テレビドアホンが接続できます

（2011年10月現在）

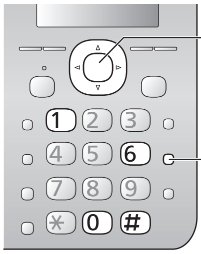
■ ドアホン［パナソニック製品］

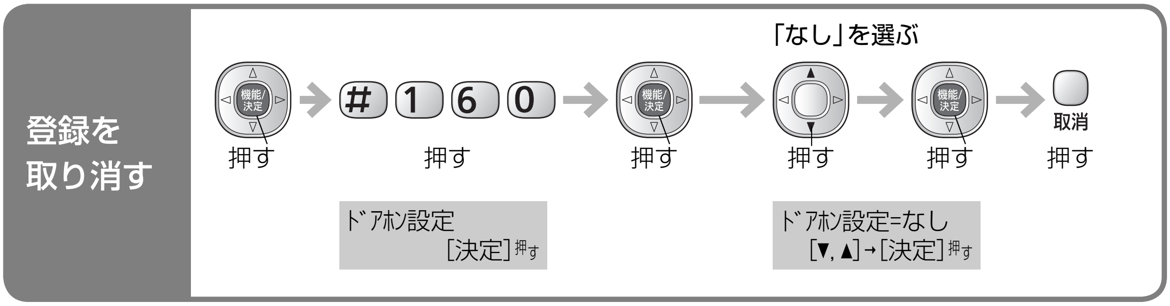
品番：	VL-568KA	VL-568S	VL-581D	VL-594A

■ テレビドアホン［パナソニック製品］

品番：	VL-SV888XAP	VL-SV30X	VL-SV30XDP	VL-SV31KL
	VL-SWD700KL	VL-SV32KL		

ドアホンとの接続をやめるとき





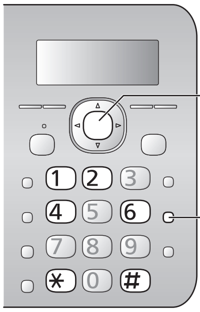
お知らせ

● 再度ドアホンに接続するときは、「ドアホン設定」を「自動」に設定したあと、接続してください。

ワイヤレスアダプター機能を使って ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、別売品のドアホンアダプターを接続しなくても、ドアホンとの通話ができます。（音声のみ）

● 別売品のドアホンアダプターを使って接続するドアホンの場合は（☞96ページ）
● ドアホン１の呼出音は「ピーンポーン」、ドアホン２の呼出音は「ピンポーン ピンポーン」、ドアホン３の呼出音は「ポーン ポーン ポーン」と鳴ります。

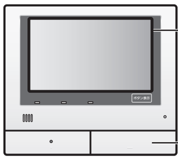


機能／決定

取消

100 m以内
（間に障害物がない場合）

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン



タッチパネル（タッチして操作する）

終了

（例）VL-SWD700KL

親機でドアホン親機を登録する

● 親機・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機能/決定 押す → ＃ １ ６ ４ 押す → 機能/決定 押す → 「増設」を選ぶ ２ 押す

押す	押す	押す	押す
	ﾜｲﾔﾚｽｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ設定 [決定]押す	減設=1 増設=2	ﾄﾞｱﾎﾝ親機を 操作してください

● ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は、自動的に解除されます。

ドアホン親機で登録する

● 親機の操作後、２分以内にドアホン親機を操作してください。

■ VL-SWD700KLの場合

トップメニューで 設定/情報 タッチする → 設定を変更 タッチする → 登録／減設 タッチする → 登録 タッチする →（続く）

（続き）→ ワイヤレスアダプター機能 タッチする → 終わったら 終了 押す

● 登録が完了すると、「登録完了」と表示されます。
● 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。
　● 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
● 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。
（テレビドアホンの取扱説明書をお読みください）

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合
テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
  - ドアホン親機と電話親機の間には、中継アンテナは使えません。
  - 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で2 台までです。
  - 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。
    （同じ番号にすると使えません）
- ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンと、ドアホンアダプターを使ったドアホンは同時に接続できません。
- 「ドアホン名前」でドアホンの名前を登録すると、着信時に登録した名前がディスプレイに表示されます。
  （☞92ページ）

以下のテレビドアホンが接続できます

［パナソニック製品］　　　　　　　　　　　　　　　　　　（2011年10月現在）

品番：VL-SWD700KL

お知らせ

- 接続できるワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン（ドアホン親機）は1台のみです。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。
  2.4 GHz帯を使用しているテレビドアホンには接続できません。

ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンとの接続をやめるとき（減設）

親機で 登録を消す

［機能/決定］押す → ［#］［1］［6］［4］押す（ﾜｲﾔﾚｽｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ設定 ［決定］押す） → ［機能/決定］押す（減設=1 増設=2） → 「減設」を選ぶ ［1］押す → ［＊］押す（ﾄﾞｱﾎﾝを 減設しました） → ［取消］押す

ドアホン親機で 減設する

■ VL-SWD700KL の場合

トップメニューで ［設定/情報］タッチする → ［設定を変更］タッチする → ［登録／減設］タッチする → ［減設］タッチする →（続く）

（続き）→ ［ワイヤレスアダプター機能］タッチする → ［はい］タッチする →（続く）

（続き）→ 終わったら ［終了］押す

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合
テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

ドアホンに出る

来客があったとき



親機で

1. スピーカーホン 押し、話す
   - ドアホンの名前が表示されます。（登録が必要です ☞92ページ）
2. 終わったら スピーカーホン 押す

受話子機・子機で

1. 親機または子機用充電台から取り、内線保留 押し、話す
   - 受話子機を親機に置いているときは、親機から取るだけでつながります。
   - ドアホンの名前が表示されます。（登録が必要です ☞92ページ）
2. 終わったら 切 押す（受話子機は親機に、子機は子機用充電台に戻す）

■ ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき（ドアホンとの通話を切って出る）

〈親機〉スピーカーホン通話中に スピーカーホン を押す → スピーカーホン を押す　〈受話子機・子機〉 切 → 外線

電話中に来客があったとき

電話を切って出る	親機	スピーカーホン 2回押す → 来客と話す
	受話子機・子機	切 押す → 内線保留 押す → 来客と話す
電話を保留して出る	親機	保留/内線 押す → 保留/内線 押す → 来客と話す → 保留/内線 押す → 電話に戻る ● 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。
	受話子機・子機	内線保留 押す → 内線保留 押す → 来客と話す → 外線 押す → 電話に戻る ● 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

■ 本機からドアホンに呼びかけるには

〈親機〉 保留/内線 → ドアホンを選ぶ → （機能/決定） → スピーカーホンで話す

- 7（ドアホン1）～ 9（ドアホン3）を押して選ぶこともできます。

〈受話子機・子機〉 内線保留 → ドアホンを選ぶ → F2

- 7（ドアホン1）～ 9（ドアホン3）を押して選ぶこともできます。

お知らせ

- 次のことは、できません。
  - 受話子機・子機のスピーカーホンでのドアホン通話。
  - ドアホンを使った親機・受話子機・子機との3者通話。
  - ドアホンとの通話を録音する。
  - ドアホンとの通話を（受話子機・子機や親機に）まわす。
  - 留守セット中、来客者の声を録音する。
- 相手と交互に話してください。（同時に話すと途切れることがあります）
- ドアホン通話中に、ドアホン通話をしていない親機または子機に、モデムダイヤルインで電話がかかってきたときは、電話を受けることはできません。

外出先から

ドアホンに出る　ドアホンワープ

外出先から携帯電話などでドアホンに出るための準備

ドアホンからの呼び出しを、自動的に携帯電話などに転送します。

ワープ先（転送先）を登録する

● 親機で操作します。

（機能/決定）押す → # 1 6 2 押す → （機能/決定）押す → 「留守」または「あり」を選ぶ → （機能/決定）押す →（続く）

ﾄﾞｱﾎﾝﾜｰﾌﾟ=留守
[▼,▲]→[決定]押す

● なし：解除
● 留守：留守セット時のみ転送
● あり：すべて転送

（続き）→ 電話番号を入力する 押す → （機能/決定）押す → 取消 押す

ﾜｰﾌﾟ先の電話番号
090123456

（24ケタまで）
● 間違えたときは キャッチ/消去 押す

■ ワープ先（転送先）を変更するときは

（機能/決定）→ # 1 6 2 → （機能/決定）→ 「留守」または「あり」を選ぶ → （機能/決定）→ キャッチ/消去 番号を消す → 新しい番号を入力 → （機能/決定）→ 取消

● フリーダイヤルの番号には転送できません。
● おやすみモードのときは、ドアホンワープはできません。（☞85ページ）
● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機に転送してください。

外出先での操作

1. ドアホンが鳴ると、家から電話がかかる
2. 外出先で電話に出る
   ● 電話に出ないと約50秒で電話が切れます。
3. メッセージに従い、30秒以内に # # 押し、来客と話す
   ● 家に人がいて、本機でドアホンに出たとき「お家の方が応答しました。電話を切ります。」と聞こえ、電話が切れます。
4. 終わったら ※ # 押し、電話を切る

お知らせ

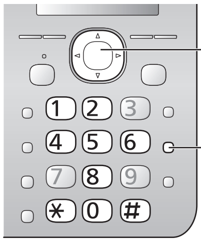
● 転送するたびに、転送先までの電話料金がかかります。
● 電話回線がプッシュ回線のとき、ドアホン呼出から約15秒後に電話がかかってきます。（ダイヤル回線は時間がかかるため、おすすめできません）
● ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。
● 終わるときに ※ # を押すと、トーン信号（ピッポッパッ）がドアホンの相手にも聞こえます。

別売品の

窓センサーを接続する

窓センサーを接続すると、親機や受話子機・子機で窓の開閉状態を確認できます。
また、窓が開いたときに親機と受話子機（親機に置いていないとき）と子機が音や表示でお知らせします。
（☞106ページ「窓が開いたとき」）

- 別売品（☞116ページ）
- 設置できる窓センサーの台数は20台までです。
- 3つの設置エリア（エリア1～3）に分けて管理できます。

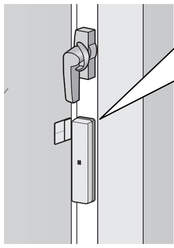


機能／決定

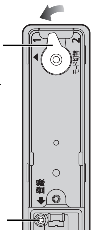
取消

100 m以内
（間に障害物がない場合）

窓センサー



KX-FSD10



モード切替スイッチ

登録ボタン

- 登録するときは本体カバーと電池カバーを開け、電池を外しておいてください。

親機で窓センサーを登録する

- 親機・窓センサーで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

[機能/決定] 押す → [#][0][8][4] 押す → [機能/決定] 押す → 「増設」を選ぶ [2] 押す （続く）

窓ｾﾝｻｰ設定 [決定]押す	減設=1 増設=2	窓= 1 [▼, ▲]→[決定]押す

（続き） → 窓センサーの番号を表示から選ぶ [▲▼] 押す → [機能/決定] 押す → 窓センサーを設置するエリアを選ぶ [▲▼] 押す → [機能/決定] 押す

- 1～20までの空いている番号が表示されます。

ｴﾘｱ=ｴﾘｱ1 [▼, ▲]→[決定]押す

- 設置するエリアとそのエリア名は、あとで変更することができます。（☞右ページ）
エリア名を変更したときは、変更したエリア名が表示されます。

窓センサーで登録する

- 親機の操作後、2分以内に窓センサーを操作してください。

モード切替スイッチを「モード1」にする → 電池を入れ、2分以内に登録ボタンを3秒以上押す

- 電池を入れても「ピッ」と鳴らないときは、窓センサーの取扱説明書をお読みください。
- 「ピッ　ピッ　ピッ」のあと「ピー」と約1秒間鳴ったら登録完了です。

お知らせ

- 窓センサーの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

窓センサーの設置エリアを変える

親機に登録した窓センサーの設置エリアは、あとで変更できます。
● 3つの設置エリアから選択できます。

エリアを変える

（機能/決定）押す → # 0 2 5 押す → （機能/決定）押す → 変更する窓センサーを選ぶ（▲▼）押す → （機能/決定）押す →（続く）

窓ｾﾝｻｰｴﾘｱ変更 [決定]押す

窓　1:ｴﾘｱ1 [▼,▲]→[決定]押す

（続き）→ 新しいエリアを選ぶ（▲▼）押す → （機能/決定）押す → 取消 押す

窓　1=ｴﾘｱ1 [▼,▲]→[決定]押す

● 登録されているエリア名が表示されます。

■ 窓センサーのエリア名を変更するとき

エリア名は、下記から選択できます。
エリア１～３（お買い上げ時の設定）、居間、洋室１、洋室２、洋室３、和室１、和室２、和室３、寝室、キッチン、廊下、階段、１階、２階、倉庫、事務所

（機能/決定）→ # 0 2 6 → （機能/決定）→ 変更するエリア名を選ぶ → （機能/決定）→ 新しいエリア名を選ぶ → （機能/決定）→ 取消

窓センサーとの接続をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

（機能/決定）押す → # 0 8 4 押す → （機能/決定）押す → 「減設」を選ぶ 1 押す →（続く）

窓ｾﾝｻｰ設定 [決定]押す

減設=1 増設=2

窓　1(洋室1) [▼,▲]→[決定]押す

● 登録されている番号のみ表示します。

（続き）→ 使わなくなる窓センサーを選ぶ（▲▼）押す → （機能/決定）押す → ＊ 押す → 取消 押す

● 窓センサー側の操作は不要です。
● 使わなくなった窓センサーは、電池を外してください。（誤動作の原因になります）

窓の開閉状態を見る

現在の窓の開閉状態を確認します。

窓の開閉状態を見る（センサー情報）

親機

「窓ｾﾝｻｰ」を選ぶ　「ｾﾝｻｰ情報を見る」を選ぶ

機能/決定 押す → ▲▼ 押す → 機能/決定 押す → ▲▼ 押す → 機能/決定 押す →（続く）

窓ｾﾝｻｰ
[▼, ▲]→[決定]押す

ｾﾝｻｰ情報を見る
[決定]押す

ｴﾘｱ1（洋室1）
ー全て閉ー

（続き）→ エリアを選ぶ ▲▼ 押す → 機能/決定 押す → 窓を選ぶ ▲▼ 押す → 取消 押す

- 選択したエリアの状態が表示されます。
- 登録されているエリアのみ選択できます。

窓 1
閉じています

- 選択した窓の状態が表示されます。

受話子機・子機

F1 押す → 「窓ｾﾝｻｰ」を選ぶ ▲▼ 押す → F2 押す → F2 押す →（続く）

機能登録ﾓｰﾄﾞ
窓ｾﾝｻｰ
[▼,▲]押す

ｾﾝｻｰ情報
報知ﾚﾍﾞﾙ設定

ｾﾝｻｰ情報
ｴﾘｱ1
（洋室1）
ー全て閉ー

（続き）→ エリアを選ぶ ▲▼ 押す → F2 押す → 切 押す

- 選択したエリアの状態が表示されます。
- 登録されているエリアのみ選択できます。
- 窓の状態が表示されます。
- 表示されていない窓があるときは ◀▶ を押して切り替える。

- 窓の状態表示について
  - 「ー全て閉ー」：エリア内の窓がすべて閉まっています。
  - 「ー開ありー」：エリア内に開いている窓があります。ただし、圏外（電波が届いていない）や、電池交換が必要な窓センサーもある場合は、「ー確認ー」が表示されます。
  - 「ー確認ー」：エリア内に圏外（電波が届いていない）や、電池交換が必要な窓センサーがあります。
  - 「ー閉ー」：窓が閉じています。
  - 「◆開◆」：窓が開いています。
  - 「圏外」：通信できない窓センサーがあります。窓センサーの接続を確認してください。
  - 「電池切れ」「電池切」：電池交換が必要な窓センサーがあります。

■ 外出先から確認するには

留守番電話を外出先から聞けるようにしているときは（☞68ページ）、外出先からトーン信号（ピッポッパ）が出せる電話機で電話をかけて暗証番号を押したあと、次の操作ができます。

- 窓の開閉状態を確認する・・・#2
  窓の状態によって、次のメッセージが流れます。
  「開いている窓はありません」
  「開いている窓があります」
  「圏外の窓センサーがあります」
  「電池切れの窓センサーがあります」
- 窓センサー通知（☞107ページ）を「あり」に設定する・・・#1
- 窓センサー通知（☞107ページ）を「なし」に設定する・・・#0
- 報知レベルの設定「ｵﾝ（高い）」・・・#4
- 報知レベルの設定「ｵﾝ（低い）」・・・#5
- 報知レベルの設定「ｵﾌ」・・・#6

履歴を見る／報知レベルを設定する

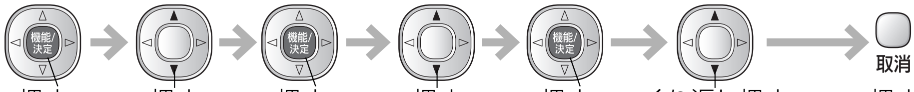
窓が開いた履歴を見る

窓が開いた履歴を確認します。履歴は50件まで保存されます。

窓が開いた履歴を見る

● 親機で操作します。

「窓センサー」を選ぶ　「開いた履歴を見る」を選ぶ　履歴を見る



押す → 押す → 押す → 押す → 押す → くり返し押す → 取消 押す

窓センサー [▼,▲]→[決定]押す	開いた履歴を見る [決定]押す	12月14日　9:58 事務所　窓　2

● 窓が開いた日時、エリア、窓センサーの番号と、報知レベルが交互に表示されます。
● 新しい順に表示されます。

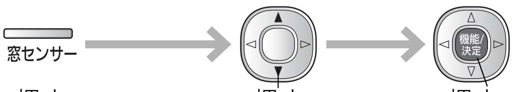
報知レベルを設定する

はじめて窓センサーを登録したときは、「オン(低い)」に設定されます。
使いかたに合わせて変更してください。(☞106ページ「窓が開いたとき(報知レベルと動作について)」)

報知レベルを設定する

親機

報知レベルを選ぶ



窓センサー 押す → 押す → 押す

報知レベル=低い [▼,▲]→[決定]押す	報知レベル=高い [▼,▲]→[決定]押す

● 閉じていない窓があると、「確認が必要な 窓があります」が表示されます。(＊)を押して、☞104ページ「窓の開閉状態を見る」の親機の操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。

受話子機・子機

「窓センサー」を選ぶ　「報知レベル設定」を選ぶ



F1 押す → 押す → F2 押す → 押す → F2 押す（続く）

機能登録モード 窓センサー [▼,▲]押す	センサー情報 報知レベル設定	センサー情報 報知レベル設定	報知レベル設定 オン(高い) オン(低い) オフ

(続き)　報知レベルを選ぶ



押す → F2 押す → 切 押す

報知レベル設定 オン(高い) オン(低い) オフ

窓が開いたとき

窓が開いたとき（報知レベルと動作について）

窓が開いたとき（窓センサー反応時）の動作は、本機での報知レベルの設定（☞105ページ）によって変わります。

報知レベル	親機と受話子機※・子機の動作（※親機に置いていないとき）	窓センサーの動作	外出先では…（窓センサー通知）
オン（高い）	開いた窓のエリア名と窓の番号が表示される 親機の表示例：窓が開きました 和室1（窓 1） 子機の表示例：窓開きました 和室1（窓 1） ↕交互表示 止めるには [取消] 押す ダイヤルキー（親機・子機のみ）とアンテナ（親機のみ）が点滅し、「プルルルプルルル」と約3分間鳴る ● 音量は、呼出音量の設定にかかわらず、最大音量で鳴ります。 ■ 報知音を止めるには 〈親機〉 [取消] 押す 〈受話子機・子機〉 [F1] または [切] 押す	「ヒュンヒュン ヒュン・・・」と約 30 秒間鳴る	窓が開いたときに、携帯電話などにお知らせすることができます。（設定が必要です ☞ 右ページ）
オン（低い）	開いた窓のエリア名と窓の番号が約 10 秒間表示される 親機の表示例：窓が開きました 和室1（窓 1） 子機の表示例：窓開きました 和室1（窓 1） 「ポンポン　ポンポン」と鳴る ● 音量は、設定した呼出音量で鳴ります。（「切」のときはレベル「1」で鳴ります）	「ピーピー　ピーピー」と鳴る	通知しません。
オフ	報知音は鳴りません	報知音は鳴りません。	通知しません。

■「確認が必要な 窓があります」「確認は [機能] →#083を押す」が表示されたとき※
開いている窓や圏外（電波が届いていない）の窓センサーがありますので、窓や窓センサーの状態を確認してください。

■「電池交換が必要な 窓ｾﾝｻｰがあります」「[機能] →#083を押す」が表示されたとき※
電池の残量が少ない窓センサーがありますので、電池を交換してください。

※ [機能/決定]（機能／決定）を押したあと、[#] [0] [8] [3] を押して、☞104ページ「窓の開閉状態を見る」の親機の操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。

お知らせ

- おやすみモード中も鳴ります。
- 報知音が鳴っているときは、外線・ドアホンからの呼び出しがあっても呼出音は鳴りません。
- 報知音が鳴っているときに他の窓が開いたときは、あとで開いた窓センサーに対しての動作に切り替わります。
- 受話子機・子機で合わせて３台が通話中のときは、他の受話子機・子機の報知音は鳴りません。

窓が開いたときに

携帯電話などに通知する 窓センサー通知

外出先の携帯電話などで通知を受けるための準備

報知レベルを「オン（高い）」に設定しているときに窓が開くと、本機から登録した携帯電話などに、自動的に電話がかかります。

通知先を登録する

（機能/決定）押す → # 0 8 5 押す → （機能/決定）押す → 「留守」または「あり」を選ぶ ▲▼ 押す → （機能/決定）押す →（続く）

窓センサー通知
[決定]押す

窓センサー通知=留守
[▼, ▲]→[決定]押す

- なし：解除
- 留守：留守セット時のみ通知
- あり：すべて通知

（続き）→ 電話番号を入力する（1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 #）押す → （機能/決定）押す → 取消 押す

通知先の電話番号
0901▮

（24ケタまで）

- 間違えたときは キャッチ/消去

■ 通知先を変更するときは

（機能/決定）→ # 0 8 5 → （機能/決定）→ 「留守」または「あり」を選ぶ → （機能/決定）→ キャッチ/消去 番号を消す → 新しい番号を入力 （機能/決定）→ 取消

- フリーダイヤルの番号には通知できません。

外出先での操作

窓が開くと、家から電話がかかる

→ 外出先で電話に出る

- 電話に出ないときは
  - 約50秒で電話が切れます
  - 約30秒間隔で10回、その後、約30分間隔で5回かかります

→ 「こちらは窓センサーです。XXXの窓が開きました」が5回流れます

- 家の人がいて、親機の 取消 押すと、電話が切れます。※

→ 電話を切る

※「お家の方が、解除しました。電話を切ります」と流れます。

お知らせ

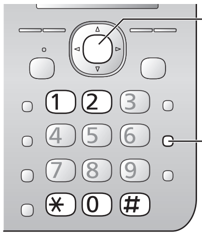
- 通知するたびに、通知先までの電話料金がかかります。
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、通知できないことがあります。
- 親機や受話子機・子機で報知音を止めると、窓センサー通知は中止されます。

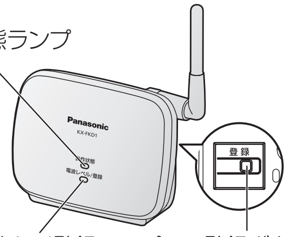
別売品の **中継アンテナを使用する**

子機や窓センサーが親機から離れていたり、壁などの障害物（☞11ページ）があって、下記のような場合は、別売品の中継アンテナを設置すると改善できることがあります。

- 子機での通話が途切れるとき。
- 子機に「圏外」と表示して使えないとき。

- 中継アンテナの設置は2台まで。別売品（☞116ページ）
- 部屋の造りや壁などにより、電波の届く範囲が変わります。親機に登録（☞ 下記）したあと、中継アンテナの取扱説明書に従って適切な位置に設置してください。
- 当社指定のドアホンと組み合わせて使うときは、ドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。
  2.4 GHz帯を使用している中継アンテナは登録できません。

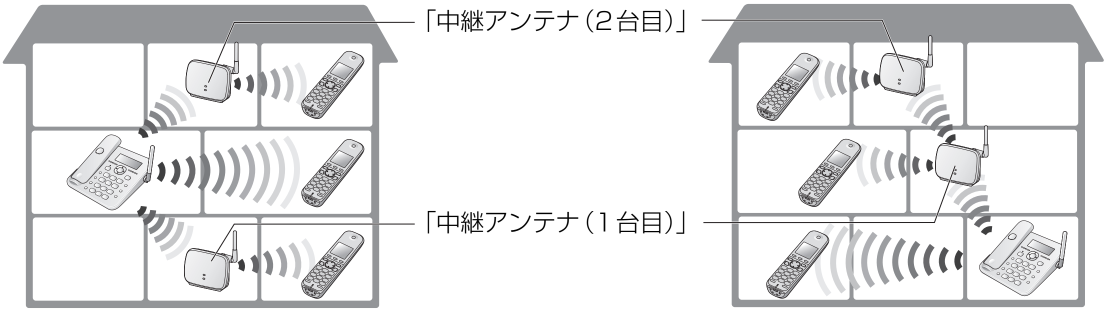




電波のイメージと中継アンテナの設置例

■ 1台ずつ単独で使う（単独接続）
親機の電波を別方向に伸ばします。

■ 2台を連結して使う（連結接続）
2台の中継アンテナを連結接続して、親機の電波をより遠くまで伸ばします。



■ 1台目の中継アンテナを登録するとき

親機で中継アンテナを登録する

- 中継アンテナを、あらかじめ親機の近くの電源コンセントに接続してください。
- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コード抜いてください。

[機能/決定] 押す → # 1 0 1 押す → [機能/決定] 押す → 「増設」を選ぶ 2 押す → 中継アンテナの番号を表示から選ぶ 1 ～ 2 押す

中継ｱﾝﾃﾅ設定 [決定]押す	減設=1 増設=2	増設番号 [1 2]押す

- 1台目は 1 押す

中継アンテナで登録する

- 親機の操作後、2分以内に中継アンテナを操作してください。

登録ボタンを 3 秒以上押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 2台目の中継アンテナを登録するとき

親機で中継アンテナを登録する

- 中継アンテナを、あらかじめ親機の近くの電源コンセントに接続してください。
- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

[機能/決定] 押す → [#][1][0][1] 押す → [機能/決定] 押す → [2] 押す（「増設」を選ぶ） → [2] 押す（中継アンテナの番号を表示から選ぶ） →（続く）

表示
中継ｱﾝﾃﾅ設定 [決定]押す
減設=1 増設=2
増設番号 [. 2]押す

（続き）→ 中継アンテナの使いかたを選ぶ

表示
単独で接続=1 連結で接続=2

- 単独で使うとき [1] 押す
- 連結で使うとき [2] 押す

中継アンテナで登録する

- 親機の操作後、２分以内に中継アンテナを操作してください。

登録ボタンを３秒以上押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 中継アンテナの使用をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

[機能/決定] 押す → [#][1][0][1] 押す → [機能/決定] 押す → [1] 押す（「減設」を選ぶ） →（続く）

表示
減設=1 増設=2
減設番号 [1 2]押す

- 登録されている番号を表示します。
- 連結のときは、「(遠い方)」または「(近い方)」と表示されます。「(遠い方)」から減設してください。

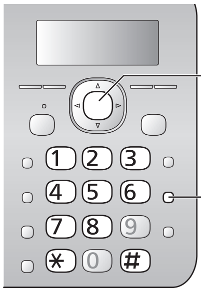
（続き）→ [1]～[2] 押す（使わなくなる中継アンテナの番号を表示から選ぶ） → [＊] 押す → 「中継ｱﾝﾃﾅ 1 減設しました」※が表示されたら [取消] 押す

※減設した中継アンテナによって表示が変わります。

お知らせ

- 設置のしかたなど、詳しくは中継アンテナの取扱説明書をお読みください。
- 離れなど距離が遠い場合には、中継アンテナを使用しても通話できないことがあります。

別売品の 子機を増やす　増設・減設





■ 増やせる子機は

- 別売品をお使いください。(☞116ページ)
- VE-GD51D：あと5台まで。VE-GD51DL：あと4台まで。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。
  2.4 GHz帯を使用している増設子機は登録できません。

新しい子機を親機に登録する

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。
- ドアホン／電話両用タイプの子機は、この操作での登録はできません。
  「■子機の内線番号を選んで登録したいとき」の操作で登録してください。(☞下記)

子機を子機用充電台から取る → 親機の 保留/内線 5秒以上押す → 子機を子機用充電台に置く

- 登録が完了すると、下記が表示されます。

登録しました

- 内線番号の小さい順に登録されます。

■ 子機の内線番号を選んで登録したいとき

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

①親機で操作する

(機能/決定) → # 1 2 3

→ (機能/決定)

増設番号
[1. . . . 6] 押す

- 空いている番号のみ表示します。

②増設する子機の番号を選ぶ

③子機で操作する

- 親機の操作後、2分以内に子機を操作してください。

■ KX-FKD502の場合

F1 → # 1 2 3 → F2

登録が完了すると、下記が表示されます。

登録しました

■ その他の子機の場合

増設子機の取扱説明書をお読みください。

■ 子機を減らすとき(減設)

親機で登録を消す

使わなくなる子機の番号を表示から選ぶ

機能/決定(押す) → # 1 7 8(押す) → 機能/決定(押す) → 1～6(押す) → ＊(押す)

子機減設
[決定] 押す

減設番号
[12. . . 6] 押す

- 登録されている番号のみ表示します。

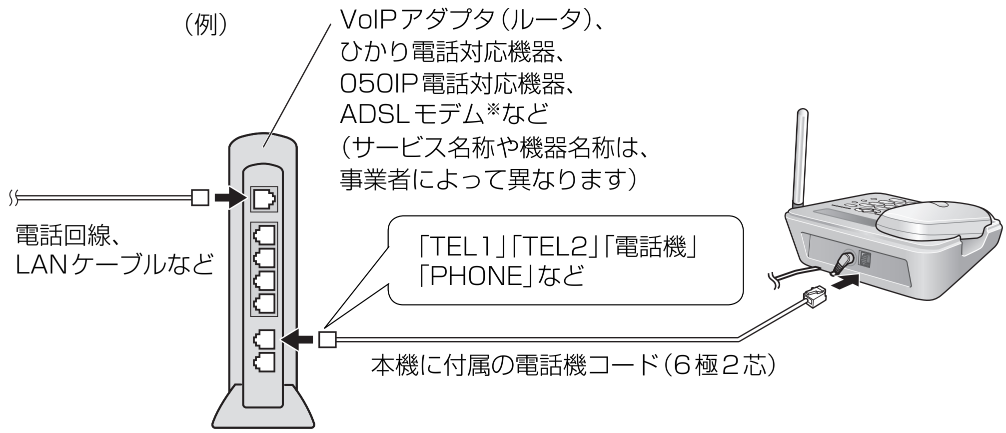
- 子機側は十分に充電し、親機の近くに持ってきてください。
- 子機側の設定は不要です。
- 使用をやめた子機は電池パックを外してください。(誤動作の原因になります)
- 受話子機が登録されている番号6を減設した状態で、本機を使わないでください。(停電時は、受話子機の電池がなくなるまで、受話子機で日付・時刻を保持しています)
- 子機で登録を消すには(☞95ページ「子機減設」)
- 子機がない場合は、親機のみでも減設できます。(ただし、10秒程度時間がかかります)
  親機のみで減設したあと、子機側の登録を消すには(☞95ページ「子機減設」)

いろいろな接続　（続く）

光回線（ひかり電話）やADSLに接続するとき

本機は、NTT のアナログ回線規格に準拠しております。
光回線や IP 電話回線でご利用の場合、接続環境や接続機器によっては、正しく動作しないこともあります。
その場合は、光回線や IP 電話の事業者にお問い合わせください。

● 接続のしかたは、光回線やADSLの事業者にお問い合わせください。



※ ADSLは、スプリッタ（市販品）などが必要な場合があります。

■ 本機の「TA/スプリッタ接続」を「あり」に設定する（☞93ページ）

■ ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは（☞82ページ）、VoIPアダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。

■ 困ったときは

● 電話をかけられない。
（フリーダイヤル・天気予報など）→ 回線種別を手動で設定してください。（☞25ページ）

● 携帯電話にかけられない。→ ひかり電話では、「選んでケータイ」は使えません。解除してください。（☞26ページ）

● 上記を行ってもかけられない。
● 音量が小さい、雑音が多い。
● ナンバー・ディスプレイで相手の電話番号が表示されない。
● 携帯電話に電話をかけると、相手に「非通知」と表示される。

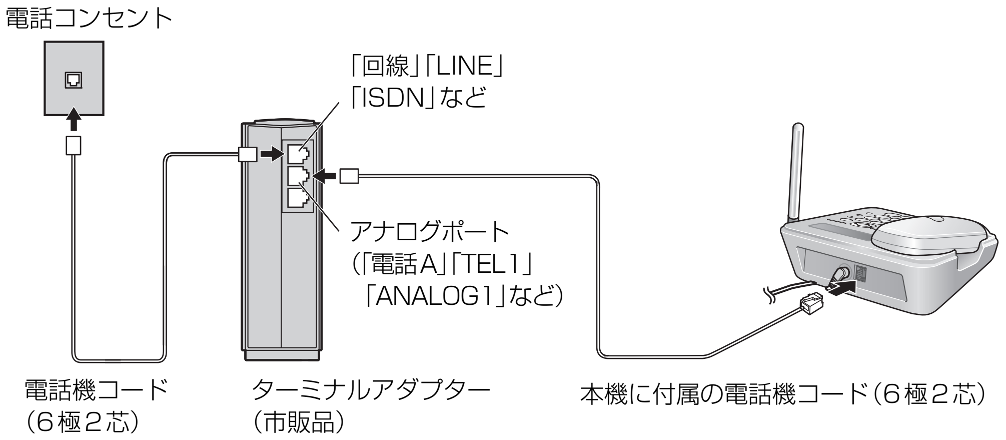
→

＜ADSLの場合＞
本機を電話コンセントに直接つないで確認してください。
正常の場合は、ADSLの事業者に相談してください。

＜光回線の場合＞
光回線の事業者に相談してください。

いろいろな接続（続き）

ISDN回線に接続するとき



■ 本機の「TA/スプリッタ接続」を「あり」に設定する（☞93ページ）

■ 接続したら回線種別の設定を「ﾌﾟｯｼｭ」にする（☞25ページ）

■ こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。

- i･ナンバー、ダイヤルインを利用する。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。
  （リバース〈極性切替〉スイッチとDSUを切り離すスイッチを確認）

ホームテレホンに接続するとき

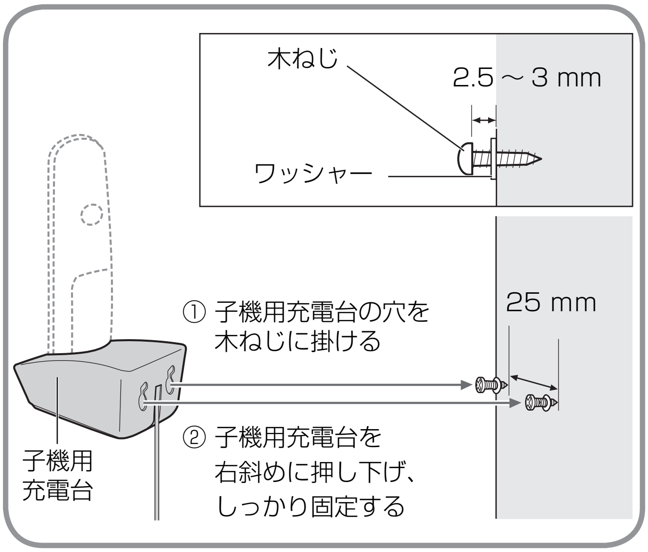
- 接続できるホームテレホン（生産完了品）
  - パナソニック ホームテレホンシステム108・208
  - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、SLTアダプター〔品番：VJ-6153（生産完了品）〕を利用して接続できます。接続方法は、SLTアダプターの取扱説明書をお読みください。
- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルインは使用できませんので、設定を解除してください。（☞71・83ページ）

1回線に複数台接続するとき（並列接続）

- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルイン、マイナンバーを利用しているときは、並列接続しないでください。
  （誤動作の原因になります）
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、受話子機・子機が使えなくなることがあります。
- 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。
  （電話に出てから10秒以内に操作すると、電話が切れることがあります）

子機を壁（柱）に掛ける

別売品の「壁掛け用木ねじ・ワッシャー」（☞116ページ）で子機用充電台を壁掛けできます。



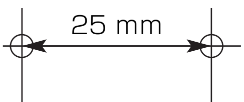
⚠ 注意

壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

● 石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ 18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

壁掛寸法のめやす



日付・時刻を合わせるとき／お手入れ

日付・時刻を合わせるとき



1 （機能／決定）押す → ＃ 0 0 1 押す → （機能／決定）押す

2 年・月・日・時刻を入力し、（機能／決定）押す → 取消 押す

（例）2011年　12月　1日　15時　45分

1 1 1 2 0 1 1 5 4 5

2011年12月01日
15:45

- 時刻は 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00:00」）
- 間違えたときは
  カーソルを合わせる → 入力し直す。

お願い

- 本機に表示される日付・時刻は、めやすとしてご利用ください。1か月に約60秒ずれることがあります。日付・時刻がずれたときは、設定し直してください。
- ディスプレイに表示される時刻がずれていると、タイマー（おやすみタイマーなど）が働く時間帯もずれます。ずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。
- 日付・時刻が初期値に戻ったときは、タイマー（おやすみタイマーなど）は働きません。日付・時刻を設定し直してください。

お知らせ

- 受話子機・子機のディスプレイにも設定した日付・時刻を表示します。（「圏外」のときは表示できません）
- 停電時は、日付・時刻が「初期値」（2011年1月1日00：00）に戻る場合があります。再度、日付・時刻の設定をしてください。（すでに留守番電話や着信履歴などに記録された日付・時刻は残ります）
  受話子機の電池がなくなるまでは、受話子機で日付・時刻を保持します。

親機・受話子機・子機・子機用充電台のお手入れ

お手入れするときは、ACアダプターや電源プラグをコンセントから抜いてください。



- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

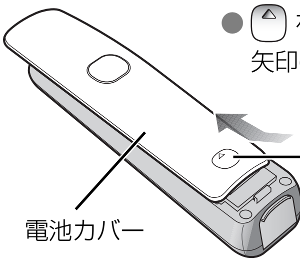
受話子機・子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、
新しいものと交換してください。

❶ 電池カバーを開ける

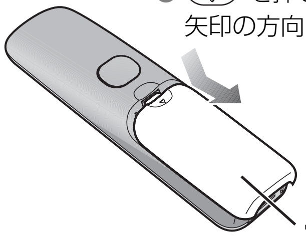
〈受話子機〉

● [▵] を押し下げながら、矢印の方向に引く



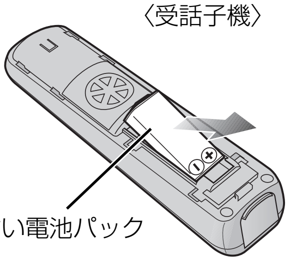
〈子機〉

● [▿] を押し下げながら、矢印の方向に引く

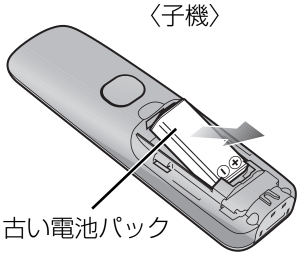


❷ 古い電池パックを外す

〈受話子機〉



〈子機〉



❸ 新しい電池パックを入れて、充電する (☞28ページ)

■ 別売品(KX-FAN55)を使う (☞116ページ)

● 仕様：ニッケル水素電池・DC 2.4 V・650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

Ni-MH

● この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
● ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
● 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

● リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  ●製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  ●一般社団法人ＪＢＲＣ
  および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人ＪＢＲＣのホームページ http://www.jbrc.net/hp/

● リサイクル時のお願い
  ●電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  ●ビニールカバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
  ●電池パックを分解しないでください。

別売品　（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は2011年10月現在のものです。

品　名	品　番	希望小売価格
コードレス子機用電池パック （受話子機・子機用） お買い上げの販売店にて お取り寄せとなります。	KX-FAN55	1,890円（税抜1,800円）
壁掛け用木ねじ・ワッシャー お買い上げの販売店にて お取り寄せとなります。	KX-AN162	210円（税抜200円）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,500円（税抜10,000円）
窓センサー	KX-FSD10	オープン価格※1
	KX-FSD10W（2個）	オープン価格※1
中継アンテナ	KX-FKD1	12,600円（税抜12,000円）

■ 増設子機　（品番の「-W」などは色を表します。「-W」：ホワイト、「-S」：シルバー）

品　番	希望小売価格
KX-FKD502-S※2	16,800円（税抜16,000円）
KX-FKD401-W	14,700円（税抜14,000円）
VL-WD608	30,450円（税抜29,000円）

※1　オープン価格製品の価格は販売店にお問い合わせください。
※2　VE-GD51DLに付属の子機と同じ性能、仕様です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」で
お買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic Pana Sense　http://club.panasonic.jp/mall/sense/

仕様

親　機

電源	ACアダプター (品番:PQLV219JP) AC100 V(50 Hz/60 Hz) (DC 6.5 V)(500 mA)
消費電力	待機時　:約1.1 W 最大時　:約3.4 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約95×162×181 mm (アンテナ除く)
質量	約580 g(受話子機含む)
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
適用回線	電話回線 (ダイヤル回線・プッシュ回線) 新電電(NCC)回線
直流抵抗値	330 Ω ※1
留守番電話	応答メッセージ :デジタル録音方式 オリジナル(約20秒) 固定内蔵 留守番録音 :デジタル録音方式 合計録音時間 :最大約12分

■ メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音・伝言メッセージの合計 最大約12分

● 録音件数が50件になると録音できなくなります。

※1　直流抵抗値が300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。

仕様（続き）

受話子機・子機

電源	専用ニッケル水素電池 （品番：KX-FAN55） （DC 2.4 V）（650 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	受話子機： 約 171 × 48 × 34 mm 子機： 約 175 × 48 × 30 mm
質量	受話子機： 約 160 g（電池パック含む） 子機： 約 150 g（電池パック含む）
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
使用時間	連続通話時間　：約 5 時間 ※2 待受時間　　　：約 150 時間 ※2
充電時間	約 10 時間 ※3
使用可能距離	約 100 m ／見通し距離

子機用充電台

電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時：約 0.3 W （子機を子機用充電台から外しているとき） 充電時：約 0.8 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 47 × 73 × 90 mm
質量	約 155 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %

※2　充電完了した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき。
※3　使用環境温度が 20 ℃、電源電圧が AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

	こんなとき	原因と対応	ページ
電話	電話をかけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	25
		● 電話機コードの接続を確認してください。	22
		●「キーロックの設定」をしていませんか？（受話子機・子機のみ） → [#] を3秒以上押して解除してください。	84
	携帯電話にかけられない	●「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。 → 固定電話会社の事業者識別番号を正しく登録してください。 → 固定電話会社の事業者識別番号を入力するとき、識別番号のあとに [留守]（ポーズ）を入れてお試しください。 → ひかり電話ご利用時は、「選んでケータイ」を解除してください。 → IP電話回線ご利用時は、IP 電話解除番号を正しく登録してください。 ●それでもかけられないときは、固定電話やIP電話の各事業者にお問い合わせください。	26 26 26 27
	フリーダイヤル、天気予報、184や186を付けてかけられない	● IP電話などで使用しているとき、ポーズ（親機は [留守]、子機は [F1]、[通話] を押してからダイヤルする場合は [▶]）を入れるとかからないことがあります。 そのときは、ポーズを入れないでください。	30･32･46･50･73
		● IP電話などで使用しているとき、NTTとの契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ●それでもかけられないときは（☞111ページ）	25 –
	電話を受けられない	● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。	91
		● ダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）	82
	キャッチホンの操作をすると、元の相手との通話が切れたり、切り替わらないことがある	● お客様がご使用されている電話回線と、かかってくる電話回線の種類によっては、キャッチホンが正常に働かなかったり、キャッチホン操作をすると元の通話の相手との通話が切れたりします。 詳しくは、回線の事業者にご相談ください。	–
	通話中、自分の声が相手に聞こえない	● 受話子機や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	16･18
		● ミュートになっていませんか？ ミュートを解除してください。	30･33
	電話を保留したら、電話が切れた	● 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。 （電話に出てから10秒以内に操作すると、電話が切れることがあります）	–

困ったとき（続き）

こんなとき		原因と対応	ページ
受話子機・子機の充電	親機または子機用充電台に置いても、「充電中」と表示されない	● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていませんか？ → 数分間、受話子機・子機を親機または子機用充電台に置いたままにしておくと表示されます。	28
		● 親機のACアダプターまたは子機用充電台の電源コードが電源コンセントから外れていませんか？ → しっかり取り付けてください。	28
	充電完了まで充電しても、通話数分後に「▭」が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	115
	約10時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 途中で受話子機・子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。	28
		● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。	118
		● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。 → 親機のACアダプターをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	28
受話子機・子機の通話	相手の声が途切れたり、雑音が入る	● 親機から離れすぎていませんか？ → 受話子機・子機を親機に近づけてください。	11
		● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ → 場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナの設置をご検討ください。	11 108・116
		● 受話子機・子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ → アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	17・19
	しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる	● 耳の位置から受話子機・子機の受話口がずれていませんか？ → 受話口の位置を耳に合わせ直してください。	−
	受話子機・子機を親機または充電台から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● 受話子機は、子機のクイック通話と同じ動作をしますので、下記の操作を行ってください。（設定は変更できません） ● 子機がクイック通話に設定されています。 ●通話しないときは、［切］を押す。 （そのまま放置しても約90秒後に切れます） ●並列接続した電話機で受けた電話を、受話子機・子機に切り替えるときは、［通話］を押す。	95 95
	親機に近づけても「圏外」と表示され、電話機能が使えない	● 親機の電源が入っていますか？（親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。	22

（続く）

	こんなとき	原因と対応	ページ
親機の通話	相手の声が聞き取りにくい	● スピーカーホンのときは、相手の声が小さくなったり、途切れ気味になることがあります。 → スピーカー音量を小さくすると、改善できることがあります。	89
留守番電話	留守番電話の呼出回数を変更したい	●「留守呼出回数」で変更できます。	90
留守番電話	留守番電話の応答メッセージが流れない	● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ → 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。	62・66 67
留守番電話	[留守] を押しても、留守セット／留守解除／用件再生ができない	● スピーカーホン使用中に操作していませんか？ → スピーカーホンを解除して操作してください。	62・63
留守番電話	外出先から留守番電話を操作できない	● 次の内容を確認してください。 ●トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていますか？ ●暗証番号を登録していますか？	 68・69 68
留守番電話	[留守] が点滅している	● 留守セット中で、下記の場合に点滅します。 ●通話録音されたとき。 ●伝言メッセージが録音されたとき。 ●新しい用件が録音されたとき。 → 用件を再生してください。	 40 61 63 62・63
留守番電話	用件が録音の途中で切れている	● 録音中に６秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。	62
留守番電話	留守セットすると応答専用メッセージが聞こえて、留守番電話に録音できない	●「用件録音時間」の設定を「応答専用」にしていませんか？ → 設定を「2分」または「最大」にしてください。 ●「応答専用」について（☞65ページ）	 91 –
		● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	 41・61・ 62・63
留守番電話	録音した日付・時刻が「 1月 1日 0:00」と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	23・114

こんなとき		原因と対応	ページ
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音量が「切」になっていませんか？ → 音量を調節してください。	89
		● 「おやすみモードの設定」をしていませんか？ → ✱（おやすみ(3秒)） を３秒以上押して解除してください。	85
		● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） → 充電してください。	28
		● モデムダイヤルインで呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。	83
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	● 「在宅応答」の設定を「なし」にしてください。	90
	ドアホンの呼出音が鳴らない	● ドアホンの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「自動」にしてください。	97
		● 「おやすみモードの設定」をしていませんか？ → ✱（おやすみ(3秒)） を３秒以上押して解除してください。	85
		● ６極６芯コードと６極２芯コードが逆になっていませんか？ → 配線を確認してください。	96
		● 電話機本体のACアダプターとドアホンアダプター、もしくはワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。	96

こんなとき		原因と対応	ページ
ナンバー・ディスプレイ	ネーム・ディスプレイには、対応していますか？	● 対応しています。 （かけてきた相手が名前を表示するようにNTT に申し込んでいると、名前を表示します）	70
	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● NTTとの契約が済んで、NTT側の工事が完了していますか？ → NTT窓口（116）にお問い合わせください。	71
		● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。	71
		● 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。	112
		● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	91
		● キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、キャッチホン・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	71
		● ISDN回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ●直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。	112
		● 相手または本機がIP電話サービスに加入しているとき、相手の電話番号が表示されないことがあります。 → IP電話サービス事業者にお問い合わせください。	－
	ネーム・ディスプレイを契約しているが、相手の名前を表示しない	● かけてきた相手が名前を表示するようにNTTに申し込んでいるときだけ表示します。	70
		● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	－
	「表示できません」（受話子機・子機は「外線着信中」）と表示される	● 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	70
	着信した日付・時刻が「1月1日　0:00」と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	23・114

困ったとき（続き）

	こんなとき	原因と対応	ページ
こんなときは	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、下記の操作を行ってみてください。（リセット） 〈親機〉 ACアダプターを抜き、10秒以上待ってから接続し直してください。 〈受話子機・子機〉 電池パックを外し、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。	– 115
	着信履歴ランプが点灯している	● ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出られなかったときに点灯します。 → 着信履歴を見てください。	70 72
	次々に画面が切り替わり、操作案内が流れる	● 電話機コードを接続せずに放置（約20分後）すると、デモモードになります。 → ACアダプターを抜き、10秒以上待ってからACアダプターを接続し直し、電話機コードをつないでください。	22
	親機、受話子機、子機、AC アダプター、子機用充電台が温かい	● 異常ではありません。 （夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） → 異常に熱いときは、ACアダプターや電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
	ACアダプターから音が聞こえる	● 異常ではありません。 （待機中に小さな音が聞こえることがあります）	–
	停電のとき使えますか？	● 親機・受話子機・子機ともに使えません。 ● 本機に登録している内容・応答メッセージ・用件などは消えません。 ● 日付・時刻が初期値に戻ることがあります。 → 戻ったときは、日付・時刻を合わせてください。	12 23・114
	かかってきた電話を直接転送したい	● NTTのボイスワープを利用するとできます。 → NTT窓口（116）にお問い合わせください。	–
	親機の液晶ディスプレイが表示されない	● 親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？ → しっかり奥まで差し込んでください。	22

こんな表示が出たら （続く）

親　機

行	表　示	原因と対応	ページ
ア行	新しい伝言が 録音されました	● 伝言メッセージが録音されたときに表示します。 → 伝言メッセージを再生してください。	61
ア行	新しい用件が 録音されました	● 下記のときに新しい用件が録音されると表示します。 ●留守セット中。 ●おやすみモードのとき。 → 用件を再生してください。	62 85 62・63
カ行	回線種別が設定 できませんでした ↕交互表示 [機能]→#079で 設定してください	● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 → 手動で設定してください。	25
カ行	外線使用中	● 子機が外の相手と電話中に表示されます。 ● モデムダイヤルインで、親機の呼出を「しない」に設定時、その電話番号に電話がかかってくると表示されます。	– 83
カ行	確認が必要な 窓があります ↓ 確認は [機能]→#083押す	● 開いている窓や圏外（電波が届いていない）の窓センサーがあります。 → を押し、# 0 8 3 を押したあと、 ☞104ページ「窓の開閉状態を見る」の親機で『「ｾﾝｻｰ情報を見る」を選ぶ』からの操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。	104・ 105・ 106
カ行		● 窓センサーに親機からの電波が届いていません。 → 中継アンテナを設置してください。	108
カ行	携帯電話に かけるとき ↓ 電話会社の通話 料金割引ｻｰﾋﾞｽを ↓ 利用しますか? はい=✳ いいえ=#	●「 選んでケータイ」の設定が終わっていません。 → ✳ または # を押して機能を使うかどうかを選択してください。	23
カ行	減設できません	● 窓センサーやワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンが登録されていません。 ● 選んだ子機や中継アンテナの番号が登録されていません。 → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	98・ 102 108・ 110
カ行	子機初期化ｴﾗｰ-H82	● 親機に登録している受話子機・子機の情報が消えています。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	–

親　機

行	表　示	原因と対応	ページ
サ行	充電エラー　H34	● 親機の受話子機用充電部の異常により、充電できません。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	－
サ行	使用中 今できません	● 受話子機・子機またはドアホン親機使用中に、親機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 → 受話子機・子機またはドアホン親機での使用が終わってから、やり直してください。	－
サ行	増設できません	● ワイヤレスアダプター機能を使ってすでにドアホンを登録しているときに、もう一台登録しようとしていませんか？ → 登録を変更するときは、一度減設したあと、再度登録し直してください。 ● 選んだ子機や中継アンテナの番号がすでに登録済みではありませんか？ → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。 ● 窓センサーがすでに最大台数（20台）登録されていませんか？ → 不要な窓センサーを一度減設したあと、再度登録し直してください。	98・99 108・110 102・103
サ行	増設できません	● 子機増設時、スピーカーホン使用中に登録しようとしていませんか？ → スピーカーホンを解除して、もう一度やり直してください。	110
タ行	着信がありました ［着信履歴］押す	● 電話に出られなかったときに表示します。 → ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、着信履歴を確認してください。	72
タ行	転送 できませんでした	● 受話子機・子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
タ行	転送 できませんでした	● 受話子機・子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	28
タ行	転送 できませんでした	● 転送先（受話子機・子機）の電話帳に空きがありますか？ → 受話子機・子機で不要な相手先を消去してください。	51
タ行	電池交換が必要な 窓センサーがあります ↓ 確認は ［機能］→♯083押す	● 電池の残量が少ない窓センサーがあります。 → [ナビゲーションボタン] を押し、♯ 0 8 3 を押したあと、 ☞104ページ「窓の開閉状態を見る」の親機で『「センサー情報を見る」を選ぶ』からの操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。窓センサーの電池を交換してください。	106
タ行	電話機コードを 接続してください	● 電話機コードが正しく接続されていません。 → 正しく接続してください。	22
タ行	電話機コードを 接続してください	● 電話機コードが接続されている場合は、回線業者に確認してください。（電話回線が何らかの原因で不具合の場合があります）	－
タ行	電話帳がいっぱい 登録できません	● 電話帳に空きがありません。 → 不要な相手先を消去してください。	47
タ行	電話帳未登録の 着信を拒否します	● 「未登録番号着信」が「拒否する」に設定されています。 親機の電話帳に登録されていない相手からの電話を拒否します。	78
タ行	登録できません	● モデムダイヤルインですべての電話機を「呼出＝しない」に設定しようとしていませんか？ → 必ず、1台以上の親機または子機を「呼出＝する」に設定してください。	83
タ行	登録できません U72	● モデムダイヤルインで同じ番号を入力しようとしていませんか？ → 違う番号を入力してください。	83

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
ナ行	内線使用中	● 子機と子機が内線電話中に表示されます。	－
ナ行	ﾅﾝﾊﾞｰ･Dが使えるようになると ↓ この機能がはたらきます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？	71
		● ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、本機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	－
ハ行	日付･時刻の設定 ［機能］押す	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 23ページ 3 の操作を行って、日付・時刻を設定してください。	－
ハ行	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	70
ハ行	表示できません	● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	70
ハ行	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ ｴﾗｰ	● ドアホン、子機、中継アンテナ、窓センサーを登録時、指定時間内に登録操作が完了しなかったため、登録に失敗しました。 → もう一度最初からやり直してください。	98・102・108・110
マ行	窓ｾﾝｻｰが増設されると ↓ この機能がはたらきます	● 窓センサーが登録されていません。 → 窓センサーを使うときは、登録操作を行ってください。	102
マ行	迷惑設定いっぱい 登録できません	● 迷惑電話着信拒否に空きがありません。 → 不要な電話番号を個別に解除してください。	74
マ行	ﾒﾓﾘｰいっぱい U82 録音できません ↓ 不要な用件を消去してください	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	40・61・62・63
ヤ行	有効な番号が登録されていません ↓ 登録できません	● 未登録番号拒否やおやすみ特定着信の設定時、親機の電話帳に５ケタ以上の電話番号が登録されていないなど、有効な電話番号がない場合に表示されます。 → 有効な電話番号を電話帳に登録してください。	78・87 46
ラ行	録音中停電　U83	● 留守番電話の用件録音中・通話録音中・伝言メッセージ録音中に停電になり、録音内容が途中で消えています。 → 保留/内線 取消 ２回続けて押す。（１回目で内線呼出、２回目で内線呼出を中止し、表示が消えます）	－

こんな表示が出たら（続き）

受話子機・子機

	表　示	原因と対応	ページ
ア行	親機使用中	● 親機で留守番電話の操作などをしているときに表示されます。	–
	親機に接続 できません	● 受話子機や子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 親機の電源が入っていますか？（親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。（停電中は使えません）	22
カ行	外線使用中	● 親機や受話子機、別の子機が外の相手と電話中に表示されます。 ● モデムダイヤルインで、子機の呼出を「しない」に設定時、その電話番号に電話がかかってくると表示されます。	– 83
	外線着信中	● 電話がかかってきています。	–
		● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時は、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってくると表示されます。	70
	圏外 圏外	● 親機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。	11・21
		● 親機の電源が入っていますか？（親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。（停電中は使えません）	22
サ行	ｻｰﾁ停止中 再開はF3押す	● 親機からの電波が届いていない状態（圏外）で約３時間が経過しました。（受話子機・子機は使えなくなっています） → 受話子機・子機を使えるようにするには、F3（ｷｬｯﾁ）を押してください。	–
	使用中 今できません	● 親機や受話子機、別の子機、ドアホン親機使用中に、受話子機・子機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 → 受話子機または別の子機やドアホン親機での使用が終わってから、やり直してください。	–
タ行	〈受話子機〉 通話録音中 残りわずか 〈子機〉 通話録音中 残りわずか です	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージで親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	41・61・ 62・63

受話子機・子機

	表　示	原因と対応	ページ
タ行	転送 できません	● 受話子機や子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 転送先の受話子機や子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	28
		● 転送先の電話帳に空きがありますか？ → 転送先で不要な相手先を消去してください。	47・51
		● 親機が使用中ではありませんか？ → 親機を使い終わってから、操作してください。	—
	電話帳が いっぱいです	● 受話子機や子機の電話帳に空きがありません。 → 受話子機や子機で不要な相手先を消去してください。	51
ナ行	内線使用中	● 親機や別の子機が内線電話中に表示されます。	—
ハ行	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	70
マ行	〈受話子機〉 窓センサーが 増設されると ↓ この機能が はたらきます 〈子機〉 窓センサーが 増設されると この機能が はたらきます	● 窓センサーが登録されていません。 → 窓センサーを使うときは、登録操作を行ってください。	102
	〈受話子機〉 迷惑設定が いっぱいです 〈子機〉 迷惑設定が いっぱいです 登録 できません	● 迷惑電話着信拒否に空きがありません。 → 不要な電話番号を親機で個別に解除してください。	74
	〈受話子機〉 メモリーフル 録音 できません 〈子機〉 メモリーいっぱい 録音 できません	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージで親機のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	41・61・62・63
ラ行	録音 できません	● 通話録音の操作を行ったときに親機の使用中や別の受話子機・子機が内線電話をしていると、通話録音はできません。 → 親機の使用や受話子機・子機の内線電話が終わってから、やり直してください。	—

保証とアフターサービス（よくお読みください）

ご相談の前に

① 119～129ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
② パナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターや電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	コードレス電話機
品　番	VE-GD51DL VE-GD51D
故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**

保証期間：お買い上げ日から本体１年間　**【持込修理対象商品】**

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間　5年

当社は、このコードレス電話機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後５年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は……………………………………

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口　365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-983**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

● 修理に関するご相談は…………………

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

- 停電などの外部要因により、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、12ページの「個人情報について」を必ずお読みください。

■各地域の修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

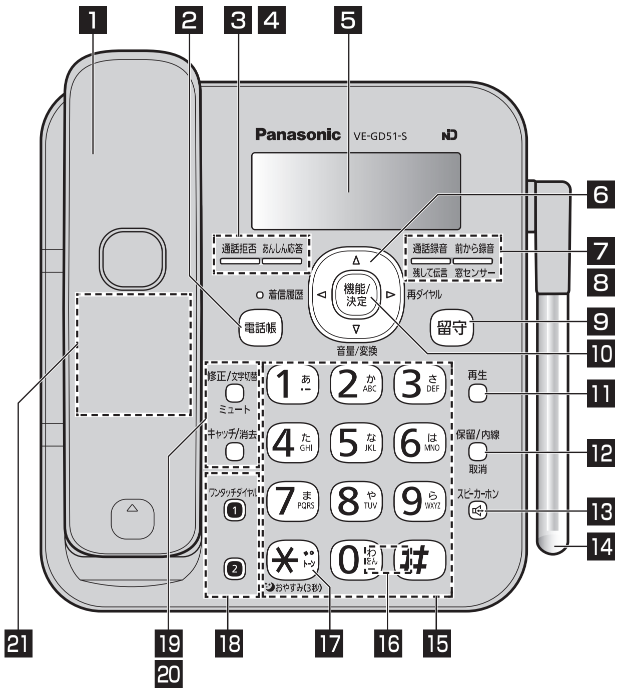
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0511

Quick Reference Guide

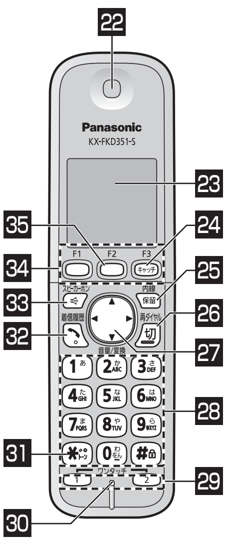
Parts Descriptions

VE-GD51 Base Unit

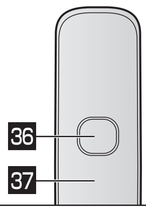


1 Cordless Handset
2 Phone book button
3 Block button
4 Secure button
5 Liquid crystal display
6 Caller ID button (着信履歴)
Redial button (再ダイヤル)
Volume control button (音量/変換)
7 Call Record/Voice memo button
8 Enhanced Record/Window sensor button
9 Auto Answer button & indicator
10 Function/Set button
11 Playback button
12 Hold/Intercom/Cancel button
13 Speakerphone button
14 Antenna & Call/Talk indicator
15 Numeral/Character buttons
16 Microphone (Back side)
17 Tone button (to switch to DTMF tone)
18 One-touch Dial buttons
19 Edit/Character entry mode/Mute button
20 Flash/Clear button
21 Speaker (Base Unit)

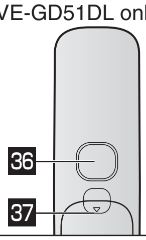
Cordless Handset / Personal Phone



KX-FKD351 :
Cordless Handset



KX-FKD502 :
Personal Phone
(VE-GD51DL only)



22 Earpiece
23 Liquid crystal display
The size of LCD may differ according to the model.
24 Auto Answer button/Flash button
25 Hold/Intercom button
26 Off button
27 Caller ID button (着信履歴)
Redial button (再ダイヤル)
Volume control button (音量/変換)
28 Numeral/Character buttons
29 One-touch Dial buttons
30 Microphone
31 Tone button (to switch to DTMF tone)
32 Talk button
33 Speakerphone button
34 Multi-operation buttons
35 Phone book button
36 Speaker
37 Battery cover

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

Basic Operations

- The number after the button shows the location of the button described in the previous page.
- Cordless Handset can be used in the distance like a personal phone.
- Operate the base unit to use the cordless handset.

Base unit (VE-GD51)

■ To make a call

Lift the cordless handset. ➔ Dial (15)....To end the call, place the cordless handset on the base unit or press 切 (26).

■ To receive a call

When the phone rings... ➔ Lift the cordless handset.

■ To place the current call on hold

Press 内線 保留 (25) during a call with the cordless handset.
(You can place the cordless handset on the base unit.)

■ To retrieve the held call

- If you have returned the cordless handset on the base unit, lift the cordless handset.
- If you have not returned the cordless handset on the base unit, press 内線 保留.

■ To transfer the held call to the personal phone

Press 保留/内線 取消 ➔ # during a call. (➔ When you use multiple personal phones, press 1 - 5 (Intercom No.).) ➔ Place the cordless handset on the base unit when the other party answers.

■ To use TAM (Telephone Answering Machine)

When you leave home, press 留守 (9) to turn on the indicator.
(To deactivate, press 留守 again to turn off the indicator.)
➔ When receiving a call while TAM is activated, it answers the call automatically in Japanese, and records the incoming messages.
Then, the 留守 indicator starts flashing.
➔ When you return home, press 留守 to play back the messages.
The 留守 indicator turns off and the answering mode is deactivated.
After playing back the messages, press ✱ (17) to erase the messages or press # to keep the messages.
To play back the messages while TAM is deactivated, press 再生 (11).
*Up to 50 messages can be recorded for approx. 12 minutes in total.

■ To hear recorded messages while away from home (Remote control) Preparation before you leave home

Store a remote control number.
With the cordless handset placed on the base unit, press (機能/決定) (10) ➔ # 0 0 6. ➔ Press (機能/決定). ➔ Enter the desired 4-digit number.
➔ Press (機能/決定), then press 保留/内線 取消.
When you leave home, press 留守 to turn on the indicator.

To hear messages

Dial your home phone number. ➔ While the outgoing message is played back...
➔ Enter your remote control number.
➔ Announcement ➔ Press 4. ➔ You will hear recorded messages if any.

NOTE

- This operation can be made only from telephones which can send DTMF signals.

Personal phone (KX-FKD502) (VE-GD51DL only)

■ To make a call

Lift the personal phone from the charger and press (32). ➔ Dial.......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

■ To receive a call

When the phone rings... ➔ Lift the personal phone from the charger and press . ➔ Talk......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

■ To make a call using the speakerphone (Hands-free talk)

Press スピーカーホン (33). ➔ Dial. ➔ Talk to the microphone (30)......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

■ To receive a call with the speakerphone (Hands-free talk)

When the phone rings... ➔ Press スピーカーホン.
➔ Talk to the microphone.....To end the call, press 切.

■ To place the current call on hold

Press 内線 保留 (25) during a call.

■ To retrieve the held call

Press 内線 保留.

■ To transfer the held call to the base unit

Press 内線 保留 ➔ # during a call. (➔ When you use multiple personal phones, press 0.)
➔ Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

■ To transfer the held call to another personal phone

Press 内線 保留 ➔ # during a call. ➔ Press 1 - 6 (Intercom No.). ➔ Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

さくいん

数字・アルファベット

あ　行

か　行

さ　行

た　行

な　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

わ　行

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機の製品情報をホームページで見ることができます。　http://panasonic.jp/phone/

別売品は…　（116ページをご覧ください）

● 使いかた・お手入れなどの
ご相談は……………………………………

ご相談の前に

・「困ったとき」(119ページ)を
ご確認ください。
・右記のサポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」なども
ご活用ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-983**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…………………

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のコードレス電話機の点検を！

こんな症状はありませんか

● 電源を入れても動かないことがある。
● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
● ACアダプターや電源プラグ・コードが熱を持っている。
● 時刻表示が大幅にくるうことがある。
● その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、ACアダプターや電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687　東京都目黒区下目黒二丁目３番８号

GD51 DL

PNQX3546YA　Y0611TU2091